世界史を受講するみなさんへ

【はじめに】

リュシアン・フェーヴルは，“問題なくして歴史なし”と言いました。

マルク・ブロックは，“現代について何も知らないなら，過去について知ろうと努力してもおそらく無駄である”と言っています。

現代についての問題意識の重要性を説く，いずれも高名な歴史家の言葉です。

みなさんにとっての世界史は，大学入試のための受験で必要な科目の一つであって，そんな大所高所から俯瞰する余裕などないよ～と思うかもしれません。
もっともなことです。
まずは，どうやれば覚えられるの～？と叫びたいことでしょう。
でも勉強には動機づけが必要です。
現代の諸問題の根本的な理由は，世界史を知ることからしか見えてきません。
しかも一部の地域の歴史ではなく，世界全体の歴史です。

この講座は，高校の世界史探究の全分野を全29講で網羅するスタンダードレベルの通史です。
枝葉末節の情報や用語はとことん省き，世界史受験生がおさえておくべき基本的な事象と因果関係を丁寧に説明しています。そして，入試のためのアドバイスが満載です。
本講座が，みなさんの受験対策にとって，大いに頼れるサポーターになると確信しています。

村山秀太郎

目　次

第１講　イスラーム以前のオリエント史 …………………………… p4

第２講　古代ギリシアと共和政ローマ ………………………… p10

第３講　ローマ帝国とイスラーム以前のインド史 ……………………… p17

第４講　ゲルマン民族・スラヴ民族・ビザンツ帝国 ……………………… p23

第５講　西ヨーロッパ中世世界 ………………………… p29

第６講　神聖ローマ帝国・ヨーロッパの海洋進出・宗教改革 ………… p36

第７講　ネーデルラントの独立・テューダー朝とステュアート朝 …… p42

第８講　宗教戦争と絶対王政（フランス・ドイツ） ……………………… p48

第９講　ロシア絶対王政とアメリカ独立革命 ………………………… p53

第10講　フランス革命とナポレオン ………………………… p58

第11講　中国史（後漢まで） ………………………… p64

第12講　中国史（隋まで） ………………………… p69

第13講　中国史（南宋まで） ………………………… p73

第14講　中国史（明・永楽帝まで） ………………………… p78

第15講　中国史（清・乾隆帝まで） ………………………… p83

第１講
イスラーム以前のオリエント史

古代エジプト

〔１〕古代エジプト文明

「エジプトはナイルの賜物」（**ヘロドトス**．前５C）

・**ノモス**（部族国家）

・**ファラオ**（エジプト王）による神権政治

古王国　　都　**メンフィス**

・**ピラミッド**時代

　・三大ピラミッド（**ギザ**）…**クフ**・カフラー・メンカウラー王

中王国　　都　**テーベ**

・**アメン**（**アモン**）（テーベの守護神）崇拝

　→　**アメン**（**アモン**）**＝ラー**信仰

・**ヒクソス**の侵入

新王国　　都　**テーベ**

・トトメス３世

・**アメンヘテプ４世**（**アメンホテプ４世**）

　アメン＝ラー信仰（多神教）　→　**アテン**（**アトン**）（一神教）

　自らをアクエンアテン（イクナートン）と改称

　　・**テル＝エル＝アマルナ**へ遷都　**アマルナ美術**

・ツタンカーメン

・ラメス２世

　・カデシュの戦い（前1286．対ヒッタイト）

　・モーセによる“出エジプト”

アッシリア王国の侵入・支配（前671）

・四王国時代（前612 ～前525）…エジプト独立（第26王朝）

アケメネス朝による侵入・支配（前525）

エジプト文字・書体

・**神聖文字**（**ヒエログリフ**）…象形文字．神殿，石碑

・神官文字（ヒエラティック）…**パピルス**に記録

・**民用文字**（**デモティック**）

ロゼッタ＝ストーン

・神聖文字・民用文字・ギリシア文字の３書体で刻む

・**シャンポリオン**（仏）…ギリシア文字をもとにヒエログリフを解読（19C）

オベリスク（細長く先端が四角柱）

太陽暦　→　**ユリウス暦**（前１C．ローマ時代に改良）

測地術（幾何学の起源）　十進法

〔2〕古代メソポタミア文明

古代メソポタミア

“肥沃な三日月地帯”

・メソポタミア（**ティグリス・ユーフラテス川**流域）～シリア・パレスチナ

・原始農耕遺跡

①**シュメール人**＜民族系統不明＞

　・**都市国家**（神殿中心）形成

　　・**ウル**・**ウルク**・ラガシュなど

　・神権政治・**楔形文字**の使用・『シュメール法典』

②**アッカド人＜セム語系＞**

・サルゴン１世がメソポタミアを統一

③**バビロン第１王朝**〔前19C～前16C．**古バビロニア王国**〕　都　**バビロン**

・**アムル人＜セム語系＞**

・**ハンムラビ王**（位　前18C）…全メソポタミア統一

　・『**ハンムラビ法典**』制定（『シュメール法』の継承）

　　・同害報復の**復讐法**

・**ヒッタイト人**の侵入で滅亡

④**インド＝ヨーロッパ語系（語族）**の移動と**ヒッタイト人**

・**小アジア**に建国

・**鉄製武器**の使用

・「**海の民**」の侵入により崩壊

⑤**ミタンニ王国**〔前16C～前13C．**メソポタミア北部**〕

⑥**カッシート人**〔**メソポタミア南部**〕

〔3〕東部地中海沿岸の民族＜セム語系民族の活動＞

A.アラム人…**ダマスクス**を中心に西アジア**内陸貿易**を独占

　・**アラム語**

　・**アラム文字**

B.フェニキア人…**地中海交易**

　・**シドン**・**ティルス**

　・植民市**カルタゴ**（母市ティルス）

　・**フェニキア文字**（表音文字）をギリシアへ伝える　→　**アルファベット**

C.ヘブライ人（族長アブラハム）

モーセによる「**出エジプト**」（前13Ｃ）

・ヘブライ王国…**ダヴィデ王・ソロモン王**

　・分裂（ソロモン王の死後）

　・<北>**イスラエル王国**…**アッシリア王国**に滅ぶ（前722）

　・<南>**ユダ王国**…**新バビロニア**に滅ぶ（前586）

　　・**バビロン捕囚**（前586 ～前538）

　　・**アケメネス朝**による解放　→　**イェルサレム**に神殿再興・**ユダヤ教**成立

　・**ユダヤ教**

　　・イェルサレム神殿（ソロモン神殿）…唯一神**ヤハウェ**

　　・**選民思想**

　　・**メシア（救世主）の待望**

　　・『**旧約聖書**』

〔4〕オリエントの統一

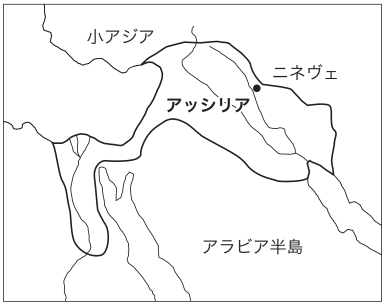
⑴**アッシリア王国（ミタンニ王国から独立）**

アッシュルバニパル王（位　前７Ｃ）

…大図書館建設（世界最古．**ニネヴェ**）

新バビロニア・メディア連合軍により滅亡（前612）

服属民族に対する過酷な支配



アッシリア王国の最大領域

⑵**四王国時代**（前612 ～前525）

リディア<印＝欧語系>…小アジア

・世界最古の鋳造貨幣

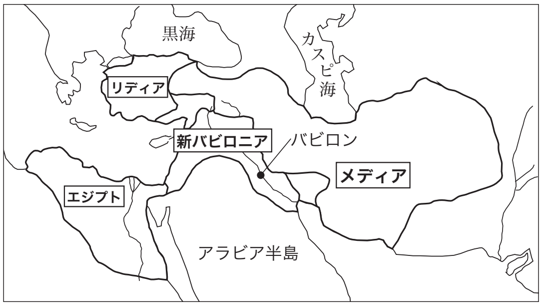
新バビロニア（カルデア）<セム語系>

…メソポタミア．都　バビロン

・ネブカドネザル２世…**バビロン捕囚**（前586
　～前538）

エジプト…第26王朝独立

メディア<印＝欧語系>…イラン



四王国時代

⑶**アケメネス朝**〔前550 ～前330〕　都　**スサ　→　ペルセポリス**

ペルシア人<**印＝欧語系**>　**ゾロアスター教（拝火教）**信仰

①**キュロス２世（〝解放者〟）**

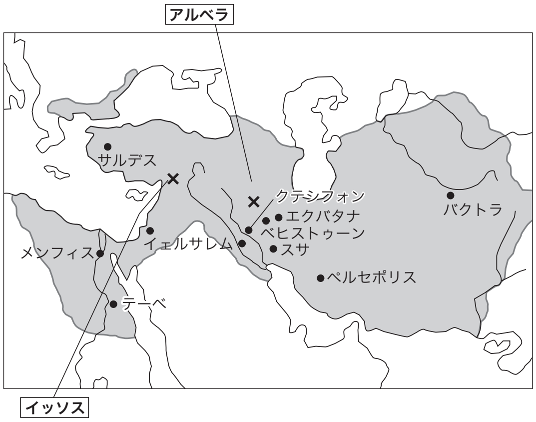
・メディアから独立・建国　リディア・新バビロニアを征服

・新バビロニア征服時…バビロン捕囚からヘブライ人を解放

②カンビュセス２世

・エジプト征服（前525）　全オリエント支配

③**ダレイオス１世**（位　前６C）…新都**ペルセポリス**の造営
・エーゲ海北岸からインダス川
・中央集権体制…全土を約20州に分割
・**サトラップ**（知事）
・**王の目**・**王の耳**（監察官）
・**王の道**（サルデス～**スサ**）・**駅伝制**
・寛容な政治…ヘブライ人のユダヤ教信仰・フェニキア人の貿易奨励
・**ペルシア戦争**での敗北（④**クセルクセス１世**）
アレクサンドロス大王によって滅ぼされる（前330）



アケメネス朝の最大領域

〔５〕アレクサンドロス大王の後継国である，セレウコス朝からの独立国
バクトリア…**ギリシア系民族**…アム川流域に建国
パルティア…**イラン系**
アルサケスの建国…アルサケス朝（中国名：**安息**）
ササン朝により滅ぶ

〔６〕ササン朝〔224 ～ 651〕　都**クテシフォン**
イラン系
アルダシール１世による建国…**ゾロアスター教の国教化**　**→教典『アヴェスター』**
シャープール１世（この時期マニ教=ゾロアスター教+キリスト教+仏教．成立）
・東：**クシャーナ朝**を破る
・西：**ウァレリアヌス**（ローマ軍人皇帝）を捕虜とする（260．エデッサの戦い）
ホスロー１世（６C）
・東：**突厥**と連合して**エフタル**を挟撃
・西：**ユスティニアヌス帝**（ビザンツ皇帝）との抗争
ニハーヴァンドの戦い（642．対イスラーム）に敗北・滅亡（651）

ササン朝美術　→　法隆寺の四騎獅子狩文錦　正倉院の漆胡瓶

ササン朝の領域

第１講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①ナイル川によって生きるエジプトは，一時は異民族の侵入があったが，メソポタミアと異なり砂漠と②海に囲まれているため，③セム語系の人びとが長期にわたって④高度な文明を営んだ。

2　①セム語系の②アムル人がバビロン第１王朝（③古バビロニア王国）をおこし，④キュロス２世のときに全メソポタミアを支配した。

3　はやくから①鉄製の武器を使用したヒッタイト人は，B.C.17世紀半ばごろ②イラン高原に強力な国家を建設して③バビロン第１王朝を滅ぼし，さらにシリアにも進出して④エジプトと戦った。

4　エジプトでは①中王国時代には，中心は上エジプトの②メンフィスに移ったが，その末期に③シリアから遊牧民④ヒクソスが侵入し，国は一時混乱した。

5　B.C.14世紀には，①トトメス３世（②アクエンアテン）が③テル＝エル＝アマルナに都を定め，従来の神々の崇拝を禁じて④一つの神だけを信仰する改革をおこなった。

6　エジプトで発達した①測地術は，ギリシアの②幾何学のもとになり，太陰暦と並んで用いられた③太陽暦は，のちにローマ帝国で採用されて④グレゴリウス暦となった。

7　①シリアに多くの都市国家を建設した②アラム人は，B.C.1200年ごろから③ティルスを中心に内陸都市を結ぶ④中継貿易に活躍した。

8　①ヘブライ人はエジプトで②新王国の圧政に苦しみ，B.C.13世紀に指導者③ダヴィデに率いられて④パレスチナに脱出した（「出エジプト」）。

9　イスラエル王国は①ヒッタイトに滅ぼされ（②B.C.722年），ユダ王国も③新バビロニアに征服されて，④B.C.586年に住民の多くはその都であるバビロンに連れ去られた（バビロン捕囚）。

10　初めてオリエントを統一した①アッシリア王国は，属民の反抗で②四つの王国に分裂した。その後，③リディアから独立したアケメネス朝が再びオリエントを統一し，④ダレイオス１世は，各州にサトラップをおいて統治した。

11　イランでは，①セレウコス朝から独立したギリシア系の②バクトリアとイラン系の③パルティアが成立した。その後，ササン朝が勢力を広げ，④シャープール1世はエフタルを滅ぼし，ビザンツ帝国のユスティニアヌス帝と対立した。

解答

1　③→エジプト語系　　2　④→ハンムラビ王　　3　②→小アジア
4　②→テーベ　　5　①→アメンヘテプ４世（アメンホテプ４世）
6　④→ユリウス暦　　7　③→ダマスクス　　8　③→モーセ
9　①→アッシリア王国　　10　③→メディア　　11　④→ホスロー１世

第2講
古代ギリシアと共和政ローマ

〔1〕エーゲ文明

青銅器文明

	クレタ（ミノア）文明	**ミケーネ文明**	**トロイア**（トロヤ）文明
時代	前2000 ～前1400年頃	前1600 ～前1200年頃	前2500 ～前1200年頃
民族	クレタ人（民族系統不明）	アカイア人（ギリシア系）	不明
中心	**クノッソス（クレタ島）**	**ミケーネ・ティリンス**	**トロイア**（小アジア）
遺跡	**クノッソス宮殿**	**ミケーネ**の城壁・**獅子門**	トロイアの城壁
美術	海洋生物・植物（写実的）	戦士・狩猟（尚武的）	
文字	絵文字→線文字A（未解読）	線文字B （英．**ヴェントリス**が解読）	
滅亡	アカイア人により滅亡	諸説あり	
発掘	**エヴァンズ**（英）	**シュリーマン**（独）	**シュリーマン**（独）

ギリシア人（インド＝ヨーロッパ語族）の南下・暗黒時代

第1波（前20C頃）

・**イオニア人**・**アカイア人**・**アイオリス人**の南下

・アカイア人…**クレタ文明**の破壊・**ミケーネ文明**の形成

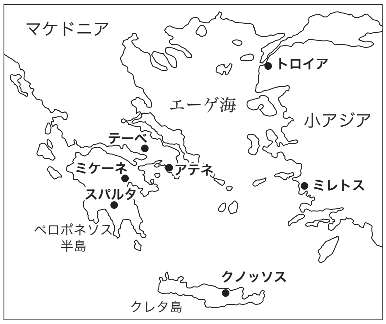
第2波（前12C頃）

・**ドーリア人**が**鉄器**を伴って南下

ミケーネ文明の崩壊（前1200頃）「**海の民**」の侵入

ギリシア人の分化…イオニア人・アイオリス人・ドーリア人

暗黒時代…ミケーネ文明の崩壊～ポリス形成（約400年間）



エーゲ文明

〔2〕ポリスの成立と発展

・貴族を中心に**集住**（**シノイキスモス**）…アテネ型（イオニア人）

アクロポリス（城山）

アゴラ（公共広場）

ヘレネス…古代ギリシア人の自称（ヘラス…ギリシア国土）

バルバロイ（聞き苦しい言葉を話す者）…異民族の蔑称

共通の言語（文字）・神話　**ホメロス**の詩（『イリアス』『オデュッセイア』）

隣保同盟（ポリスの宗教的同盟）

オリンピアの祭典　**デルフィの神託**（アポロン神殿）　オリンポス12神

植民活動

・**植民市**…地中海・黒海沿岸に建設

　・**マッサリア**（現マルセイユ）・**ネアポリス**（現ナポリ）

　・**タレントゥム**・**シラクサ**

　・**ビザンティオン**（現イスタンブル）・**ミレトス**（小アジア）など

・**リディア**より鋳造貨幣が伝わる（前７C頃）

・平民が**重装歩兵**として活躍（**ファランクス**（長槍密集隊形）での戦闘）

スパルタの国制

・**征服型**ポリスの形成

リュクルゴス

身分制

・完全市民（ドーリア系征服民）

・**ペリオイコイ**（周辺民）…不完全市民

・**ヘイロータイ**（被征服民）…隷属農民

代表的な植民市

〔３〕アテネ民主政治のあゆみ

①王政（有力者のもとに集住）

②**貴族政治**（民主化．ドラコンが法律を成文化，前621）

③**財産政治**　**ソロンの改革**（前594）

債務の帳消し・**債務奴隷**の禁止

④**僭主政治**…**ペイシストラトス**（前561）

⑤**民主政の基礎を確立**

クレイステネスの改革（前508）・**オストラキスモス**（**陶片追放**）

・**ペルシア戦争**（前500～前449）…『歴史』（**ヘロドトス**）

　・**イオニア植民市**（**ミレトス**中心）**の反乱**（前500）

　・**マラトンの戦い**（前490）…アテネ重装歩兵の勝利

　・**サラミスの海戦**（前480）

　　…アテネ海軍（**テミストクレス**指導）の勝利

　・**プラタイアの戦い**（前479）

　　…アテネ・スパルタ連合軍の勝利

　・**デロス同盟**の結成

ペルシア戦争要地

⑥**アテネ民主政治**の完成

ペリクレス時代（前443 ～前429）…**アテネ全盛時代**

・**無産市民**（軍艦の漕ぎ手）の発言権増大

・**民主政治**の完成…**奴隷制**が基礎

民主政治の特徴

・**直接民主政**…**民会**（18歳以上の自由民男性で構成）が最高機関

・女性・奴隷…参政権なし　・**陪審員**を市民から選出

ポリスの没落

ペロポネソス戦争（前431 ～前404）…『歴史』（**トゥキディデス**）

・アテネ（デロス同盟）⇔　スパルタ（**ペロポネソス同盟**）

・アテネ…ペリクレスの死（前429）

⑦**衆愚政治**

テーベの台頭

・テーベ（エパメイノンダス主導）がスパルタを破る（レウクトラの戦い．前371）

〔４〕ヘレニズム時代

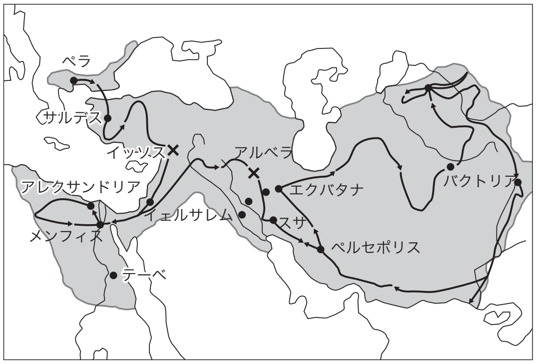
マケドニアの台頭（前４Ｃ）

①**フィリッポス２世**

カイロネイアの戦い（前338）…アテネ・テーベ連合軍を撃破

コリントス同盟（ヘラス同盟）

・スパルタを除く全ギリシアを支配



アレクサンドロス大王の進路

②**アレクサンドロス大王**

・**東方遠征**

イッソスの戦い（前333）

→　アルベラの戦い（前331．アケメネス朝**ダレイオス３世**敗走）

アレクサンドリア市の建設・**コイネー**（共通語）の使用・集団結婚

③**ディアドコイ**（後継者）戦争（前301．イプソスの戦い）

ａ．**アンティゴノス朝マケドニア**

ｂ．**セレウコス朝シリア**…**バクトリア**・**パルティア**の独立

ｃ．**プトレマイオス朝エジプト**…**アレクサンドリア**市の発展…ヘレニズム世界の中心

ムセイオン（王立研究施設）の建設…自然科学の発達

〔5〕共和政ローマ

ラテン人（**古代イタリア人**の一派）…**ティベル河畔**に建国（前753？）

・伝説…ロムルスとレムスによる建国

①**王政**…**エトルリア人**の王による支配（～前509）

②エトルリア人の王を追放（共和政開始）

元老院（セナトゥス）…**貴族**（**パトリキ**）

コンスル（**執政官**．統領）

ディクタトル（**独裁官**）

平民（**プレブス**）の台頭…**重装歩兵**として活躍

ａ．**護民官設置**（前494）

ｂ．**十二表法**（前450）

ｃ．**リキニウス・セクスティウス法**（前367）

ｄ．**ホルテンシウス法**（前287）

・平民会の議決が元老院の承認なしでも国法となる…身分闘争おわる

イタリア半島の統一と分割統治

・**タレントゥム**（ギリシア人植民市）の陥落（前272）　半島統一

・**分割統治**…差別待遇から団結・反抗を防止

・自治市（参政権を除く市民権・納税・軍役義務）・植民市（市民権）・同盟市（市民権なし・軍役義務）

③**ポエニ戦争**（前264～前146）

・原因…**カルタゴ**（フェニキア人植民市）とローマの西地中海商業圏を巡る争い

・経過

・第１回…**シチリア島**獲得（初の**属州**）

・第２回

・カンネーの戦い（前216）…**ハンニバル**（カルタゴの将軍）がローマ軍撃破

・ザマの戦い（前202）…**大スキピオ**（ローマの将軍）がハンニバルに大勝

・第３回（前149～前146）…**小スキピオ**がカルタゴ征服

・結果…ローマが西地中海を支配（農業国　→　商業国）

・**アンティゴノス朝マケドニア**征服（前168），属州化（前146）

・**セレウコス朝シリア**…ポンペイウスによる征服（前63）

・**プトレマイオス朝エジプト**…**アクティウムの海戦**に敗北（前31）・属州化

④**ローマ社会の変容**

・**ラティフンディア**（奴隷労働に基づく大土地経営）の発達…第２回ポエニ戦争後発達

・**中小農民の没落**

“パンと見世物”を要求する無産市民化

騎士（**エクイテス**）・**新貴族**（**ノビレス**）の台頭

・**騎士**…属州での**徴税請負**・土木事業などで富裕化した新興の市民
・**新貴族**…富裕な貴族・平民の出身者

⑤**グラックス兄弟の改革**（前133 ～前121）… “内乱の１世紀” のはじまり
リキニウス・セクスティウス法の復活…土地所有の制限
派閥抗争…**閥族派**と**平民派**の対立
・**平民派**…平民会を基盤とする一派（新貴族・騎士階級らの進出）
・**マリウス**（平民派）…軍制改革（軍隊の私兵化）
・**閥族派**…官職・軍事権を独占し寡頭政治による元老院支配を守ろうとする一派
・スラ（閥族派）…**同盟市戦争**（前91 ～前88）を鎮圧
・**ポンペイウス**（閥族派）…スラの後継者

奴隷反乱
・**スパルタクス（剣奴）の反乱**…ポンペイウス・クラッススが鎮圧

⑥**三頭政治**
元老院を排除して政権を独占
第１回三頭政治（前60 ～前53）
・**クラッスス**（騎士階級）
・**ポンペイウス**（閥族派）
・**カエサル**（平民派）…**ガリア遠征**
カエサルの独裁（終身独裁官）
・**共和派**（**ブルートゥス**など）による暗殺（前44）
第２回三頭政治
・**レピドゥス**
・**アントニウス**…**エジプト女王クレオパトラ**と連合
・**オクタウィアヌス**
・**アクティウムの海戦**（前31）…アントニウス・クレオパトラ連合軍を破る, “内乱の１世紀” に終止符
・**プトレマイオス朝エジプト**滅亡（前30）…ヘレニズム時代の終焉
・ローマによる地中海制覇

第2講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　アケメネス朝の支配に対して，①サルデスを中心とした②イオニア地方の③ギリシア人植民市は反乱を起こした。これをきっかけに始まったのが，④ペルシア戦争である。

2　ペルシア戦争勝利後，①エーゲ海周辺の多くのポリスは②ペルシア再攻に備えて③デロス同盟を結び，④スパルタはその盟主となった。

3　①アテネは，疫病の流行で②テミストクレスを失ってから政治が混乱し，ついに③ペルシアと結んだ④スパルタに敗れた。

4　ポリスを作らなかったギリシア人の一派である北方のマケドニアが①フィリッポス２世のもとで軍事力を強め，②B.C.338年③マラトンの戦いで④テーベとアテネの連合軍を破った。

5　①ヘレニズム時代にはギリシア風の都市が多数②東方に建設され，ギリシア文化が広まった。なかでも③エジプトの④カイロは，経済・文化の中心都市として大いに栄えた。

6　①B.C.287年には②リキニウス・セクスティウス法により，平民会の決議が元老院の許可なしに全③ローマ人の国法となることが定められ，ここに平民と④貴族との政治上の権利は同等となった。

7　ローマは，地中海①西方を支配していた②ギリシア人植民市③カルタゴの勢力と衝突し，３回にわたる④ポエニ戦争（B.C.264 ～ B.C.146）が起こった。

8　属州統治の任務を負った元老院議員や，属州の①徴税請負を行う②騎士階層は，戦争捕虜である③奴隷を多数使った大土地所有（④コロナトゥス）を営んだ。

9　①オクタウィアヌスは，エジプトの女王クレオパトラと結んだ②アウグストゥスをB.C.31年に③アクティウムの海戦で破り，④プトレマイオス朝エジプトは滅ぼされてローマの属州となった。

解答

1　①→ミレトス　2　④→アテネ　3　②→ペリクレス
4　③→カイロネイアの戦い　5　④→アレクサンドリア
6　②→ホルテンシウス法　7　②→フェニキア人　8　④→ラティフンディア
9　②→アントニウス

第３講
ローマ帝国とイスラーム以前のインド史

〔1〕ローマ帝国

A.元首政〔プリンキパトゥス．前27 ～後284〕

アウグストゥス

・**オクタウィアヌス**

・元老院より**アウグストゥス**（**尊厳者**）の称号を受ける（前27）

・**プリンケプス**（第１の市民）を自称し，共和政を尊重（元老院と共同統治）した帝政

・ゲルマン人との戦い（後９．トイトブルクの戦い）に敗れ，ゲルマニア経営を断念

パクス＝ロマーナ（**ローマの平和**）

・**五賢帝時代**（96 ～ 180）

・**ネルウァ帝**

・**トラヤヌス帝**…**最大版図**

・**ハドリアヌス帝**…長城建設(ブリタニア)

・**アントニヌス＝ピウス帝**

・**マルクス=アウレリウス=アントニヌス帝**

・哲人皇帝（ストア派）

・**大秦王安敦**（『後漢書』）…後漢へ使者を派遣（166）・日南へ

ローマ帝国と周辺地域

・貿易…季節風貿易

・サータヴァーハナ朝などとの交易…『エリュトゥラー海案内記』

カラカラ帝

・アントニヌス勅令（212）…カラカラ帝が全属州自由民に対して**ローマ市民権**を付与

・**軍人皇帝時代**（235 ～ 284）…「３世紀の危機」

B.専制君主制〔ドミナトゥス．後284 ～ 476〕

ディオクレティアヌス帝（位284 ～ 305）

・**専制君主政**（皇帝崇拝を強要）

・**四帝分治制**（テトラルキア）…帝国を東西分割

・キリスト教徒大迫害

コンスタンティヌス帝

・**ミラノ勅令**（313）…**キリスト教の公認**

・**ニケーア公会議**（325）…教義の統一…アタナシウス派を正統とする

・**コンスタンティノープル**（ビザンティウムを改称）への遷都（330）

・コロヌスの移動禁止令（332．自由な小作人の移動を禁止）

テオドシウス帝

・**キリスト教の国教化**（392）…他の宗教・宗派を厳禁

・**帝国の東西分裂**（395）

　・**西ローマ帝国**（395 ～ 476）…**オドアケル**（ゲルマン人の傭兵隊長）に滅ぶ

　・**東ローマ帝国**（395 ～ 1453）…オスマン帝国（**メフメト２世**）に滅ぶ

〔2〕原始キリスト教史

イエスの時代

・“**神の絶対愛**”“**隣人愛**”を説く

・**パリサイ派**の**律法主義**（ユダヤ教）を批判

・イエスの処刑

　・ユダヤ総督**ピラト**　イエスは**キリスト**（救世主）として**復活**　**キリスト教**成立

使徒（12使徒）による伝道

・**ペテロ**（初代ローマ教皇）

・**パウロ**…異邦人への伝道

『**新約聖書**』の成立（１Ｃ半～２Ｃ半）…コイネー（ギリシア語）

　・**福音書**（イエスの言行の記録）・**使徒行伝**（初代使徒の活動）など

キリスト教徒（**皇帝崇拝を拒否**）に対する迫害・発展

・**ネロ帝**の迫害等（64）…**ペテロ・パウロ**の殉教

・**ディオクレティアヌス帝**による大迫害

・**ユリアヌス帝**（“背教者”）…ミトラ教の復活を図り迫害

　カタコンベ（地下礼拝所）での礼拝

ミラノ勅令（313）…キリスト教の公認（コンスタンティヌス帝）

キリスト教の国教化…異教・異宗派の厳禁（テオドシウス帝）（392）

教義の統一（キリスト論）

ニケーア公会議（325.　コンスタンティヌス帝）

・正統：**アタナシウス派（三位一体説）**…異端：**アリウス派**

エフェソス公会議（431）…異端：**ネストリウス派**

カルケドン公会議（451）…**単性論**派を異端

教父（“最大の教父”アウグスティヌス『神の国』）

〔３〕インド古代文明の形成

①**インダス文明　青銅器文明**

・**モエンジョ＝ダーロ**（シンド地方）・**ハラッパー**（パンジャーブ地方）

・**インダス文字**（象形文字．未解読）

②ヴェーダ時代〔前1500頃～前500頃〕

アーリヤ人＜印＝欧系＞の侵入・定着（前1500）

中央アジア　→　**カイバル峠**　→　**パンジャーブ地方**に定住

ヴァルナ制（“色”）

・バラモン（僧侶）　・クシャトリヤ（王候・武士階級）

・ヴァイシャ（一般民衆．納税義務）　・シュードラ（奴隷）

バラモン教成立

『**リグ＝ヴェーダ**』（前1200．神々への賛歌集）

新しい思想・宗教の展開

ａ．**ウパニシャッド哲学**

…「**梵**（ブラフマン）**我**（アートマン）**一如**」を説く…**輪廻転生**からの解脱

ｂ．**仏教**（開祖**ガウタマ＝シッダールタ**（クシャトリヤ出身））…クシャトリヤの支持

ｃ．**ジャイナ教**（開祖**ヴァルダマーナ**（クシャトリヤ出身））…ヴァイシャの支持

二大叙事詩の原形成立…『**マハーバーラタ**』・『**ラーマーヤナ**』

〔４〕古代インドの統一王朝の変遷

A.マウリヤ朝〔前４Ｃ～前２Ｃ〕　都　**パータリプトラ**

チャンドラグプタ王

・西北インド（インダス川流域）よりギリシア人勢力を一掃

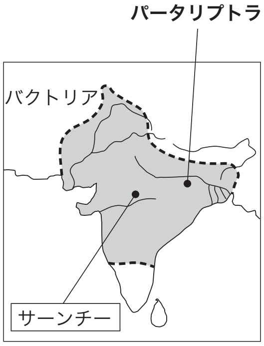
アショーカ王

・**ダルマ（法）**に基づく政治…**磨崖碑・石柱碑**に刻む

上座部仏教（小乗仏教）の保護

・第３回**仏典結集**（パーリ語）　・**ストゥーパ**（仏塔）をサーンチーに建立

・**セイロン布教**



マウリヤ朝

B- １.サータヴァーハナ朝〔前１Ｃ～後３Ｃ〕

南インド（デカン高原）の**ドラヴィダ系**王朝

『**マヌ法典**』の原形が成立

季節風貿易…ローマ帝国・東南アジアとの海上貿易（『**エリュトゥラー海案内記**』）

B- 2.クシャーナ朝〔1C～3C．イラン系クシャーナ族〕 都 **プルシャプラ**

大月氏から独立・建国（インダス川流域）

カニシカ王

大乗仏教の保護　第4回**仏典結集**（サンスクリット語）

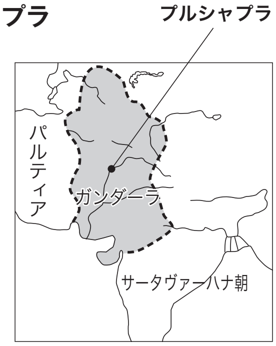
ナーガールジュナ（竜樹．2C～3C）

「**大乗仏教**」教学を確立

…**菩薩信仰**の下に全ての人間の救済を目指す

ササン朝の侵入・衰亡（3C）

ガンダーラ美術…ギリシア美術と大乗仏教の結合．仏像製造



クシャーナ朝

C.グプタ朝〔4C～6C〕 都 **パータリプトラ**

チャンドラグプタ1世…建国・北インド統一

チャンドラグプタ2世（位4～5C．超日王）

・**サンスクリット文学**

・**カーリダーサ**（4C～5C．詩人・戯曲家）…『**シャクンタラー**』

・**法顕**（東晋僧）の来印（陸路→海路）…『**仏国記**』

衰亡…**エフタル**による西北インド侵入

文化

ナーランダー僧院の建設（5C）…仏教学院（玄奘・義浄が学ぶ）

グプタ美術（純インド的仏教美術）…**アジャンター**・エローラ石窟寺院

ヒンドゥー教成立（仏教衰退後の中心的宗教）…民間信仰の融合

三大神…**シヴァ神**（破壊と創造の神）・**ヴィシュヌ神**・ブラフマー神

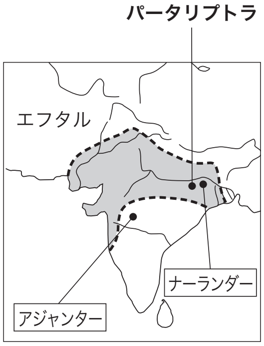
『**マヌ法典**』…各ヴァルナの義務と社会規範を定める

二大叙事詩の完成（サンスクリット文学）

『**マハーバーラタ**』

『**ラーマーヤナ**』

ゼロの概念



グプタ朝

D.ヴァルダナ朝〔7C前半〕

・**ハルシャ王**（戒日王）の建国・北インド統一

・**玄奘**（唐僧．三蔵法師）の来印（陸路）…『**大唐西域記**』

第３講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①アウグストゥスは９年の②トイトブルクの戦いで③ケルト人に敗れ，以後④ライン・ドナウ川がローマ帝国との境界となった。

2　五賢帝の二人目①ハドリアヌス帝のとき帝国領土は最大となる。五人目の②マルクス＝アウレリウス＝アントニヌス帝は③ストア派の哲人皇帝で『自省録』を④ギリシア語で著した。

3　①284年即位した②コンスタンティヌス帝は，帝国を４分し正帝と副帝を２人ずつ立てて統治させる③四帝分治制をしいて④政治的秩序を回復し，分裂の危機をとりあえず回避した。

4　イエスは①ユダヤ教のパリサイ派を批判し，神の絶対愛や隣人愛を説いた。イエスの処刑後は②ペテロらの使徒が教えを広めた。その後，キリスト教は③ネロ帝らの迫害を受けるも，④テオドシウス帝によるミラノ勅令で信仰が公認された。

5　コンスタンティヌス帝が開催した①325年のニケーア公会議では，キリストを神と同一視し後に②三位一体説として根本教義が確立する③アタナシウス派が正統，キリストを人間とした④ネストリウス派が異端とされた。

6　カイバル峠を越えて西北インドに侵入しB.C.1000年過ぎに①インダス川流域に移動を開始したアーリヤ人は，その頃に②鉄器の農具の段階に入り定住農耕社会を形成しつつ「色」を意味する「③ヴァルナ」という身分制度を先住民との間に生じさせた。この移動期を④ヴェーダ時代という。

7　マウリヤ朝の最盛期を築いた①アショーカ王は征服活動の際多くの犠牲者を出したことから仏教に帰依し，②ダルマ（法，守るべき社会倫理）による統治を目指し石柱碑などに勅令を刻ませたが同王の死後，王朝は衰退，西北インドにギリシア人勢力，続いてイラン系遊牧民が侵入し，彼らの一派が③パータリプトラを都に④クシャーナ朝を建てた。

8　４世紀に成立したグプタ朝では①サンスクリット文学が隆盛したがその代表が②カーリダーサの作品『③マハーバーラタ』である。また，④ナーランダー僧院もつくられた。

9　ヴァルダナ朝を建てたのはハルシャ王であるが，同王が厚遇したのが『①大唐西域記』を著した②東晋の僧の③玄奘で彼は④陸路でインドと中国を往復した。

解答

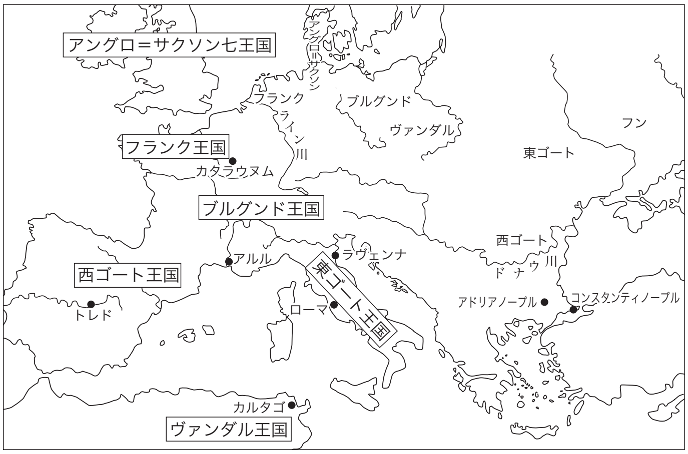
1　③→ゲルマン人　　2　①→トラヤヌス帝　　3　②→ディオクレティアヌス帝

4　④→コンスタンティヌス帝　　5　④→アリウス派　　6　①→ガンジス川

7　③→プルシャプラ　　8　③→シャクンタラー　　9　②→唐

第４講
ゲルマン民族・スラヴ民族・ビザンツ帝国

〔1〕ゲルマン人の大移動



ゲルマン人の大移動

ゲルマン人（印＝欧語系）
- 原住地…バルト海沿岸
- **民会**…自由民の成年男子で構成
- **従士制**
- 自然崇拝の多神教　→　**アリウス**派信仰
- 『**ガリア戦記**』（カエサル．前１Ｃ）・『**ゲルマニア**』（タキトゥス．１Ｃ）

ゲルマン人の大移動
- **フン人**の西進　→
  東ゴート人を征服　→　**西ゴート人**がドナウ川を越えローマ侵入（376）

※**フン人**（**アッティラ王**）の西進したのち，カタラウヌムの戦い（451）で西ローマ帝国・ゲルマン連合軍に敗北

※**西ローマ帝国**は，**オドアケル**（ゲルマン人傭兵隊長）により滅亡（476）

ゲルマン人の建てた国
- **東ゴート王国**…イタリア半島に建国　→　東ローマ（ビザンツ）帝国ユスティニアヌス帝に滅ぶ
  （テオドリック大王）
- **ヴァンダル王国**…チュニジアに建国　→　ユスティニアヌス帝に滅ぶ
- **ブルグンド王国**…ガリア東南部に建国　→　フランク王国に滅ぶ
- **西ゴート王国**…イベリア半島に建国　→　ウマイヤ朝に滅ぶ（711）
- **アングロ＝サクソン七王国**（ヘプターキー）…**ブリタニア**に建国
- **ランゴバルド王国**…北イタリアに建国　→　フランク王国に滅ぶ

〔2〕フランク王国（ゲルマン人）

ａ．**メロヴィング朝**〔481 ～ 751〕

クローヴィスによる建国…北ガリア，**アタナシウス派への改宗**（496）

宮宰カール＝マルテル（カロリング家）…**トゥール・ポワティエ間の戦い**（732）でイスラーム勢力（ウマイヤ朝）を撃退

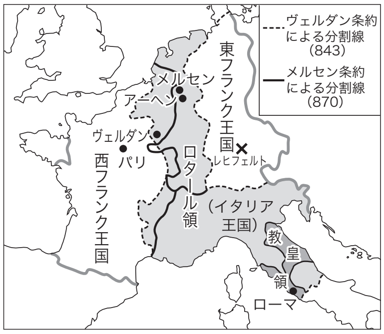
ｂ．**カロリング朝**〔751 ～ 987〕

ピピン…メロヴィング朝を倒し，**カロリング朝**を創始

ピピンの寄進（756）
- **ランゴバルド王国**討伐…ラヴェンナ地方を寄進…**教皇領**の起源

カール大帝（シャルルマーニュ）
- **ランゴバルド王国**を征服（774）

・イスラーム勢力（イベリア半島の後ウマイヤ朝）討伐…のちの『**ローランの歌**』のモチーフ
・**ザクセン人**征服・**アヴァール人**を撃退
全国を州に分け「**伯**」を置いて統治
巡察使を派遣して伯を監督
カロリング＝ルネサンス…**アルクイン**を招く
カールの戴冠（800）…by教皇**レオ３世**

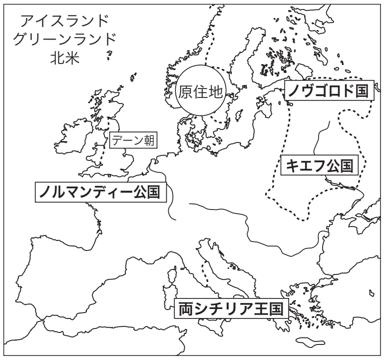


フランク王国の分裂

フランク王国の分裂
ヴェルダン条約（843）
メルセン条約（870）

ａ．**イタリア王国**
・カロリング朝断絶（875）
ｂ．**東フランク王国**（独）
・カロリング朝断絶（911）
・ザクセン朝**オットー１世**…・**マジャール人**（アジア系）を撃退（955．レヒフェルトの戦い）
・ベーメン・イタリアを制圧
・オットーの戴冠（962）…by教皇ヨハネス12世
・**神聖ローマ帝国**成立〔962 ～ 1806〕
ｃ．**西フランク王国**（仏）
カロリング朝断絶（987）
カペー朝〔987 ～ 1328〕
・**パリ伯ユーグ＝カペー**即位

〔３〕ノルマン人の活動（第２次民族移動．８Ｃ～ 12Ｃ）
ノルマン人（北ゲルマン人）
ヴァイキング（入江の民）
ａ．**ノヴゴロド国**…ロシアの起源
・**ルーシ**（**ルス**）の族長**リューリク**（**ルーリック**）による建国（862）
ｂ．**キエフ公国**〔882 ～ 13Ｃ〕
・ノヴゴロド公（オレーグ）が南下（ドニエプル川中流域）して建国．スラヴ化
ｃ．**ノルマンディー公国**
・ノルマンの首長**ロロ**…西フランク王よりノルマンディー公に（911）
ｄ．**ノルマン朝**〔1066 ～ 1154〕
ノルマンディー公ウィリアムによる侵略（**ノルマン＝コンクェスト**）
ヘースティングズの戦い（1066）に勝利してノルマン朝を開く（**ウィリアム１世**）



ノルマン人の活動

ｅ．両シチリア王国〔1130 ～ 1860〕ルッジェーロ２世　都パレルモ

イングランド史
①先住民**ケルト人**　←　②ローマ人（ex ハドリアヌス帝の長城）
③**アングロ＝サクソン人**の侵入　→　**七王国（ヘプターキー）**建国
・エグバート…ヘプターキーの統一（829）．イングランド王国
・**アルフレッド大王**（９Ｃ）④**デーン人**（ノルマン人）の侵入を撃退
・**クヌート**（**デーン人**の王）の侵入・支配…**デーン朝**（1016 ～ 42）の創始
・アングロ＝サクソン王国の復活
⑤**ノルマン＝コンクェスト**（1066）

〔４〕スラヴ人の移動

ａ．ロシア…東スラヴ地域
ノヴゴロド国（862．建国）
キエフ公国〔882 ～ 13Ｃ〕
・**ウラディミル１世**（989．ビザンツ皇帝の妹と結婚）…ギリシア正教への改宗
バトゥの西征…**キプチャク＝ハン国**による支配

ｂ．バルカン半島…南スラヴ地域
ルーマニア（ラテン系民族，ギリシア正教）
ブルガリア…**ブルガール人**（アジア系，ギリシア正教）
・**ブルガリア帝国**の建国　スラヴ化
ユーゴスラヴィア
・**セルビア人**（スラヴ系，ギリシア正教）
・**クロアティア人**（スラヴ系，カトリック）

ｃ．東ヨーロッパ…西スラヴ地域
ポーランド
・ピアスト朝　カトリックに改宗（10Ｃ），カジミェシュ大王（位14Ｃ．カシミール大王）
リトアニア＝ポーランド王国…**ヤゲウォ朝**（ヤゲロー）〔1386 ～ 1572〕
チェコスロヴァキア
チェック人（チェコ）
・**ベーメン（ボヘミア）王国**の建国…カトリックの浸透

ｄ．ハンガリー…**マジャール人**（アジア系）
ハンガリー王国の建国（10Ｃ）…カトリックに改宗
・**マジャール人**（フン人・アヴァール人と合同）による建国

〔5〕ビザンツ帝国〔395 ～ 1453〕

ａ．**ユスティニアヌス帝**…**ラヴェンナのサン=ヴィターレ聖堂にモザイク**
　　東ゴート王国・ヴァンダル王国の征服　地中海帝国の復活
　　ホスロー１世（ササン朝）との抗争
　　『ローマ法大全』…法学者トリボニアヌスらによる編纂
　　ハギア＝ソフィア聖堂の建築（**ビザンツ様式**）
　　絹織物業…中国から養蚕業が伝わる

ｂ．ヘラクレイオス１世　公用語ラテン語　→　**ギリシア語　ギリシア化**
　　イスラーム勢力（正統カリフ　ウマル）との抗争…**シリア・エジプト**を失う
　　屯田兵制・軍管区制（テマ制）

ｃ．**レオン３世**
　　聖像禁止令（726）**イコン**…イエスや聖母などの聖像画
　　↓
　　教会の東西分裂（1054）…**ギリシア正教会**　成立
　　・**皇帝教皇主義**…皇帝が政教両権を握り，ギリシア正教会の首長の任免権を持つ

ｄ．セルジューク朝の侵入（1071．マンジケルトの戦い）
　アレクシオス１世　ローマ教皇に援助要請・十字軍遠征
　・プロノイア制　11C ～土地の世襲化　→　帝国の分権化

ｅ．ニケーア帝国時代〔1204 ～ 61〕
　第４回十字軍…コンスタンティノープル占領（1204）…**ラテン帝国**建国

ｆ．**ビザンツ帝国　滅亡**（1453）
　　オスマン帝国（**メフメト２世**）によるコンスタンティノープル陥落（1453）

第４講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　４世紀後半，アジア系の①アヴァール人がドン川を越えて西に進み，②ゲルマン人の一派である③東ゴート人の大半を征服，さらに④西ゴート人を圧迫した。

2　紀元前後ころの原始ゲルマンの社会については，①カエサルの『②ガリア戦記』や③プルタルコスの『④ゲルマニア』が重要な史料である。

3　①西ゴート人は②375年に南下を始め，翌年には③ライン川を渡ってローマ帝国領内に移住した。それをきっかけに他のゲルマン諸部族も大規模な移動を開始し，④約200年におよぶゲルマン人の大移動が始まった。

4　①ヴァンダル人は②北アフリカに，またブルグンド人はガリア（今日のフランス）③東南部に，フランク人はガリア④南部にそれぞれ建国した。

5　クローヴィスは①メロヴィング朝を開いてフランク王国を建て，②アタナシウス派に改宗した。その後，宮宰カール＝マルテルが③カタラウヌムの戦いでイスラーム勢力を撃退すると，その息子④ピピンがカロリング朝を開いた。

6　①1016年②ノルマンディー公ウィリアムが王位を主張して③イングランドに攻めこみ（ノルマン＝コンクェスト），④ウィリアム１世として即位しノルマン朝を建てた。

7　リューリクを首領とする一派（ルーシ）は，①ドニエプル水系の②ゲルマン人地域に進出，９世紀に③ノヴゴロド国を，ついで④キエフ公国を建設し，これがロシアの始まりとなった。

8　ビザンツ帝国のユスティニアヌス帝は地中海帝国の復興をはかり，①ヴァンダル王国と②西ゴート王国を滅ぼし，『ローマ法大全』の編纂や③ハギア＝ソフィア聖堂建立に尽力，中国からは④養蚕技術をとりいれ絹織物産業発展の基礎を築いた。

9　偶像をきびしく否定するイスラーム教と対抗する必要に迫られたことから，①726年②ローマ教皇③レオン３世は④聖像禁止令を発布した。

解答

1　①→フン人　　2　③→タキトゥス　　3　③→ドナウ川

4　④→北部　　5　③→トゥール・ポワティエ間の戦い　　6　①→ 1066

7　②→スラヴ人　　8　②→東ゴート王国　　9　②→ビザンツ皇帝

第5講
西ヨーロッパ中世世界

〔1〕中世封建社会の成立

封建制度

「**封土**」の授受を中心に形成された主従（君臣）関係

双務的契約関係…相互に義務を負う主従関係

複数の主君に仕える契約も可

恩貸地制度（ローマ末期）・**従士制**（古ゲルマン）の結合

荘園…封建領主の支配地・経済的基盤

直営地（領主直営地）

保有地（農民保有地）

領主…国王・諸侯・騎士・教会・修道院など　**領主裁判権**

不輸不入権

農奴…**コロヌス**（ローマ末期）・没落したゲルマン自由民

・**賦役**（労働地代）・**貢納**（生産物地代）　**結婚税・死亡税**

・**十分の一税**（教会へ）

三圃制

〔2〕ローマ＝カトリックの発展

・アンティオキア・イェルサレム・アレクサンドリア…イスラームによる支配（7C）

・ローマ・コンスタンティノープル…首位権を争う

ローマ＝カトリック教会（**教皇**はペテロの後継者）

・レオ1世

アッティラ王（フン人）を説得・カルケドン公会議（451）

・**グレゴリウス1世**（位590 ～ 604）

ゲルマン人（アングロ＝サクソン）へ布教　→　カンタベリー大司教座設置

修道院

・ベネディクト派修道院（6C）

ベネディクトゥス…**モンテ＝カシノ**（中部イタリア）に建設

“祈り，働け”

・**クリュニー修道院**（10C．仏）

修道院運動の中心（11C以降）…聖職売買・聖職者の妻帯を批判

・シトー修道会（11C．仏）…荒野の開墾

・**托鉢修道会**（13C）

フランチェスコ修道会…アッシジ（イタリア）に設立

ドミニコ修道会（スペイン人ドミニコ）…南フランスに設立

叙任権闘争

・教皇**グレゴリウス７世**

…ドイツ国王（のちの神聖ローマ皇帝）**ハインリヒ４世を破門**（**カノッサの屈辱**（1077））

・**ヴォルムス協約**（1122）

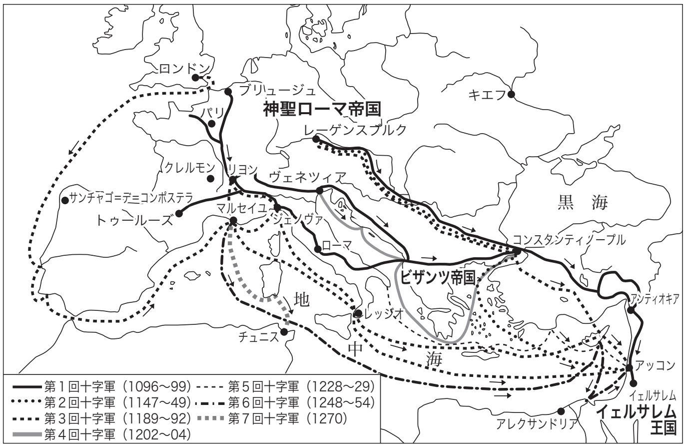
ウルバヌス２世…**クレルモン宗教会議**（1095）…**十字軍**の提唱

インノケンティウス３世

“教皇は太陽，皇帝は月”

・**第４回十字軍**・カタリ派（12C．マニ教の影響）に対するアルビジョワ十字軍の提唱・英王ジョンを破門

〔3〕十字軍遠征（1096 ~ 1291）**とその影響**



十字軍遠征

教皇ウルバヌス２世…**クレルモン宗教会議**（1095）で十字軍遠征提唱

第１回（1096 ~ 99）

聖地奪回　→　**イェルサレム王国**の建国

第３回（1189 ~ 92）

背景…**サラーフ=アッディーン（サラディン）**によるイェルサレム王国　奪回（1187）

英王リチャード１世（獅子心王）…サラディンとの戦いの末，和して帰国

第４回（1202 ~ 04）

インノケンティウス３世　提唱

ヴェネツィア商人先導…**コンスタンティノープル占領**

ラテン帝国の建国（1204 ~ 61）

第５回（1228 ~ 29）…神聖ローマ皇帝フリードリヒ２世（一時　聖地回復）

第６回（1248 ~ 54）…仏王ルイ９世

第７回（1270）…仏王ルイ９世．チュニス（マムルーク朝）

アッコン（十字軍拠点）…マムルーク朝により陥落（1291）

影響

教皇権の失墜…諸侯・騎士の没落…王権の伸長　→　中央集権化促進

東方（レヴァント）貿易　→　**遠隔地貿易**・貨幣経済　進展　→　荘園制の崩壊

〔４〕中世都市

商業の復活（商業ルネサンス．11・12C）

農業技術の改良（**三圃制・重量有輪犂**）…余剰生産物　→　**定期市**の発生

中世都市

コミューン運動（11C～12C）

コムーネ（北伊．12C以降）

帝国都市（**自由都市**．独．14C以降）

「都市の空気は自由にする」

都市同盟

ａ. **ロンバルディア同盟**

ミラノなどの北イタリア諸都市

神聖ローマ帝国（フリードリヒ１世，2世）によるイタリア政策に対抗

ｂ. **ハンザ同盟**（13C～1648：ウェストファリア条約）

リューベックを盟主

在外（４大）商館…ロンドン・ブリュージュ・ベルゲン・ノヴゴロド

ギルド（同業組合）

商人ギルド（11C）…大商人中心

同職ギルド（13C．**ツンフト**）…手工業者が結成　→　ツンフト闘争（14C．独）

遠隔地商業

地中海商業圏…**東方貿易（レヴァント貿易）**

・貿易品…毛織物・銀（アウクスブルク産）⇄　**香辛料**・絹＜贅沢品＞

・海港都市…**ヴェネツィア・ジェノヴァ・ピサ**など…東方貿易

・内陸都市…**フィレンツェ・ミラノ**など…毛織物

・**メディチ家**…フィレンツェの市政を掌握（15C前半）…毛織物・金融

北欧商業圏…**北海・バルト海貿易**

・貿易品…海産物・木材・毛皮・毛織物＜生活必需品＞

・**リューベック・ハンブルク・ブレーメン**（ドイツ）

・**ガン・ブリュージュ（フランドル）**

内陸商業圏

アウクスブルク　フッガー家…アウクスブルクが拠点（銀山　経営）

国際的大市の開催…**シャンパーニュ地方**（12C～14C．パリ東南）

→　ブリュージュ（14C～15C）→　アントウェルペン（15C～16C）（アントワープ）

〔5〕封建社会の崩壊

農奴解放

・地代の変化（賦役・貢納）　→　**貨幣地代**（領主直営地の消滅）

・**黒死病**（**ペスト**）の流行（14C）

・**独立自営農民**（英：**ヨーマン**）の出現

封建反動（困窮した領主層の農奴への権力再強化）　→　**農民一揆**

ジャックリーの乱（1358．仏）

ワット＝タイラーの乱（1381．英）　**ジョン＝ボール**…「アダムが耕しイヴが紡いだ時　誰が貴族だったか」

〔6〕教皇権の衰退

アナーニ事件（1303）

聖職者への課税問題…仏王**フィリップ４世**　→　**全国三部会**招集（1302）

教皇**ボニファティウス８世**を捕囚・憤死

教皇のバビロン捕囚（1309 ~ 77）

フィリップ４世…教皇庁を**アヴィニョン**（南仏）へ移す

教会大分裂（**大シスマ**．1378 ~ 1417）

アヴィニョンとローマに教皇の並立

コンスタンツ公会議（1414 ~ 18）で終了．同公会議で宗教改革の先駆が異端

ウィクリフ（オックスフォード大学神学教授．英．14C）が異端

フス（プラハ大学総長．ベーメン）　教皇の権威否定　→　火刑

フス戦争

〔7〕イギリス

①**ノルマン朝**〔1066 ~ 1154〕

・**ウィリアム１世**

②**プランタジネット朝**〔アンジュー朝．1154 ~ 1399〕

a．**ヘンリ２世**（仏アンジュー伯アンリ）

b．リチャード１世…第３回十字軍（対サラディン）

c．**ジョン王**

カンタベリー大司教の叙任権問題

インノケンティウス３世による破門

『**大憲章**（**マグナ＝カルタ**．1215）』の承認

d．**ヘンリ３世**

・**シモン＝ド＝モンフォール**ら貴族の反乱

諮問会議（1265）…**イギリス議会の起源**

e．**エドワード１世**

・**模範議会**（1295）

f．**エドワード３世**（位1327 ~ 77）

・二院制（1341）の成立…**上院**（高位聖職者・大貴族）・**下院**（騎士・市民）

・**百年戦争**（1339 ~ 1453）

〔8〕フランス

①**カペー朝**〔987 ~ 1328〕

a. **ユーグ＝カペー**（**パリ伯**）による創始

b. フィリップ２世

第３回十字軍．英王（**ジョン王**）から大陸の英領の大半を奪う

c. ルイ９世

・アルビジョワ派（カタリ派，南仏）を征服

・第６・７回十字軍遠征

・**ルブルック**をモンゴル帝国へ派遣（カラコルム）

d. **フィリップ４世**

全国三部会招集（1302）

アナーニ事件（1303）　→　**教皇のバビロン捕囚**（1309 ~ 77）

②**ヴァロワ朝**〔1328 ~ 1589〕

フィリップ６世の即位…英（**エドワード３世**）との百年戦争

〔9〕百年戦争（1339 ~ 1453）

フランス王位継承問題…英王**エドワード３世**による継承権主張

経済問題…**フランドル地方**（毛織物）・ギュイエンヌ地方（ブドウ酒）の争奪

英軍（長弓兵の活躍）の優勢…クレシーの戦い（1346．フランドル）で勝利

英エドワード黒太子の活躍…ポワティエの戦い（1356）で勝利

仏…**ペストの流行**（1348 ~ 49）・**ジャックリーの乱**（1358）で混乱

仏ジャンヌ＝ダルクの活躍

イギリス軍に包囲されていた**オルレアン**（**シャルル７世**）を解放（1429）

カレー（英領）を除く領土奪回（1453）

百年戦争後の英仏

フランス

シャルル７世　王権強化

シャルル８世　中央集権化．イタリア戦争（1494 ~ 1559．「主権国家」の概念芽生える）

イギリス

ランカスター朝〔1399 ~ 1461〕　→　ヨーク朝〔1461 ~ 85〕

バラ戦争（1455 ~ 85）

・王位継承争い…**ランカスター家**（紅ばら）　VS　**ヨーク家**（白ばら）

・**ヘンリ７世**（ランカスター家出身）

・**テューダー朝**〔1485 ~ 1603〕創設

第５講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①ローマ＝カトリック教会の教皇権は，②グレゴリウス1世の活躍や修道院運動によって確立した。その後，③ハインリヒ４世が破門された叙任権闘争の過程を経て，“教皇は太陽，皇帝は月”と述べた④ウルバヌス２世の頃に絶頂期を迎えた。

2　教皇①ウルバヌス２世は1095年②クレルモン宗教会議を招集し，聖地奪回の聖戦を起こすことを決議した。翌96年諸侯や騎士からなる第１回十字軍が出発し，1099年③イェルサレムを占領して④ラテン帝国をたてた。

3　①十字軍の影響で交通が発達すると，②遠隔地貿易で発達する都市も現れるようになった。③11 ～ 12世紀に見られるこのような都市や商業の発展を，④商業革命と呼ぶ。

4　①ガン・②ブリュージュなど③シャンパーニュ地方の都市は④毛織物生産で繁栄した。

5　①北ドイツの商業同盟である②カルマル同盟の盟主は③リューベックで，ロンドン・④ベルゲン・ブリュージュ・ノヴゴロドに４大在外商館が置かれた。

6　①14世紀はフランスで②ジャックリーの乱が起こるなど封建社会の崩壊が始まり，また，③ボニファティウス8世が捕らえられたアナーニ事件や教皇庁が④コンスタンツに移された教皇のバビロン捕囚など教皇権が衰退して，王権の強化が進んだ。

7　イギリスの①ジョン王は，フランス国王②フィリップ４世と戦って③フランスの領地の大半を失い，さらに教皇④インノケンティウス３世と争って破門された。

8　①ヘンリ３世が②大憲章を無視したため，③ワット＝タイラーは貴族を率いて反乱をおこし，王を破った。そして以前からあった高位聖職者・大貴族の会議に州や都市の代表を加えて国政を協議した（④1265年）。

9　フランスの①カペー朝の②アンリ４世は，南フランス諸侯の保護を受けた異端の③アルビジョワ派（カタリ派）を平定して王権を④南フランスにも広げた。

解答

1　④→インノケンティウス３世　　2　④→イェルサレム王国

3　④→商業の復活（商業ルネサンス）　　4　③→フランドル地方

5　②→ハンザ同盟　　6　④→アヴィニョン　　7　②→フィリップ２世

8　③→シモン＝ド＝モンフォール　　9　②→ルイ９世

第６講
神聖ローマ帝国・ヨーロッパの海洋進出・宗教改革

〔１〕**神聖ローマ帝国**（ハプスブルク朝以前）

ａ. シュタウフェン朝〔1138 ～ 1254〕

イタリア政策

神聖ローマ皇帝による，イタリア介入政策

ｂ. **大空位時代**（1256 ～ 73）

ｃ.『**金印勅書**』（1356）…**カール４世**

七選帝侯…三大司教‥マインツ・ケルン・トリーア

四大諸侯‥ベーメン王・ザクセン公・ファルツ伯・ブランデンブルク辺境伯

皇帝に対する，領邦君主（諸侯）の優位確定.

領邦（小国家）の形成

ｄ. **ハプスブルク家**による帝位の世襲化（1438 ～ 1806）

〔２〕**イタリア**

北部

都市共和国（12Ｃ）

ヴェネツィア共和国・フィレンツェ共和国・ジェノヴァ共和国など

ミラノ公国（14Ｃ～ 15Ｃ）…**ロンバルディア同盟**の中心

神聖ローマ皇帝と教皇の対立

皇帝党（**ギベリン**．貴族・領主）　⇔　**教皇党**（**ゲルフ**．大都市）

中部…教皇領

南部…**両シチリア王国**〔1130 ～ 1860〕

〔３〕**ヨーロッパの海洋進出**

キリスト教世界の拡大

十字軍・プレスター＝ジョン

伝説　レコンキスタ

東方への憧れ…『**世界の記述**』

（**マルコ＝ポーロ**）

香辛料の獲得

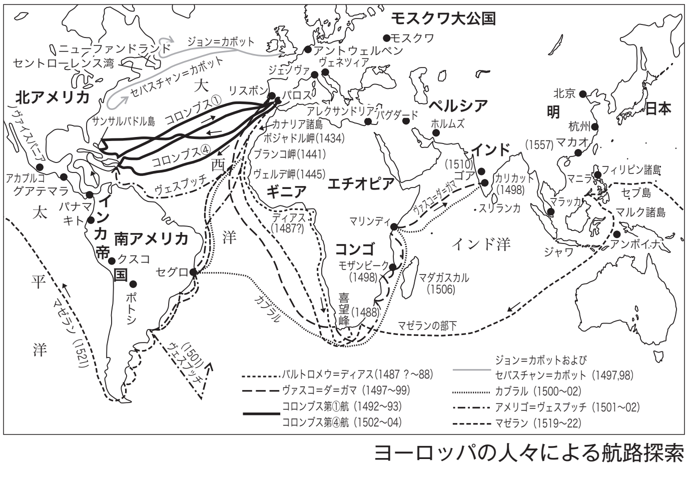
科学・技術の革新

世界地図（伊．**トスカネリ**の球体説）・地球儀（独．マルティン＝ベハイム）

ポルトガル（東回り）

①**エンリケ航海王子**

・セウタ攻略（1415）



ヨーロッパの人々による航路探索

・アフリカ西岸の探検を援助（ギニア湾に到達）

②**バルトロメウ=ディアス**（ポルトガル人．ジョアン２世時代）

・**喜望峰**（アフリカ南端）に到達（1488）

③**ヴァスコ=ダ=ガマ**（ポルトガル人）

・**カリカット**（インド西岸）に到達（1498）

スペイン（西回り大陸）

コロンブス（ジェノヴァ出身）…**イサベル**の援助

・**トスカネリの地球球体説**を信奉

・パロス港（スペイン）出航　**サンサルバドル島**に到達（1492．**西インド諸島**）

アメリゴ=ヴェスプッチ（フィレンツェ出身）

・南米大陸を探検．インドでなく **“新世界”** と報告（1500）

・ヴァルトゼーミューラー（独．地理学者）… **“アメリカ”** と呼称（1507）

カブラル（ポルトガル人）…**ブラジル**に漂着（1500．ポルトガル領）

バルボア（スペイン人）…**パナマ地峡**横断　→　太平洋発見（1513）

マゼラン（ポルトガル人）

・スペイン（1519）　→　**マゼラン海峡**　→　**太平洋**　→　**フィリピン**諸島（1521）

→　セブ島（フィリピン）で戦死　→　部下がスペインに帰還（1522）

海外領土分割条約

教皇子午線（1493．教皇アレクサンデル６世）

トルデシリャス条約（1494）

サラゴサ条約（1529）

〔４〕古代アメリカ文明

青銅器文明（鉄器・車輪・牛・馬などはなかった）

トウモロコシ・ジャガイモ・タバコ・トマトなど

A.メソ=アメリカ文明（メキシコ中心）

ａ. オルメカ文明…メキシコ湾岸

ｂ. テオティワカン文明

ｃ. マヤ文明…ユカタン半島，スペイン人により滅ぶ

ｄ. **アステカ文明**…メキシコ高原

アステカ王国（15C）　都　テノチティトラン

コルテス（スペイン）により滅ぶ（1521）

アメリカ大陸への進出

B.アンデス文明

インカ文明〔12C～16C〕…ペルー

インカ帝国（13C）　都　クスコ

文化…文字を知らずキープ（結縄）の使用・石造技術の発達

太陽崇拝（国王は太陽の化身）　鉄器・車輪は使用せず

マチュ＝ピチュ

ピサロ（スペイン）により滅ぶ（1533）

〔５〕世界の一体化

ａ. **商業革命**

ヨーロッパ経済（商業）の中心地が，地中海地域から大西洋沿岸へ移動

北イタリア諸都市の没落

ｂ. **価格革命**

ラテンアメリカ産の銀が大量に流入　→　貨幣価値の低下　→　物価騰貴

〔６〕宗教改革（16C）

A.ドイツの宗教改革

「ローマの牝牛」…分裂状態のドイツ．教皇からの搾取

サン＝ピエトロ大聖堂の改築資金調達

教皇**レオ10世**　**贖宥状**（**免罪符**）をドイツで大量販売

マルティン＝ルター（ヴィッテンベルク大学神学教授）
『九十五ヵ条の論題』（1517）
「信仰」による魂の救済．贖宥状販売を批判
『キリスト者の自由』を発表（1520）
信仰義認説
“人は信仰によってのみ義とされる”
ヴォルムス帝国議会（1521）
神聖ローマ皇帝**カール５世**による招集
ルターは自説撤回を拒否
ザクセン選帝候フリードリヒ（ヴァルトブルク城）
ルターを保護
『新約聖書』のドイツ語訳

騎士戦争（1522）

ドイツ農民戦争（1524 ～ 25）　**ミュンツァー**主導

シュパイエル帝国議会

第１回：**ルター派**への妥協（1526）

第２回：**ルター派**を再禁止（1529）　→　“プロテスタント”

シュマルカルデン同盟（1530）

トリエント公会議（1545 ～ 63）…カトリック改革

シュマルカルデン戦争（1546 ～ 47）

アウクスブルクの和議（1555）…ルター派の容認（領邦教会制）

宗派選択権を諸侯・都市に認める

B.スイスの宗教改革

ツヴィングリの改革　**チューリヒ**

カルヴァンの改革

『キリスト教綱要』

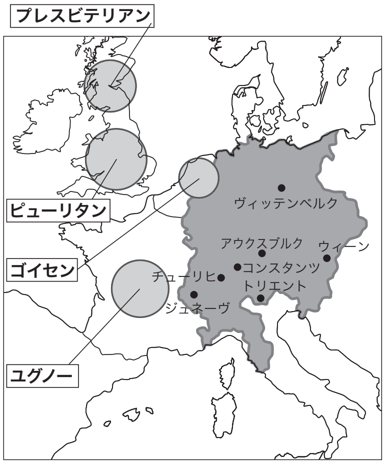
長老制度

予定説

各地のカルヴァン派…**ピューリタン**（英）・

プレスビテリアン（スコットランド）・

ゴイセン（蘭）・**ユグノー**（仏）



各地のカルヴァン派

C.イギリスの宗教改革

イギリス国教会の成立

ヘンリ８世（ヘンリ７世の子）

王妃カザリンとの離婚問題　→　教皇との対立

首長法の発布（1534）…**イギリス国教会**の成立

イギリス国教会の確立

『一般祈祷書』（1552）…エドワード６世

カトリックの復活…**メアリ１世**（スペイン皇太子フェリペと結婚）

統一法の発布（1559）…**エリザベス１世**　→　**国教会**の確立

D.カトリック改革

トリエント公会議（1545 ～ 63）

・**カール５世**による招集

・**宗教裁判**の強化（**禁書目録・魔女狩り**など）

イエズス会の成立（1534）

イグナティウス＝ロヨラ（スペイン人）

中南米・アジアへの海外布教（**フランシスコ＝ザビエル**）

第６講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①シュタウフェン朝によるイタリア政策（そのときの皇帝派が②ゲルフ）の結果，神聖ローマ帝国は「大空位時代」となるが，その後しばらくして皇帝となった③カール４世は「金印勅書」を発布して④七選帝侯を定めた。

2　イタリアは，①北部ではヴェネツィア・フィレンツェ・ジェノヴァ・ミラノなどの②都市共和国が分立していた。③フランスが④イタリア政策をもって介入してくると，諸都市の内部では教皇党と皇帝党が互いに争い，国内統一をさらに困難なものとした。

3　ヨーロッパの人々は，マルコ＝ポーロの①『世界の記述』などにより東方への関心を高め，②アジア産の香辛料を獲得するための交易路開拓に熱心になった。同時期には，③レコンキスタも進行し，④イスラーム教布教の熱も高まっていた。

4　エンリケ航海王子のもとで積極的な航路開拓が進んだポルトガルでは，1488年には①バルトロメウ＝ディアスがアフリカ南端の②喜望峰に到達し，1498年には③カブラルがインド西岸の④カリカットまで到達した。

5　メキシコ高原では15世紀までに①アステカ王国が発展していたが，②ポルトガル人のコルテスによって滅ぼされた。ペルーでは③クスコに都を置いたインカ帝国が発展していたが，スペイン人の④ピサロによって滅ぼされた。

6　①1545年に発見された②ポトシ銀山などラテンアメリカの銀山から大量の銀が流入し，ヨーロッパの物価が２～３倍に上昇する③商業革命の結果，固定地代の収入で生活する領主は④打撃を受けた。

7　ルターの教説の影響で①ツヴィングリは農奴制廃止を要求する農民戦争を指導，ルターはそれを支持しなかった。より大規模な宗教戦争②シュマルカルデン戦争へと発展し，③1555年の④アウクスブルクの和議で「領主の宗教が領民の宗教」という原則が確立した。

8　カルヴァンは，①チューリヒで長老制度による指導を行い，②予定説をとなえて，西ヨーロッパ各地の宗教改革運動に影響を与えた。一方のカトリック教会側も，1545年の③トリエント公会議の開催や④ザビエルらが結成したイエズス会によって改革を進めた。

解答

1　②→ギベリン　　2　③→神聖ローマ帝国（ドイツ）　　3　④→キリスト教
4　③→ヴァスコ＝ダ＝ガマ　　5　②→スペイン人　　6　③→価格革命
7　①→ミュンツァー　　8　①→ジュネーヴ

第７講
ネーデルラントの独立・テューダー朝とステュアート朝

〔１〕絶対王政の構造（主権国家体制）

政治構造…**官僚制度と常備軍**

王権神授説

理論家…ジェームズ１世・フィルマー（英）・ボーダン・ボシュエ（仏）

重商主義政策

重金主義　→　貿易差額主義　→　産業保護主義（仏コルベール主義）

問屋制　→　**マニュファクチュア**（工場制手工業）

〔２〕スペイン

スペイン王国成立（1479）

←　**イサベル**と**フェルナンド**の結婚（1469）

・レコンキスタの完了（1492）…イスラーム勢力を追放（グラナダ陥落）

スペイン＝ハプスブルク朝〔1516 ～ 1700〕

①**カルロス１世**

（位1516 ～ 56）…**ハプスブルク家**

・神聖ローマ皇帝を兼任（カール５世．位1519 ～ 56）

・**コルテス**・**ピサロ**ら**コンキスタドール**，中南米へ

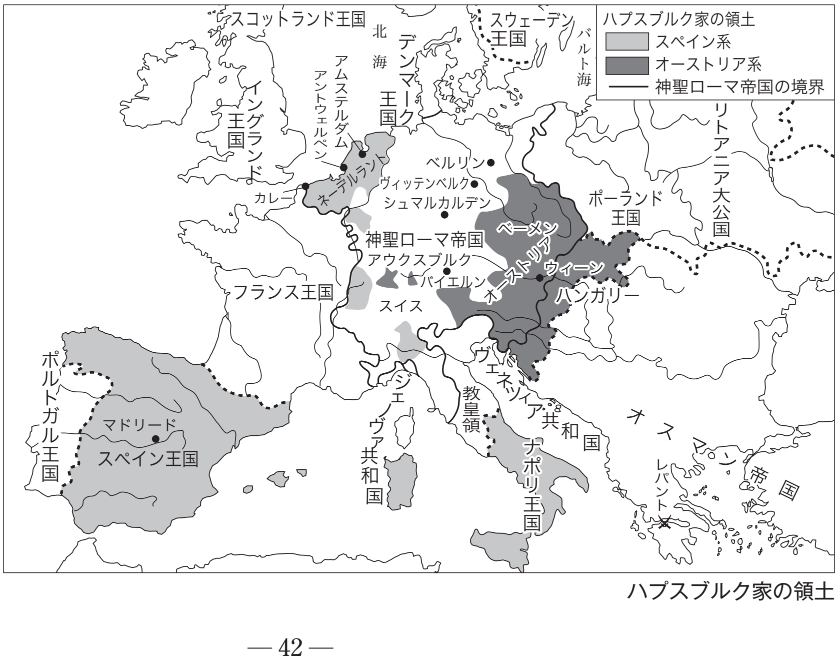
②**フェリペ２世**（位1556 ～ 98）

・フィリピン領有　→　マニラ市建設（1571）

・**レパントの海戦**（1571）　VS　オスマン帝国，勝利

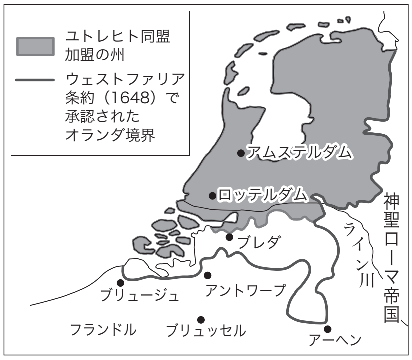
・**ポルトガルの併合**（1580）“**太陽の沈まぬ帝国**”

アルマダ戦争（1588）…**無敵艦隊**（**アルマダ**）が英艦隊に敗北



ハプスブルク家の領土

〔3〕オランダ



オランダの独立

ネーデルラント

北部7州（オランダ）…ゲルマン系民族. 中継貿易中心.
ゴイセン（カルヴァン派）

南部10州（ベルギー）…ラテン系民族. 毛織物工業中心.
カトリック

オランダ独立戦争（1568 ～ 1609）

フェリペ2世の重税・新教徒への圧迫

南部10州…独立運動から脱落

北部7州…**ユトレヒト同盟**（1579）を結成

独立宣言（1581）…**ネーデルラント連邦共和国**

オラニエ公ウィレム（世襲の**オランダ総督**）

スペインの**無敵艦隊**が英に敗北・フェリペ2世の死　→　**休戦条約**（1609）

オランダの繁栄

・首都**アムステルダム**は，世界商業・金融の中心（17C前半）

・**東インド会社**設立　香料貿易を独占

・バタヴィア建設（1619）

・アンボイナ事件（1623）

・ニューアムステルダム建設（1626）

オランダの衰退

・連邦制度の採用　→　中央集権の不徹底

・**英蘭戦争**（1652 ～ 74）での敗北

・フランスによる領土侵略

〔4〕イギリス

A.テューダー朝〔1485 ～ 1603〕

①**ヘンリ7世**

・**バラ戦争**終結（1485）

・**星室庁裁判所**

②**ヘンリ8世**

イギリス国教会の創始（1534. **首長法**）　→　修道院解散（土地・財産没収）

・地方行政…**ジェントリ**（**郷紳**）を治安判事に任命

・**毛織物マニュファクチュア**…**第1次囲い込み運動**（羊毛生産）の進展

・**トマス＝モア**（『**ユートピア**』）

③エドワード6世…『一般祈祷書』

④メアリ1世（皇太子フェリペ，のちのフェリペ2世との結婚）…カトリックの復活

⑤**エリザベス１世**

・**統一法**（1559）

・**東インド会社**（1600）

・ヴァージニアの植民地化失敗（ウォルター＝ローリー）

B.ステュアート朝〔1603 ～ 49・1660 ～ 1714〕

①**ジェームズ１世**

王権神授説

国教強制　→　**ピルグリム＝ファーザーズ**らの北米移住（1620．メイフラワー号）

②**チャールズ１世**

王権神授説に基づく専制政治

『権利の請願』（1628）

→　議会の閉鎖（1629 ～ 40）

ピューリタン革命（1642 ～ 49）

議会派と**王党派**の武力衝突

議会派（ピューリタン中心）…ロンドン中心

王党派（国教徒中心）…ヨーク中心

議会派の**クロムウェル**が鉄騎隊創設．ネーズビーの戦い（1645）で王党派を撃破

議会派の分裂

・**独立派**（穏健共和派）・**長老派**（立憲王政派）・**水平派**（財産権・参政権の平等）・**真正水平派**（原始共産主義）

独立派・水平派が長老派追放・**チャールズ１世の処刑**（1649）

共和政〔**コモンウェルス**．1649 ～ 1660〕

独立派（**クロムウェル**）による独裁

アイルランド（1649 ～ 52）・スコットランド（1650）の征服

航海法（1651．重商主義）制定　→　第１次**英蘭戦争**（1652 ～ 54）に勝利

クロムウェル…**護国卿**への就任

③**チャールズ２世**

王政復古

カトリック復活

議会の反撃…**審査法**（1673），**人身保護法**（1679）

④**ジェームズ２世**

王の即位を巡り**トーリ**（賛成派）・**ホイッグ**（反対派）の対立

名誉革命（1688）（←ロックの社会契約説）

→　議会は，オラニエ公ウィレム３世（オランダ総督）を王位に招く

⑤**メアリ２世・ウィリアム３世**

議会が定めた**『権利の宣言』**

『権利の章典』の発布（1689）…**立憲政治**の確立

イングランド銀行創設（1694）

⑥**アン女王**

グレートブリテン王国の成立（1707）…スコットランドを併合

C.ハノーヴァー朝〔1714 ~ 1917：ウィンザー朝に改称〕

ジョージ1世…独ハノーヴァー選帝侯

ウォルポール（ホイッグ党）内閣…**責任内閣制**の確立（1742）．**“国王は君臨すれども統治せず”**

第７講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①オーストリア＝②ハプスブルク家の③カルロス１世は1519年に④カール５世として神聖ローマ皇帝にも選出され，伝統的なキリスト教世界の統一を体現する存在となった。

2　①スペインは，フェリペ２世時代に②フィリピンを領有し，③マカオを建設，また，④ポルトガルを併合して，”太陽の沈まぬ帝国”を実現した。

3　商業の発達したネーデルラントのフランドル地方の10州はスペインの支配下にとどまったが，①南部７州は1579年②ユトレヒト同盟を結んで，③オラニエ公ウィレムのもとに抵抗を続け，1581年，④ネーデルラント連邦共和国の独立を宣言した。

4　首都①アムステルダムの繁栄を迎えたオランダは，1602年に東インド会社を設立してアジアに進出し，②スマトラ島のバタヴィア（現在の③ジャカルタ）を根拠地に④香辛料貿易の実権を握った。

5　イギリスの宗教改革を主導した①ヘンリ８世は，②首長法を定めてカトリック世界を離脱し，③イギリス国教会を創始した。その後，④チャールズ1世が統一法を制定し，国定教会の様式が確立された。

6　①水平派のクロムウェルは，ピューリタンを中心によく統率された②鉄騎隊を編成し，議会派を勝利に導き，その後，議会から③長老派を追放し，1649年には④チャールズ１世を処刑して，共和政を打ち立てた（ピューリタン革命）。

7　①アン女王治世中の1707年，イギリス（イングランド）とスコットランドは合同して，②グレートブリテン王国となった。アンの死後，遠縁にあたる③フランスのハノーヴァー選帝侯がむかえられ，④ジョージ１世としてハノーヴァー朝を始めた。

解答

1　①→スペイン　　2　③→マニラ　　3　①→北部

4　②→ジャワ島　　5　④→エリザベス１世　　6　①→独立派

7　③→ドイツ

第８講
宗教戦争と絶対王政（フランス・ドイツ）

〔1〕フランス

A.ユグノー戦争

カトリーヌ…シャルル９世（ヴァロワ朝）の母后・摂政
貴族勢力の抑圧・ユグノー弾圧の緩和　→　ユグノー増大

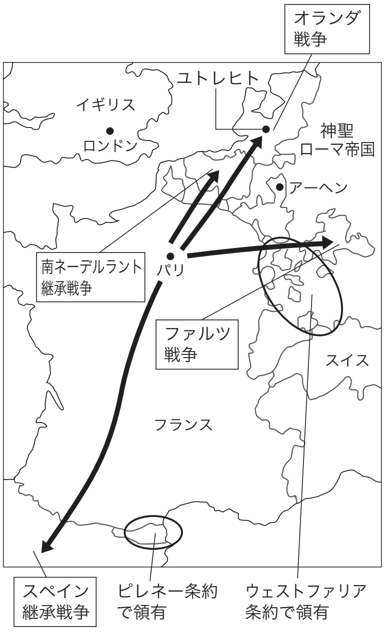
ユグノー戦争（1562 ～ 98）
サンバルテルミの虐殺（1572）
アンリ３世の暗殺　→　ヴァロワ朝断絶（1589）

B.ブルボン朝〔1589 ～ 1792・1814 ～ 30〕

①**アンリ４世**
カトリックへ改宗
ナントの王令（1598）…個人に信仰の自由
東インド会社設立（1604）・ケベック（現カナダ）建設（1608）

②**ルイ13世**
全国三部会招集停止（1615 ～ 1789）
宰相**リシュリュー**
・**三十年戦争**（1618 ～ 48）への介入．新教徒を援助

③**ルイ14世（太陽王）**
宰相**マザラン**の登用
・**三十年戦争**への継続介入．**ウェストファリア条約**（1648）
・**フロンドの乱**（貴族の反乱，1648）の鎮圧
・**王権神授説**を信奉…〝**朕は国家なり**〟（教育係ボシュエ）
・**官僚制**・**常備軍**
蔵相**コルベール**の登用（産業保護主義の展開）
・**東インド会社再建**（1664）．**シャンデルナゴル・ポンディシェリ**建設
ルイジアナ植民地の建設
ナントの王令廃止（1685）　→　ユグノー（商工業者）の国外逃亡
ヴェルサイユ宮殿（バロック式）
侵略戦争（**自然国境説**）
・南ネーデルラント継承戦争
・オランダ戦争
・ファルツ戦争
・**スペイン継承戦争**（1701 ～ 13）…**ユトレヒト条約**（1713）



フランスの領土拡大

・スペイン＝ハプスブルク朝の断絶（1700）に伴う王位継承権争い
・フェリペ５世（ルイ14世の孫）の即位
・スペイン＝ブルボン朝の成立
・英仏植民地戦争（北米）
・**ジブラルタル・ミノルカ島**（スペイン=ブルボン家→イギリス）
・**ニューファンドランド・アカディア・ハドソン湾地方**（フランス=ブルボン家→イギリス）

④**ルイ15世**
・**オーストリア継承戦争**（1740 ～ 48）
・**七年戦争**（1756 ～ 63．外交革命）…**フレンチ＝インディアン戦争**（北米）
プラッシーの戦い（インド）

⑤**ルイ16世**
アメリカ独立革命（1775 ～ 83）への参戦　→　財政破綻・フランス革命へ

〔2〕ドイツ

A．三十年戦争（1618 ～ 48）
・**ベーメン（ボヘミア）の反乱**
・クリスチャン４世（デンマーク王）の介入
・**グスタフ=アドルフ**（スウェーデン王）の介入
・**ヴァレンシュタイン**…両王の介入を撃退
・フランス（宰相**リシュリュー**）の介入
ウェストファリア条約（1648）
「アウクスブルクの和議」の確認．**カルヴァン派の公認**
スイス・オランダの独立を国際的承認
仏…アルザス，ロレーヌ獲得
神聖ローマ帝国の有名無実化…領邦の完全主権を承認

B．プロイセン
起源
ブランデンブルク辺境伯領
ホーエンツォレルン家支配（1415以降）
ドイツ騎士団領（13Ｃ建設）　→　**プロイセン公国**（1525）
両国の合同（1618）
・**グーツヘルシャフト**（16Ｃ以降）…**ユンカー**（領主貴族）による農場領主制，西欧に穀物を輸出

①フリードリヒ＝ヴィルヘルム…ドイツ三十年戦争期
②フリードリヒ１世…スペイン継承戦争への参戦　→　**プロイセン王国**（1701 ～ 1918）成立
③**フリードリヒ＝ヴィルヘルム１世**「兵隊王」

④**フリードリヒ２世**…**サンスーシ宮殿（ロココ式）**建設

ヴォルテールとの親交．**啓蒙専制君主　“君主は国家第一の下僕”**

オーストリア継承戦争・七年戦争への参戦　→　シュレジエン獲得

第１回ポーランド分割（1772）に参加

C.オーストリア

起源…対**マジャール人**のための辺境伯領

ハプスブルク家

オーストリア支配（13C）　→　神聖ローマ皇帝位の世襲（1438 ～）

複合民族国家…チェック人（ベーメン）・マジャール人（ハンガリー）など支配

オーストリア継承戦争（1740 ～ 48）

原因…**マリア＝テレジア**の帝位継承

結果…マリア＝テレジアのオーストリア皇帝即位を承認

プロイセンは**シュレジエン**獲得

七年戦争（1756 ～ 63）

原因…マリア＝テレジアによるシュレジエン奪回戦争

外交革命（**ハプスブルク**と**ブルボン**の提携）

プロイセンの**シュレジエン**領有を確認

ヨーゼフ２世　啓蒙専制君主

諸改革（**宗教寛容令・農奴解放**）は失敗

第８講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　旧教国フランスでも①16世紀半ばにはユグノーと呼ばれるカルヴァン派の新教徒勢力が無視できなくなり，②シャルル10世と母親の摂政③カトリーヌのもとで④ユグノー戦争が勃発した。

2　フランス東インド会社は①1664年に再建されて，②ヴォルテールのもとでインドに進出し，③ポンディシェリ・シャンデルナゴルを基地として④イギリスと対抗した。

3　①ルイ14世が②ナントの王令を③発布しカトリック主義を前面に打ち出したことが，④職業召命説により蓄財に励む勤勉なユグノーが国外に逃亡しフランスに産業の衰退をもたらした。

4　ルイ14世は，孫を①フェリペ5世としてスペイン王位につけた。これに西欧諸国は反発し，②スペイン継承戦争が起こった。1713年に講和条約の③ユトレヒト条約が結ばれ，フランスは北米大陸の領土を④スペインに割譲した。

5　ベーメンでの①プロテスタント貴族の反乱により②三十年戦争がはじまると，スウェーデンやフランスなど多くの国が介入した。この戦争は③パリ条約によって終結し，神聖ローマ帝国では④カルヴァン派が公認された。

6　1740年，①フリードリヒ２世は，②オーストリアのマリア＝テレジアが③ホーエンツォレルン家の全領土を継承したのに異議を唱えて，資源の豊富な④シュレジエンを占領した。

7　プロイセンは，「兵隊王」と呼ばれた①フリードリヒ１世が軍備を強化した。子の②フリードリヒ２世は③第１回ポーランド分割に参加するなど領土を拡大する一方で，フランスの思想家④ヴォルテールらの影響を受け，国内の改革を行った。

8　マリア=テレジアは，敵対していた①イギリスと同盟するという②外交革命と呼ばれる友好関係を結んで，1756年に③七年戦争を起こした。その子の④ヨーゼフ2世は啓蒙専制君主として宗教寛容令などの改革を行った。

解答

1　②→シャルル９世　　2　②→コルベール　　3　③→廃止

4　④→イギリス　　5　③→ウェストファリア　　6　③→ハプスブルク家

7　①→フリードリヒ＝ヴィルヘルム１世　　8　①→フランス

第９講
ロシア絶対王政とアメリカ独立革命

〔1〕ロシア

A.モスクワ大公国

イヴァン３世…キプチャク＝ハン国より独立（1480）

ビザンツ帝国を継承．**ツァーリ**（皇帝）を自称・ギリシア正教の保護

イヴァン４世（雷帝）…独自の絶対王政（ツァーリズム）を確立

ギリシア正教の首長・**イェルマーク**（**コサック**首長）を**シベリア**へ派遣

B.ロマノフ朝〔1613 ～ 1917〕

①**ミハイル＝ロマノフ**

ステンカ＝ラージンの乱

②**ピョートル１世**（大帝）

西欧化

北方戦争（1700 ～ 21）VSスウェーデン（カール12世）

ペテルブルク建設　遷都

ニスタット条約　バルト海の覇権を獲得

シベリア経営…ベーリングをカムチャツカに派遣

アラスカ（1741）を領有

清との国境…**ネルチンスク条約**（1689）

ネルチンスク条約…スタノヴォイ山脈（外興安嶺）・アルグン川

アゾフ海…オスマン帝国より獲得（黒海への進出）

③**エカチェリーナ２世　啓蒙専制君主**

ヴォルテールの影響

プガチョフの乱

ポーランド分割（①1772・②93・③95）

クリミア半島（黒海北岸）へ進出

ラクスマンを根室に派遣

武装中立同盟を提唱（アメリカ独立戦争）

〔2〕ポーランド分割

ヤゲウォ朝リトアニア＝ポーランド王国（1386 ～ 1572）の断絶

選挙王政

第１回（1772）

・**普**（フリードリヒ２世）**墺**（ヨーゼフ２世）**露**（エカチェリーナ２世）

第２回（1793）

・**普露**で分割（墺は仏と革命戦争中）．愛国者**コシューシコ**の抗戦

第３回（1795）

・**普墺露**の分割により領土消滅

〔3〕アメリカ13植民地の建設

ヴァージニア植民地（1607）　～　**ジョージア**植民地（1732）

・**マサチューセッツ**植民地（1629）…ニューイングランドの１つ

・**プリマス**（1620．**ピルグリム＝ファーザーズ**の上陸地）・ボストン港

・**ペンシルヴェニア**植民地（1681．ウィリアム＝ペン（クェーカー教徒））

〔4〕英仏植民地戦争（第２次百年戦争．1689 ～ 1815）

①ウィリアム王戦争…ファルツ戦争

②アン女王戦争…**スペイン継承戦争**

・**ユトレヒト条約**（1713）（ブルボン家の譲歩）

・フランス　→　イギリス…**ニューファンドランド**・**アカディア**・**ハドソン湾**

・スペイン　→　イギリス…**ジブラルタル**・**ミノルカ島**を獲得・奴隷貿易権（**アシエント**）

③ジョージ王戦争…**オーストリア継承戦争**

④**フレンチ＝インディアン戦争**（1754 ～ 63）…七年戦争

・**パリ条約**（1763）

・フランス　→　イギリス…**カナダ**・**ミシシッピ川以東のルイジアナ**

・スペイン　→　イギリス…**フロリダ**

※**七年戦争**（1756 ～ 63）期

インド

・カーナティック戦争

英の南インド支配権確立

・**プラッシーの戦い**（1757）…東インド会社書記**クライヴ**の活躍

・**パリ条約**（1763）…英のインド支配権確立（イギリス帝国）

〔5〕アメリカ独立革命

イギリスによる課税強化

・砂糖法（1764）

・**印紙法**（1765）

「**代表なくして課税なし**」を決議

・**茶法**（1773）

植民地側…**ボストン茶会事件**（1773）

英本国…ボストン港閉鎖・マサチューセッツ植民地の自治権剥奪

第１回**大陸会議**（1774．**フィラデルフィア**）

独立戦争（1775 ～ 83）

・**レキシントン・コンコード**（ボストン郊外）**の戦い**

第２回**大陸会議**（1775 ～ 81．**フィラデルフィア**）…**ワシントン**を総司令官に任命

トマス＝ペイン…『**コモン＝センス**』（1776）

独立宣言（1776.7/ 4）

・起草者…**ジェファソン**

・**ロック**（英）の思想的影響

革命の経過

・**フランス**（1778）・**スペイン**（1779）・**オランダ**（1780）の参戦

・**ラ＝ファイエット**（仏）・コシューシコ（ポーランド）など義勇兵の参戦

武装中立同盟（1780）…露（エカチェリーナ２世）の提唱

・サラトガの戦い（1777）

・**ヨークタウンの戦い**（1781．ヴァージニア植民地）

・**パリ条約**（1783）

・英本国…13植民地の独立承認・**ミシシッピ川以東のルイジアナ**を割譲

第９講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　ピョートル１世のもとでロシアは軍備の拡大を背景にシベリア経営を進め，中国の①明朝と②ネルチンスク条約を結んで両国の境界を定め通商を開いたほか，南方では③オスマン帝国を圧迫して④アゾフ海に進出した。

2　18世紀後半，女帝エカチェリーナ2世は，ピョートル１世の事業を受け継ぎ，南方では①クリミア半島を②オスマン帝国から奪い，東方では③オホーツク海まで進出し，日本にも使節④ムラヴィヨフを送った。

3　ポーランドは，16世紀後半に①ヤゲウォ朝が途絶えると②選挙王政となった。しかし政治が混乱したことで，周辺諸国による③５回にわたるポーランド分割が行われ，④コシューシコによる独立運動も起こったが，ロシアに鎮圧された。

4　①イギリスは②17世紀初頭，北アメリカ③東岸に最初の植民地④ニューイングランドを設けた。

5　①1620年，ピューリタンの一団（②ピルグリム＝ファーザーズ）がメイフラワー号でアメリカに渡り，③ジョージアに定住して，④ニューイングランド植民地の基礎をつくった。

6　イギリスは，1763年の①アメリカ独立戦争の②パリ条約で③カナダと④ミシシッピ川以東のルイジアナ・フロリダ・西インド諸島の一部およびセネガルを獲得した。

7　アメリカでは，1765年に①砂糖法が導入されると「代表なくして課税なし」と唱える反対運動が行われた。1773年に②茶法が制定されると，植民地側は③ボストン茶会事件を起こして反抗し，翌年に④大陸会議を開いて対応を協議した。

8　アメリカでは，①ロックの思想に基づいて，ジェファソンらが②独立宣言を起草した。独立戦争では植民地側で諸外国や義勇兵が参戦し，③ロシアによる武装中立同盟の支援もあり，1781年の④サラトガの戦いで勝敗を決した。

解答

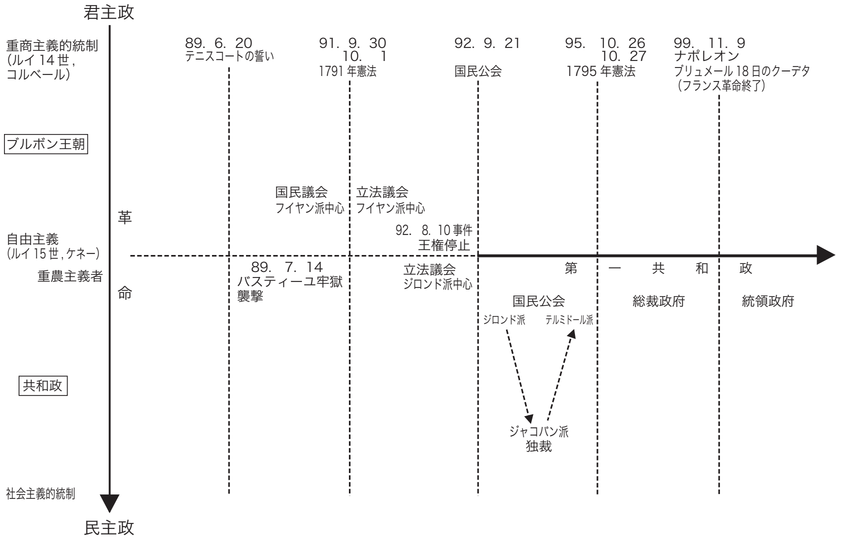
1　①→清朝　　2　④→ラクスマン　　3　③→３回

4　④→ヴァージニア　　5　③→プリマス　　6　①→フレンチ＝インディアン戦争

7　①→印紙法　　8　④→ヨークタウン

第10講
フランス革命とナポレオン

〔1〕フランス革命



革命への展開（テュルゴー・ネッケルの改革の不調）

『第三身分とは何か』（1789．聖職者**シェイエス**）

全国三部会の招集（1789.5．ヴェルサイユ宮殿）…ルイ13世（1615）以来の招集

身分別議決法を巡り特権身分と第三身分の対立

第一身分…聖職者

第二身分…貴族

第三身分…平民

①**国民議会**〔1789.6 ~ 1791.9〕

指導者：**ミラボー**（貴族）

球戯場（テニスコート）の誓い

・**憲法の制定**を目標とする

バスティーユ牢獄襲撃（1789.7/14）…革命勃発

封建的特権の廃止（8/ 4）

『人権宣言』…**ラ=ファイエット**による起草（8/26）

アシニア紙幣の発行（教会財産の没収）．ギルド制の廃止

ヴェルサイユ行進…国王（テュイルリー宮殿）・議会をパリに移す

ヴァレンヌ逃亡事件（1791）

・**ミラボー**の死（1791）

・**ルイ16世**・王妃**マリ=アントワネット**．オーストリアへ逃亡・失敗

・ピルニッツ宣言（1791）

1791年憲法制定（1791）　→　**立憲君主政へ**

②**立法議会**〔1791.10 ～ 1792.9〕
・立憲君主派…**フイヤン派**
・共和主義派…**ジロンド派**（穏健派）・**ジャコバン派**（急進派）
ジロンド派内閣（1792）のもとで革命戦争
・**義勇兵**のパリへの参集　**ラ＝マルセイエーズ**
８月10日事件（1792）
・**サン＝キュロット**らによるテュイルリー宮殿襲撃
・**王権の停止**宣言
ヴァルミーの戦い（1792）…義勇軍が革命戦争で初勝利

③**国民公会**〔1792.9 ～ 1795.10〕　≪**第一共和政**（1792 ～ 1804）≫
国民公会の成立（普通選挙）
ジャコバン派台頭
ルイ16世・マリ＝アントワネットの**処刑**（1793）
第１回対仏大同盟（1793 ～ 97）…英首相**ピット**の提唱
ジャコバン独裁（1793 ～ 94）…“**恐怖政治**”（1793.6 ～ 1794.7）
ジロンド派議員の追放
公安委員会（行政）・保安委員会（治安）・革命裁判所による革命政治
・**徴兵制**の実施（1793）　→　ヴァンデーの反乱
・**最高価格令**（1793）…生活必需品・賃金の統制
・**1793年（ジャコバン）憲法**（1793）…実施されず
・**男子普通選挙制**
・**封建地代の無償廃止**（1793）
・国家宗教（理性崇拝，キリスト教の廃止）・**革命暦**・**メートル法**
ロベスピエール（ジャコバン派）の独裁
・**テルミドール**の反動（1794）　→　ロベスピエールの逮捕・処刑
1795年憲法

④**総裁政府**〔1795.10 ～ 1799.11〕
バブーフの陰謀
軍人**ナポレオン＝ボナパルト**の台頭
イタリア遠征（1796 ～ 97．第１回）…墺に勝利
エジプト遠征（1798 ～ 99）…英＝インド間の遮断
・**ロゼッタ＝ストーン**発見
第２回対仏大同盟（1799 ～ 1802）…英首相**ピット**の提唱
ブリュメール18日のクーデタ（1799）
ナポレオン…孤立したエジプトを脱出しパリで総裁政府を打倒

〔2〕ナポレオン時代

統領政府〔1799.11 ～ 1804.5〕

アミアンの和約（1802．対　英）…第２回対仏大同盟　解体

コンコルダート（1801．宗教協約）…ローマ＝カトリックの復活

ナポレオン法典（1804．**フランス民法典**）

第一帝政〔1804.5 ～ 1814・15〕

ナポレオン１世に就任（国民投票）

第３回対仏大同盟（1805）…英首相ピットの提唱

トラファルガーの海戦（1805）

英海軍（**ネルソン**提督）に大敗

アウステルリッツの戦い（1805.12．三帝会戦）

・墺（フランツ２世）・露（アレクサンドル１世）連合軍を撃破

ライン同盟の結成（1806）

・神聖ローマ帝国の消滅

大陸封鎖令（1806）…英の経済的孤立化

ティルジット条約（1807）…ウェストファリア王国・ワルシャワ大公国　建設

兄ジョゼフ…ナポリ王（後にスペイン王兼任）

弟ルイ…オランダ王　・弟ジェローム…ウェストファリア王

各国の民族意識の高揚

・**国民意識**・ナショナリズムの芽生え

プロイセン改革

『**ドイツ国民に告ぐ**』

…**フィヒテ**の連続講演

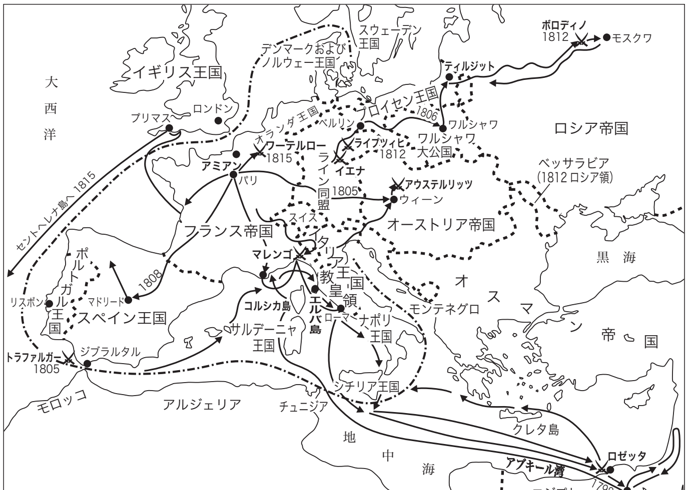
（1807 ～ 08）

シュタイン・

ハルデンベルクの改革

・**農民解放**（1807）

スペイン反乱（1808 ～ 14．半島戦争）



ナポレオン時代のヨーロッパ

ナポレオンの没落

ロシア（モスクワ）遠征（1812）

遠征の失敗

第４回対仏大同盟（1813 ～ 14）

解放戦争（1813．**諸国民戦争，ライプツィヒの戦い**）

露普墺の連合軍に大敗　→　ナポレオン１世の退位・**エルバ島**へ流刑

ブルボン朝復活（1814）…**ルイ18世**の即位

ウィーン会議（1814 ～ 15）…フランス革命・ナポレオン戦争の処理

ナポレオンの復位（1815．エルバ島脱出）

ワーテルローの戦い（1815）
・英（ウェリントン）・普蘭連合軍に大敗
・**セントヘレナ島**（南大西洋）への流刑　→　ルイ18世復位

第10講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　アメリカ独立宣言は①ルソーの思想的影響と植民地時代の体験とを基に，②トマス＝ジェファソンらが起草し，人間の自由・平等，圧政に対する反抗の正当性を主張したもので，③フランス革命の④人権宣言とともに，近代民主政治の基本原理が述べられている。

2　フランス革命時の①国民公会は，②1789年7月14日に③バスティーユ牢獄を襲撃し，続く８月４日に自由主義的貴族の提案で④封建的特権の廃止を決定した。

3　①1792年春には②ジャコバン派が政権を握り，革命に敵対的なオーストリアに宣戦した。1791年８月，すでにオーストリアは③プロイセンと共同でルイ16世の救援を各国君主に呼びかけていた（④ピルニッツ宣言）。

4　①1805年，イギリス・ロシア・オーストリアなどは②第３回対仏大同盟を結成し，10月には③ウェリントンの率いるイギリス海軍がフランス海軍を④トラファルガーの海戦で破った。

5　ナポレオンは，ヨーロッパ大陸では①オーストリア・ロシアの連合軍を②アウステルリッツの戦いで破り，③1806年，自らの保護下に西南ドイツ諸国を併せ④ドイツ連邦を結成した。

6　ナポレオンは，①プロイセン・ロシアの連合軍を破って②ティルジット条約（1807年）を結ばせ，③ポーランド地方に④北ドイツ連邦を建てるなど，大陸をほとんどその支配下においた。

7　ナポレオンの征服によって，①スペインで反乱が起こり，また②オーストリアでは，③シュタイン・ハルデンベルクらが④農民解放などの改革を行った。

8　ナポレオンは，①ロシアが大陸封鎖令を無視して②アメリカに穀物を輸出すると，③1812年に大軍を率いてロシアに遠征したが，④失敗に終わった。

9　①1815年３月，ナポレオンはパリに戻って皇帝に復位したが，６月に②ワーテルローの戦いで大敗し，③南太平洋の④セントヘレナ島に流された。

解答

1　①→ロック　　2　①→国民議会　　3　②→ジロンド派

4　③→ネルソン　　5　④→ライン同盟　　6　④→ワルシャワ大公国

7　②→プロイセン　　8　②→イギリス　　9　③→南大西洋

第11講
中国史（後漢まで）

〔1〕黄河文明と長江文明（河姆渡遺跡）　新石器文化

①**仰韶文化**〔前5000頃～前3000頃．彩陶文化〕（前期黄河文明）

仰韶（河南省）

彩文土器（彩陶）

②**竜山文化**〔前3000頃～前2000頃．黒陶文化〕（後期黄河文明）

竜山（山東省）

黒陶（黒色土器）・**灰陶**などの三足土器を使用

邑（ゆう）の形成

夏王朝…禹が建国したと言われる伝説上の最古の王朝（『史記』司馬遷）

易姓革命（禅譲・放伐）

〔2〕殷（商）〔前16C頃～前11C頃〕　**青銅器文化**

都　**殷墟**…河南省安陽市小屯村

・邑（都市国家）の連合・氏族社会

祭政一致の神権政治

・**甲骨文字**

〔3〕周〔前11C頃～前256〕

①**西周時代**〔前11C頃～前770〕　都　**鎬京**（陝西省．**渭水**盆地）

封建制度…血縁関係に基づく主従関係

・**宗法**の下に血縁的団結

②**東周時代**〔前770～前256〕　都　**洛邑**（周の東遷）

原因…犬戎（けんじゅう）（西方の異民族（西戎））の侵入

＜**春秋時代**（前770～前403）＞

覇者（春秋の五覇）　**尊王攘夷**

斉（桓公）・**晋（文公）**ほか

鉄製農具の普及・**牛耕農法**…生産力の拡大　商工業の発達

青銅貨幣の使用

＜**戦国時代**（前403～前221）＞

「晋」の分裂…「**韓**・**魏**・**趙**」（前403）

戦国の七雄

楚韓秦魏趙斉燕

秦の強大化

・孝公…**商鞅**の登用

・合従策（**蘇秦**）　VS　連衡策（**張儀**）

〔4〕秦〔前221 ～前206〕 都 **咸陽**（現・西安付近）

始皇帝（**秦王政**）による統一

李斯（法家）の登用…法家思想に基づく中央集権化

郡県制の実施

思想言論統制…**焚書坑儒**

度量衡・貨幣（**半両銭**）・文字（**小篆**）の統一

匈奴策

・蒙恬の匈奴遠征…オルドス地方獲得 **万里の長城**の修築

南越討伐…南海３郡（**南海郡**・**桂林郡**・**象郡**）の設置

陳勝・呉広の乱（前209 ～前208）

「王侯将相いずくんぞ種あらんや」（陳勝）

項羽・**劉邦**らの挙兵.

〔5〕漢〔前202 ～後220〕

A.前漢（前202 ～後８） 都 **長安**（現．西安）

垓下の戦い（前202）…劉邦が項羽を破る

①**高祖**（**劉邦**）

・**郡国制**の実施

・**匈奴**（**冒頓単于**）に敗北・和親策

②**呉楚七国の乱**（景帝．前154） 鎮圧後，郡県制

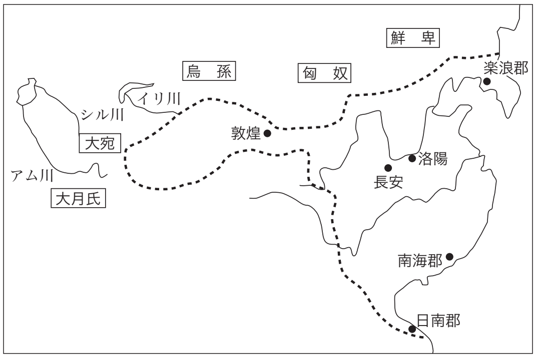
③**武帝**（位 前141 ～前87）

＜内政＞

董仲舒…**儒学の官学化**．**五経博士**の設置

・**五経**…「**詩経**」「**書経**」「**易経**」「**春秋**」「**礼記**」

郷挙里選（官吏登用法）



前漢時代のアジア

＜外交＞

匈奴策

・**張騫**…匈奴挟撃のために**大月氏**へ派遣されるが失敗

・衛青・霍去病の匈奴遠征…オルドスなど獲得．**敦煌郡**など（河西４郡）の設置

大宛（フェルガナ）遠征…**李広利**の派遣．**汗血馬**の獲得

南越国征服…**交趾郡**・**南海郡**・**日南郡**など（南海９郡）設置

衛氏朝鮮征服…**楽浪郡**（平壌付近）など（**朝鮮４郡**）設置

＜財政再建策＞

均輸・平準法の実施

・均輸法…特産物を税として貢納させ不足地に転売（物価調整法）

・平準法…政府が余剰物資を購入し物価高騰時に販売（物価安定法）

塩・鉄・酒の専売　・**五銖銭**

B.新〔後8～23〕 都　**長安**

王莽（前漢の外戚）

・『周礼』に基づく復古的政治

赤眉の乱

C.後漢〔25～220〕 都　**洛陽**

①**劉秀（光武帝）**

「**漢委奴国王印**」を授ける（57）

班超（**西域都護**）による西域経営

甘英（班超の部下）を**大秦国**へ派遣するも失敗

冊封体制…中国皇帝と周辺諸国の君主との君臣関係・周辺諸国による中国への朝貢

②**大秦王安敦**の使者…**日南郡**（166）に到達（『後漢書西域伝』）

③宦官・外戚・官僚による権力闘争

・**党錮の禁**（166，169）

④**黄巾の乱**（184．**張角**率いる**太平道**）…**曹操**が鎮圧

赤壁の戦い（208．曹操　対　孫権・劉備）

第11講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　中国では，黄河と長江流域で文明が発展した。①仰韶文化では彩文土器が，②竜山文化では黒陶などが使われていた。前16世紀頃に③新が誕生すると，記録には④甲骨文字が用いられ，祭祀には青銅器が用いられた。

2　犬戎の侵入によってB.C.770年に周は洛邑に東遷した。以後を東周と呼ぶ。その前半が春秋時代，後半が戦国時代である。B.C.770年～①晋が②韓，魏，趙に三分したB.C.403年までを③孟子の魯国の年代記『春秋』からとって春秋時代という。春秋の五覇が登場し，④尊王攘夷の気風のなかで盟主を覇者と呼ぶ。

3　晋の分裂により戦国時代に入ると，周王を無視して王を自称，楚・韓・秦・魏・趙・斉・燕が戦国の七雄として並び立った。その中で強大化したのが①法家の②韓非を用いて富国強兵に成功した③秦で，周を滅ぼして戦国時代を終結させ，④B.C.221年に中国を統一した。

4　秦の都は，渭水をはさんで鎬京（長安）の対岸の①西安。法家で思想統一され焚書坑儒が起こり，②半両銭で貨幣が統一，郡県制により全国36郡のち48郡に中央から官吏が派遣された。匈奴討伐の将軍は③蒙恬であり，万里の長城がオルドス地方との境につくられた。南方には桂林・④象郡・南海の３郡が置かれた。

5　B.C.209～208年に長城修復工事をきっかけに①陳勝・呉広の乱が起こったが，そのときのスローガンが「②王侯将相いずくんぞ種あらんや」であった。この乱の中から頭角を現したのが楚の項羽と劉邦で，匈奴の冒頓単于と三つ巴の争いとなる。まず，B.C.202年の③赤壁の戦いで劉邦（高祖）が項羽を破って長安を都に前漢を建てるが，B.C.200年の④白登山の戦いで匈奴の冒頓単于の捕虜になる。

6　当初，前漢は郡県制を敷く地域と地方分権の封建制を敷く地域を併用する①郡国制をとった。６代②景帝の封土削減政策に対して，B.C.154年に③紅巾の乱が起こるがこれを平定して実質郡県制に移行する。そして７代目皇帝がかの④武帝である。

7　武帝は衛青・霍去病に匈奴を征討させ①敦煌など４郡を河西回廊に設置した。また張騫を②パルティアに派遣し匈奴を挟撃しようとしたがそれには失敗した。朝鮮半島には楽浪郡など４郡を設置，③南越を平定し現ハノイ付近に交趾，④フエ付近に日南など９郡を置いた。

8　前漢では，①董仲舒の献策で，儒学を官学として五経博士が設置された。推薦制の官吏任用法である②郷挙里選が実施されたが，地方豪族の中央進出に拍車をかける結果となった。また桑弘羊の献策で③均輸法・平準法の経済政策や塩・鉄のちに酒の専売制が敷かれた。貨幣は④半両銭であった。

9　赤眉の乱の中から登場したのが劉秀つまり後漢の①洪武帝で②洛陽を首都とした。全盛期は１世紀後半で，西域都護③班超の活躍で領土を拡大した。２世紀には官僚と宦官の権力争いが激化し，166年には宦官が儒者の官僚を弾圧する④党錮の禁という事件が起こった。

解答

1　③→殷　　2　③→孔子　　3　②→商鞅

4　①→咸陽　　5　③→垓下の戦い　　6　③→呉楚七国の乱

7　②→大月氏　　8　④→五銖銭　　9　①→光武帝

第12講
中国史（隋まで）

〔1〕魏晋南北朝時代〔220 ～ 589〕

①**三国時代**〔220 ～ 280〕

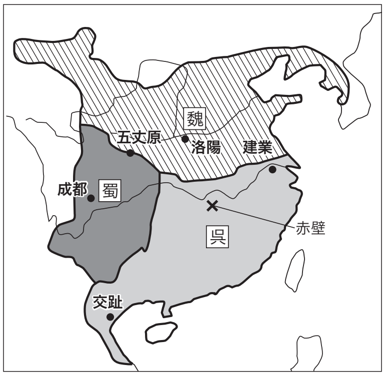
天下三分の計（赤壁の戦い，208）

魏〔220 ～ 265〕 都　洛陽

曹丕（曹操の子．文帝）…**魏**を建国（220）　→　後漢滅亡

・**屯田制**（土地制度）・**九品中正法**（官吏登用法）の実施

蜀を征服（263）．**司馬炎**に滅ぶ（265）



三国時代

蜀〔221 ～ 263〕 都　成都

劉備による建国…諸葛亮（孔明）登用（三顧の礼）．

五丈原の戦い（234）．

呉〔222 ～ 280〕 都　建業

孫権による建国

②**晋・五胡十六国時代**

晋（西晋）〔265 ～ 316〕 都　洛陽

司馬炎（武帝）による建国．呉を征服して中国統一（280）

・**占田・課田法**（土地制度）の実施

八王の乱（290 ～ 306）で混乱．永嘉の乱（311 ～ 316．南匈奴）により滅ぶ

東晋〔317 ～ 420〕 都　**建康**

司馬睿（西晋の一族）

江南の開発

僧　**法顕**の渡印『**仏国記**』

五胡十六国時代〔304 ～ 439〕

五胡と漢民族の国家が華北で興亡

・五胡…**匈奴・羯**（匈奴の別種）**氐・羌**（チベット系）**鮮卑**（モンゴル系）

淝水の戦い（383）…苻堅（氐の前秦）が東晋に敗北

仏教の布教…西域僧（亀茲出身）**仏図澄・鳩摩羅什**（仏典の漢訳）

③**南北朝時代**〔439 ～ 589〕

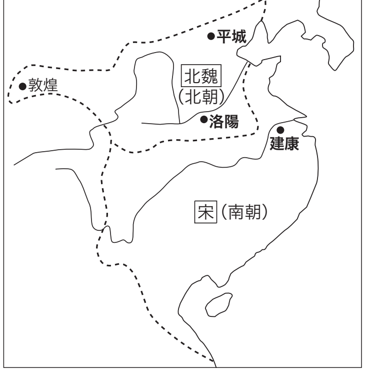
北朝〔439 ～ 581〕北魏　→　東魏・西魏　→　北斉・北周

北魏〔386 ～ 534〕

拓跋氏（鮮卑族）が建国　都　**平城**　→　**洛陽**
（雲崗石窟）（竜門石窟）

・拓跋珪（道武帝）による建国

・**太武帝**…華北統一（439）



5世紀頃

・**道教**（**寇謙之**が大成）の国教化　→　廃仏（仏教　弾圧．三武一宗の法難）
・**孝文帝**…**漢化政策**（中国化政策）　**洛陽**への遷都（494）
・**均田制・三長制**の実施
・六鎮朝の乱（523～）で混乱・分裂
西魏…宇文泰…**府兵制**を創始
南朝〔420～589〕 都　**建康**
４王朝の興亡…**宋**（劉裕が建国）　→　**斉**　→　**梁**　→　**陳**
門閥貴族の勢力拡大

〔2〕魏晋南北朝時代の社会・制度

豪族による大土地所有化（漢王朝以来）
官吏登用法（魏：**九品中正**）　→　豪族の（**門閥**）**貴族化**
・「上品に寒門なく下品に勢族なし」（寒門は社会的に無力な家柄で勢族は有力豪族）
土地制度…豪族らによる大土地所有の制限を目的とする
・**屯田制**（魏）…農民や兵士に土地を与え耕作させた
・**占田・課田法**（西晋）…土地所有制限（占田）・農民への土地の割当（課田）
・**均田制**（北魏）…農民・奴婢・耕牛への土地の割当
兵制
・**府兵制**（西魏）…均田農民の中から徴兵する兵制
郷村組織法
・**三長制**（北魏）…三長（隣長・里長・党長）が戸籍調査・徴税・均田制実施
戸籍調整法
・土断法（東晋）…江南への移住者の現住地を戸籍として徴税

〔3〕隋〔581～618〕 都　**大興城**

①**楊堅**（**文帝**．北周の外戚）
陳（南朝）を征服・中国統一（589）
科挙・均田制・租調庸制・府兵制の実施
突厥討伐　→　東西分裂

②**煬帝**
大運河の完成
高句麗遠征（３回．失敗）

第12講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　220年後漢の献帝が曹操の子曹丕に禅譲し滅亡，魏が①洛陽の支配者となる。漢の皇族と自称する劉備は221年に②長安を都に蜀を建国，それ以前には③諸葛亮を④三顧の礼で迎えた。

2　豪族の連合体であった晋つまり西晋に①六鎮の乱が起こり，そのころ五胡の活動が盛んになり始める。五胡とは系統不明の匈奴と羯，モンゴル系といわれる鮮卑，チベット系にちがいない氐と羌の五つ。そのうち，②匈奴が洛陽を荒廃させたのが③永嘉の乱で，司馬一族の司馬睿は江南の建康つまり④南京に逃れ（316年晋の南渡），以後を東晋（317 ～ 420）という。

3　一方，五胡が華北に十六国を建国，これを①鮮卑族拓跋氏のつくった北魏が統一，前趙（漢）建国（304）から北魏による華北統一（②439）までを五胡十六国時代と呼ぶ。北魏の③太武帝は④王羲之の道教を国教とし仏教を弾圧した。これが中国史における仏教弾圧「三武一宗の法難」の最初の事例である。

4　北魏では後に仏教が復活し，首都①平城には雲崗の石窟がつくられる。②建文帝のとき洛陽に遷都，胡俗を捨て漢化しつつ485年に均田制を施行する。北魏においては奴婢や耕牛にも田が支給され，それらを所有する豪族の大土地所有が黙認されるかたちとなった。③洛陽につくられた石窟が④竜門である。

5　北魏は六鎮の乱の結果，西魏と東魏に分裂，それぞれが北周，北斉となり，①北周の外戚②楊炎が隋の文帝で南朝の③陳を滅ぼし，④589年中国を統一する。

6　豪族の大土地所有を制限しつつ安定した税収を確保するための魏晋南北朝時代の施策としてあげられるのが，①魏の屯田制，②西晋の占田・課田法，南朝の東晋から宋にかけての③土断法，そして北魏以降の北朝の鮮卑系各王朝の均田制，西魏の宇文氏の④傭兵制である。北魏の均田制は奴婢や耕牛ということはそれらを所有する豪農には多くの土地が与えられたが，隋ではそれらには支給されず，唐にいたっては妻にも支給されなかった。

7　隋の文帝は均田制，①府兵制による兵農一致の原則を確立しつつ租調庸制により税収を確保，また②科挙を実施し，③前漢以降の九品中正法による「上品に寒門なく下品に勢族なし」といわれた④（門閥）貴族による官職の独占を防止しようとした。

8　6世紀の隋では，都を①建康においた。文帝の時代では②突厥を東西に分裂させ，北方の遊牧民に対抗した。第2代皇帝の③煬帝は，国内では大運河の建設を進め，対外的には④高句麗への遠征を3回実施した。

解答

1　②→成都　2　①→八王　3　④→寇謙之　4　②→孝文帝　5　②→楊堅
6　④→府兵制　7　③→魏　8　①→大興城

第 13 講
中国史（南宋まで）

〔1〕唐〔618 ～ 907〕 都 **長安**

①**李淵（高祖）**

②**太宗（李世民）　貞観の治**

律（刑法）**令**（行政法・民法）**格**（補充改正）**式**（施行細則）の制定

中央官制…**三省六部一台**

・**中書省**（詔勅の立案起草）・**門下省**（詔勅の審議・拒否権）・**尚書省**（詔勅の実施）

・**六部**（吏戸礼兵刑工）

・**御史台**（官吏の監察）

・官吏登用法…**科挙**

・土地制度…**均田制**‥**口分田**（返還田）・永業田（世襲田）

・税制…**租調庸制**‥**租**（粟）・**調**（絹など）・**庸**（労働）・**雑徭**（地方労役）

・兵制…**府兵制**（兵農一致）

東突厥などの服属…天可汗

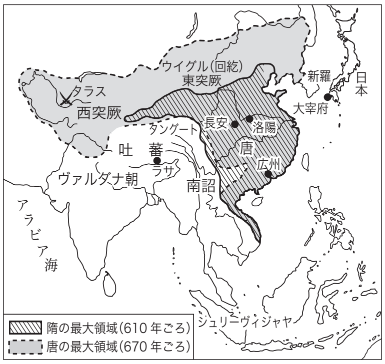
③**高宗**

西突厥の服属

新羅と連合して**百済**（660）・白村江の戦い（663）・**高句麗**（668）を征服

羈縻政策（周辺異民族の族長に自治を許す関接政治）

・**都護府**の設置…安東・安南・安北・単于・安西・北庭



唐の領域

武韋の禍〔690 ～ 710〕

則天武后（高宗の皇后）

・国号を周（聖神皇帝．690 ～ 705）

韋后（④中宗の皇后）…中宗を毒殺・政権をねらう⑤睿宗

・李隆基（玄宗）が平定

均田制乱れる

⑥**玄宗　開元の治**

・都護府　→　**節度使**の設置

・府兵制　→　**募兵制**の採用

楊貴妃を寵愛

タラス河畔の戦い（751）　アッバース朝に敗北・**製紙法の西伝**

安史の乱（755 ～ 763）

・**安禄山**（節度使）・**史思明**の挙兵．**ウイグル**の援助で鎮圧

節度使の自立化　藩鎮

ウイグル・吐蕃の侵入

均田制の崩壊…大土地所有の進展．**荘園**の発達（**佃戸**の発生）

楊炎（徳宗時代）…**両税法**の施行（780）　現住地での資産に課税し，夏秋に２回徴税（～16C）

荘園（私有地）の公認=均田制崩壊

黄巣の乱（875～884）

・塩の闇商人　王仙芝・**黄巣**の反乱

朱全忠…黄巣の乱を鎮圧して唐より節度使に任命．唐を滅ぼして後梁を建国（907）

〔2〕五代十国〔907～979〕

武断政治…**節度使**（**藩鎮**．独立の地方勢力）による政治

五代（華北で興亡した５王朝）

後梁（都：開封）…**朱全忠**（唐の節度使）による建国

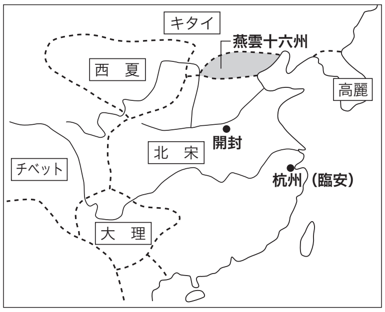
後唐　（洛陽）

後晋　（開封）…石敬瑭による建国．建国を援助したキタイ（**遼**）に**燕雲十六州**を割譲

後漢　（開封）

後周　（開封）…**趙匡胤**（節度使）により滅亡

〔3〕宋〔北宋．960～1127〕 都　**開封**



11世紀後半

趙匡胤（**太祖**．位960～976）

文治主義

・科挙に殿試を追加

財政難

澶淵の盟（1004．キタイ）・慶暦の和約（1044．西夏）

太宗（第２代）…中国統一の完成（979）

王安石の改革（神宗時代）…**新法**の実施

青苗法…農民に対し，政府が低利の資金や穀物を融通する貧農救済策

均輸法…政府の物資買い上げ，不足地への転売による物資安定・流通策

市易法…小商人の滞貨物資買い上げ，低利融資による中小商人救済策

募役法…労役に代わり免役銭を徴収し，その金で労役希望者を雇用

保甲法（兵農一致の民兵養成制度）・**保馬法**（農民負担による軍馬飼育法）

司馬光による新法の廃止

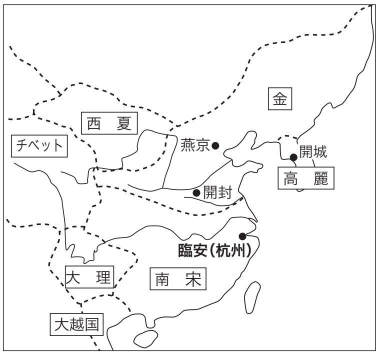
新法党（王安石派）と**旧法党**（司馬光派）の対立

〔4〕靖康の変（1126～1127）

宋（徽宗皇帝）は金と連合してキタイを挟撃…燕雲十六州の奪回目的

靖康の変…金による開封攻略　→　上皇徽宗・皇帝欽宗を連行・北宋の滅亡

〔5〕南宋〔1127 ~ 1279〕 都 **臨安（杭州）**



12世紀

高宗　秦檜（宰相．和平派） 対 岳飛（武将．主戦派）．和平派の勝利

淮河（淮水）を国境に金との和（1142．臣下の礼）

〔6〕宋の社会・経済

官戸（官僚を出した家）・**士大夫**（読書人）・**形勢戸**（新興地主）

佃戸（小作人）制の発達

江南開発…**占城稲**（チャンパー米）の移植

- **長江下流域**…穀倉地帯　**"蘇湖（江浙）熟すれば天下足る"**
- **市舶司**（海上貿易を管理する役所）の設置
- 同業組合…**行**（商人組合）・**作**（手工業者組合）の結成
- 貨幣…**銅銭（宋銭）**中心　**交子**（北宋．世界最古の紙幣）・**会子**（南宋）の使用
- 陶磁器生産（江西省**景徳鎮**）

〔7〕北方民族の侵入

A．キタイ〔916 ~ 1125．モンゴル系**契丹族**，遼〕

耶律阿保機…東モンゴルに建国　→　**渤海**征服（926）

燕雲十六州獲得（936）

澶淵の盟（1004）

二重統治体制（征服王朝）

契丹文字

金・宋の挟撃により滅亡（1125）

- **耶律大石**…カラ=ハン朝を倒し**西遼**（カラ=キタイ）を建国（1132）

B．西夏〔1038 ~ 1227．チベット系**タングート族**〕

李元昊

西夏文字

チンギス=カン（ハン）により滅ぶ

C．金〔1115 ~ 1234．ツングース系**女真族**〕

完顔阿骨打…キタイより独立・建国

金・宋の連合でキタイを挟撃（1125）　→　**靖康の変**（1126 ~ 1127）で宋を滅ぼす

二重統治体制（征服王朝）

全真教の成立（12C．始祖：王重陽）…儒教・仏教・道教の融合　**女真文字**

交鈔の濫発で経済混乱．オゴデイ（オゴタイ）により滅ぶ（1234）

第13講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　李世民が唐の太宗でその治世を①貞観の治と呼ぶが，三省六部一台の中央集権体制を確立した。中書省では詔勅の草案が起草され，門下省では詔勅が審議され，尚書省のもとにある吏・戸・礼・兵・刑・工の六部で詔勅が施行された。ただし②門下省は門閥貴族の子弟の牙城で，彼らには封駁特権つまり詔勅に対する拒否権があった。官吏の監察機関が③軍機処である。地方は道・州・県に区分する州県制が敷かれ，辺境には６つの④都護府が置かれた。

2　３代目の皇帝は高宗で唐の領域は最大となる。皇后が則天武后で高宗の死後，中国史上唯一の女帝となり国号は①周と改め，旧勢力を根絶した。息子の中宗もその妻，②韋后に毒殺された。このふたりの女性の政権を武韋の禍という。これを収拾したのが③徽宗でその治世の前半を④開元の治という。

3　その治世の後半には楊貴妃を溺愛し政治を混乱させた①玄宗のとき，節度使の安禄山・史思明が指導した安史の乱（755 ~ 763）が起こった。それはトルコ系の②突厥の援助で鎮圧したが，③節度使の台頭を生み，彼らが④藩鎮となって半独立国化し唐の統治の基盤は大いに緩んだ。

4　後梁・後唐・後晋・後漢・後周が五代である。これらのうち後唐・後晋・後漢は①トルコ系の王朝であり，とりわけ後晋を建国した石敬瑭は建国援助の代償として燕雲十六州つまり現在の北京・②大同付近を③モンゴル系契丹族で中国最初の征服王朝である④金に割譲した。

5　後周の節度使①趙匡胤が②開封を都に960年に宋＝北宋を建国すると，この王朝は③節度使の権限を縮小する文治主義を徹底し，その一環として科挙に最終面接，④会試を加え皇帝と契りを交わし君主独裁体制を確立した。２代太宗のとき中国を統一した。

6　10世紀前半に，①耶律阿保機がキタイ（遼）を建国した。キタイは東の②新羅を滅ぼして勢力を拡大し，国内では二重統治体制を敷いた。また，漢字をもとにした③契丹文字をつくった。キタイは宋と金によって滅亡したが，一族の④耶律大石が西方に逃れ，西遼を建国した。

7　宋は文治主義のいきすぎから対外的には①1004年の澶淵の盟で弟である②キタイ（遼）に対して銀・絹を貢ぐことになり，1044年の慶暦の和約では③イラン系タングート族④李元昊が建国した西夏にも臣下の礼をとらせたにもかかわらず，銀・絹・茶を貢ぐことになる。

8　沿海州に①ツングース系女真族②完顔阿骨打が建国した金が勃興，宋は金と計ってキタイ（遼）を挟撃して滅ぼしたが，違約から金を怒らせ，金が南下し宋の上皇③徽宗と皇帝欽宗を連行し辱めた。これを④靖難の変（1126～1127）という。

9　欽宗の弟高宗が臨安＝①杭州に南渡し，以後を南宋という。南宋では金に対する主戦派②岳飛と和平派秦檜が対立，結局，③長江と④秦嶺山脈を国境とし金との和平が成立したが，南宋は金に対して臣下の礼をとったので秦檜は中国史における売国奴の代名詞的存在となった。

解答

1　③→御史台　2　③→玄宗　3　②→ウイグル　4　④→キタイ（遼）
5　④→殿試　6　②→渤海　7　③→チベット系　8　④→靖康　9　③→淮河

第14講
中国史（明・永楽帝まで）

〔1〕モンゴル帝国〔1206 ～ 1271〕

①**チンギス＝カン（ハン）**（太祖．位1206 ～ 27）

テムジン…民族を統一

クリルタイ（部族会議）の推挙…**チンギス＝カン**の即位（1206）

ナイマン・**ホラズム＝シャー朝**（中央アジア．トルコ系）・**西夏**征服

②**オゴデイ（オゴタイ）（太宗）**

金を征服（1234）

カラコルムに都を定める

バトゥの西征（ヨーロッパ遠征）

・**ワールシュタット**（リーグニッツ）**の戦い**…ドイツ＝ポーランド軍を撃破（1241）

③グユク

④**モンケ**

東方・南方…**クビライ**‥吐蕃（チベット）・大理（雲南）征服　高麗の服属

西方…**フレグ（フラグ）**の西征‥バグダード占領・**アッバース朝**征服（1258)

分裂

チャガタイ＝ハン国

・ティムール（西チャガタイ＝ハン国出身）により統合

キプチャク＝ハン国　都　サライ（南ロシア）

・**バトゥ**が建国

・**モスクワ大公国**の独立（1480．**イヴァン３世**）

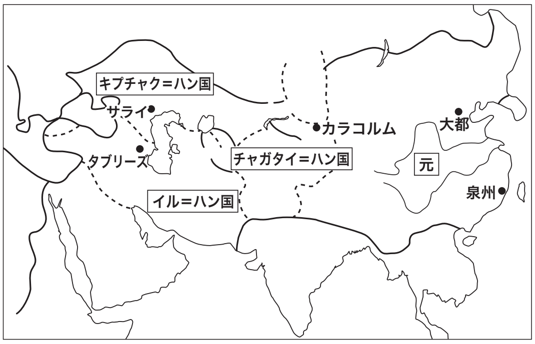
イル＝ハン国　都　タブリーズ（西アジア）

フレグが建国

ガザン＝ハン　イスラーム教の国教化（1295）

・宰相ラシード＝アッディーン（史書『集史』）の登用

ティムールに滅ぶ（14C）



元と３ハン国

⑤**クビライ（フビライ）**　上都で即位

ハイドゥの乱

モンゴル帝国の分裂

〔2〕元〔1271 ～ 1368〕　都　**大都**（現．北京）

クビライ

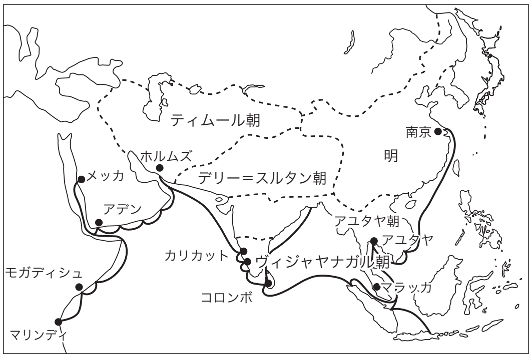
南宋を滅ぼし中国統一（1279．厓山の戦い）

パガン朝（緬．ミャンマー）征服

遠征の失敗地
・日本・ベトナム（陳朝大越）・ジャワ島（シンガサリ朝）
モンゴル人・色目人・漢人・南人
・モンゴル人…政府の重要職と地方行政機関の長を独占
・色目人…西域諸国人で，モンゴル人の次に重用され財政・文化に活躍
・漢人…旧金支配下の住民（契丹・女真・高麗・渤海・漢人）
・南人…旧南宋支配下の住民
士大夫（儒者）**階級を冷遇**
科挙の中断（のち復活）
モンゴル語（公用語）
ウイグル文字・パスパ（パクパ）文字（チベット仏教僧パスパ（パクパ）が作成）の使用（公文書）
・中央…中書省
・地方…行中書省
駅伝制（**ジャムチ**．**站赤**）の発達
牌符（旅行者の証明書）を携帯
海港都市の繁栄　泉州（ザイトン）
大運河の修築・新運河建設
滅亡
チベット仏教への盲信
交鈔の濫発　→　経済混乱
紅巾の乱（1351 ~ 1366．白蓮教徒の乱）
・韓山童は白蓮教を指導・韓林児による反乱の指導
・**朱元璋**（反乱軍の武将）…**南京**に**明**建国

〔3〕明〔1368 ~ 1644〕 都　**南京**（**金陵**）　→　北京
①**朱元璋**（**洪武帝**）
江南に建国し，中国全土を統一した唯一の王朝
中書省（宰相）**廃止・六部は皇帝直属**
・**朱子学の官学化**　・**一世一元の制**（皇帝一代に一元号）
・**衛所制**…**軍戸**（兵農一致）
・**里甲制**…村落組織（民戸）
・**魚鱗図冊**（土地台帳）　・**賦役黄冊**（戸籍・租税台帳）の作成
・**六諭**…六ヵ条の儒教道徳による人民教化
・**海禁**
・**朝貢貿易**．**冊封体制**（中国と周辺諸国との君臣関係）
③**永楽帝**（第３代）　都　**北京**への遷都
靖難の役（1399 ~ 1402）
②**建文帝**　VS　燕王の反乱・③永楽帝として即位
・**内閣大学士**の設置・**万里の長城の修築**

・**モンゴル遠征**
・ベトナム（**陳朝大越**）遠征・支配　→　黎朝の独立
・朝鮮（李朝）の属国化
・**鄭和**（イスラーム教徒・宦官）の**南海諸国遠征**



鄭和の遠征路

第14講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①クリルタイの決定で即位したテムジンは，モンゴル帝国の太祖チンギス＝カンとなる。ナイマンと，ホラズム＝シャー朝，そして西夏を滅ぼしたが，②金の打倒は息子の太宗オゴデイが実現する。オゴデイは新都③大都を建設した。兄の子バトゥを西征させ，現④ポーランドのワールシュタット（リーグニッツ）の戦いでドイツ諸侯の連合軍を破ったが，オゴデイの死で引き返した。

2　３代目はオゴデイの子①グユク，４代目がトゥルイの子②モンケで，彼は弟のクビライを③大理に，別の弟のフレグを④ウマイヤ朝の首都ダマスクスに遠征させ同王朝を滅ぼした。

3　５代目にクビライが即位するに際し生じた①ハイドゥの乱により，帝国の分裂は決定的になり，中央アジアのチャガタイ＝ハン国，バトゥが②ノルマン人建設のキエフ公国を滅ぼして，サライを首都として建設した③南インドのキプチャク＝ハン国，フレグがアッバース朝を滅ぼして④タブリーズを首都として建設したイル＝ハン国，およびクビライの元（1271 ～ 1368）の４つに分裂した。

4　このうちキプチャク＝ハン国はティムールの遠征により動揺し，その結果分裂，さらにはモスクワ大公国が自立しロシア史がスタートする。イル＝ハン国は①ウズベク＝ハンがイスラームに改宗，そのイラン人宰相②ラシード＝アッディーンが『集史』を編んだ。また同王朝において③イラン・イスラーム文化が開花した。が結局④ティムール帝国により滅亡した。

5　明の太祖洪武帝は一世一元の制を開始，中央集権体制つまり親政体制を確立した。①門下省を廃止し六部を皇帝直属とした。兵制は②衛所制，③朱子学を官学化し，明律・明令を制定した。④魚鱗図冊を土地台帳，賦役黄冊を戸籍・租税台帳として財政を確保した。

6　２代目建文帝は洪武帝の孫であるが，かれの封土削減政策に対して燕王朱棣が蜂起し勝利を収め（①靖難の役　1399～1402），北京に遷都し３代目②永楽帝となった。彼が③南京に築いたのが④紫禁城である。

7　永楽帝は①モンゴルに５回親征した。また宦官②鄭和を遠くアフリカ③西岸マリンディまで派遣し朝貢を促進した。④内閣大学士を設置し親政を補佐する体制をつくりあげた。永楽帝の死後，宦官が台頭し政治は混乱した。

解答

1　③→カラコルム　2　④→アッバース朝　3　③→南ロシア

4　①→ガザン＝ハン　5　①→中書省　6　③→北京　7　③→東岸

第 15 講
中国史（清・乾隆帝まで）

〔1〕明（後期）

北虜南倭

北虜（モンゴル）

オイラト（族長**エセン＝ハン**）…**土木の変**（1449）．英宗**正統帝**を連行

韃靼（**タタール**．族長**アルタン＝ハン**）…北京包囲（1550）

南倭

・**倭寇**…海賊行為（前期：日本人　→　後期：中国人　中心）

・**高麗**は被害甚大・滅亡．**李成桂**は倭寇撃退に活躍（1392．朝鮮建国）

万暦帝（神宗）

張居正の改革…**一条鞭法**を全国的に普及させる（1580年代）

朝鮮への援軍

・**壬辰・丁酉の倭乱**（豊臣秀吉の**朝鮮侵略**．1592 ～ 1593・1597 ～ 1598）

サルフの戦い（1619）…ヌルハチに敗れる

党争激化（16C末）

・**東林派**（顧憲成．東林書院）と非東林派（魏忠賢．宦官派官僚）の対立

李自成の乱

・**李自成**による北京攻略．毅宗崇禎帝の死・明滅亡（1644）

鄭成功（国姓爺）…台湾（オランダ勢力追放）を占拠し清に抵抗

〔2〕清〔1616 ～ 1912〕 都　瀋陽（盛京）　→　**北京**

①**ヌルハチ（太祖）**

後金の建国（1616）

・**女真**（**女直・満洲人**．ツングース系）の統合

八旗の組織（**満洲八旗**）…清朝の正規軍

②**太宗（ホンタイジ）**

清に国号を改称（1636）

蒙古八旗・漢軍八旗の組織

チャハル部を征服・朝鮮の属国化

③**順治帝**　都　**北京**への遷都（1644）

呉三桂…清と結び**李自成の乱**を鎮圧．順治帝の**北京**入城を先導（1644）

辮髪（**弁髪**）・胡服の強制

緑営の設置

④**康熙帝**（位1661 ～ 1722）

三藩の乱（1673 ～ 1681）…呉三桂ら藩王による反乱を平定

鄭氏台湾の征服（1683）…鄭成功から３代に及ぶ反清復明運動

地丁銀制の実施（雍正帝時代に普及）

ネルチンスク条約（1689）

・ロシア（**ピョートル１世**）と初の国境確定

・国境…外興安嶺（スタノヴォイ山脈）・アルグン川

典礼問題はじまる

⑤**雍正帝**（位1722 ～ 1735）

軍機処の設置

文字の獄の強化

キャフタ条約（1727）…ロシアとの国境（シベリア・外モンゴル）画定

⑥**乾隆帝**（位1735 ～ 1795）…五族支配完成

ジュンガル部・回部（ウイグル）征服

→新疆の設置

貿易港を**広州**一港に限定・**行商**（**公行**）が貿易独占（1757）

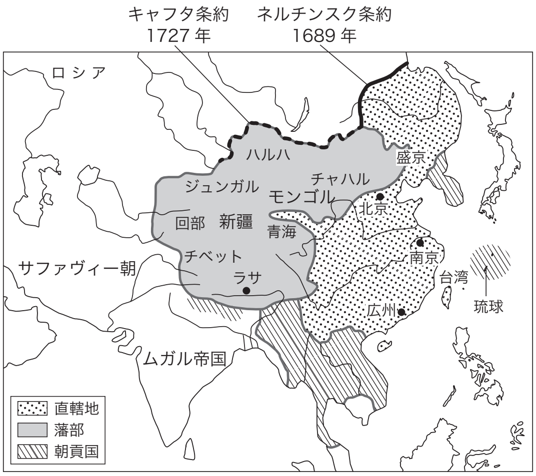
・**マカートニー**（英）…貿易拡大交渉に失敗（1793）

⑦**嘉慶帝**

白蓮教徒の乱

・**団練**（漢人の義勇軍）が鎮圧に活躍

アマースト（英）…謁見できず（1816）



清代のアジア

清の支配体制

・**直轄領**…中国本土・満洲（東北地方）・台湾

・**藩部**（**理藩院**が統轄）…蒙古・青海・新疆（東トルキスタン）・チベット

・**属国**（清は属国の**宗主権**を握る）…朝鮮・ベトナム・タイ・ビルマ・ネパール・琉球

対漢人政策

・**威圧策**…**辮髪**（**弁髪**）**・文字の獄・禁書**

・**懐柔策**…**満漢併用制**（満漢偶数官制）・科挙の奨励・文人や学者を優遇（大編纂事業）

〔３〕明清の社会

渡航者（広東・福建省）

明の経済

江南の開発進展

・**長江中流域**…穀倉地帯（明末以降）“**湖広熟すれば天下足る**”

・**山西商人**（山西省出身）・**徽州**（**新安**）**商人**（安徽省出身）の活躍

・**会館・公所**（同郷者・同業者の互助機関）の設置

・陶磁器生産（江西省**景徳鎮**）…**赤絵・染付**

・**メキシコ銀・日本銀**が大量流入

・**一条鞭法**（16Ｃ後半）…土地税．人頭税を一括して銀納

清の社会

　税制（康熙帝期．18C前半）

　地丁銀制…**丁銀**（**丁税**）を**地銀**（地税）に繰り込んで銀納　事実上の人頭税の廃止

　　制限貿易…貿易港を**広州**一港に限定・**行商**（**公行**，特許商人組合）が貿易独占

　キリスト教の流入　→　典礼問題

第15講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　明の外患のことを①北虜南倭という。まず北虜。1449年の②白登の変でモンゴル人の③オイラトが侵入し英宗正統帝が捕虜となり連行された。ついでタタールの④アルタン＝ハンが1550年に北京を包囲した。南倭とは倭寇の活動であるが，前期は日本人，後期は中国人中心であった。ペスト禍で労働力が不足し奴隷の価格が上昇したことが急増した原因と考えられる。

2　万暦帝の代1572～1582年に改革したのが①林則徐であり，その頃，②マニラ経由でサカテカス銀山のメキシコ銀やボリビアのポトシ銀山の銀をスペイン人が東方物産の決済手段として流入し，また③石見の銀も流入したので，潤沢な銀を背景に銀納による税の簡素化を図る④一条鞭法が成立した。この税法は，土地税と人頭税（賦役）を一括して銀納するものである。

3　その後，①豊臣秀吉の朝鮮出兵に際し朝鮮に援軍を出し財政が逼迫，ついで東北地方の②朝鮮族の③後金との抗争によりさらに財政は困窮，農民に重税を課し，それが④李自成の乱を引き起こし，毅宗崇禎帝が自殺し，1644年の李自成の北京入城で明は滅亡した。

4　16世紀末の中国の①東北地方には，女真（女直，のち②満洲と改称）が住み，農牧・狩猟生活を営んでいた。③清の支配を受けていたが，この地方でも④薬用人参や毛皮の交易が盛んになった結果，その利益をめぐる女真諸部族相互の争いが激化した。

5　①康熙帝は，厳しい海禁政策で鄭氏の財源を絶ち，鄭氏を降伏させて②チベットを領土とする（③1683年）とともに，④三藩の乱を鎮圧して清朝統治の基礎を固めた。

6　乾隆帝の時代には，①タリム盆地を支配していた②ジュンガルを滅ぼして③西トルキスタン全域を占領し，これを「④新疆」（新しい領土）と称した。

7　モンゴルではモンゴル王侯，チベットでは①黄帽派チベット仏教の指導者②ダライ＝ラマら，新疆では③ソグド人有力者（ベグ）が，④清朝の派遣する監督官とともに，それぞれの地方を支配した。

8　明では，“①蘇湖熟すれば天下足る”といわれるほど，②長江中流域の穀倉地帯が発展していた。また，③会館や公所という同郷・同業者の商人や職人のための互助組織も設置された。江西省の④景徳鎮で生産される陶磁器は，代表的な輸出品となった。

解答

1　②→土木の変　　2　①→張居正　　3　②→女真族　　4　③→明
5　②→台湾　　6　③→東トルキスタン　　7　③→ウイグル人　　8　①→湖広

世界史を受講するみなさんへ

【はじめに】

リュシアン・フェーヴルは，“問題なくして歴史なし”と言いました。

マルク・ブロックは，“現代について何も知らないなら，過去について知ろうと努力してもおそらく無駄である”と言っています。

現代についての問題意識の重要性を説く，いずれも高名な歴史家の言葉です。

みなさんにとっての世界史は，大学入試のための受験で必要な科目の一つであって，そんな大所高所から俯瞰する余裕などないよ～と思うかもしれません。
もっともなことです。
まずは，どうやれば覚えられるの～？と叫びたいことでしょう。
でも勉強には動機づけが必要です。
現代の諸問題の根本的な理由は，世界史を知ることからしか見えてきません。
しかも一部の地域の歴史ではなく，世界全体の歴史です。

この講座は，高校の世界史探究の全分野を全29講で網羅するスタンダードレベルの通史です。
枝葉末節の情報や用語はとことん省き，世界史受験生がおさえておくべき基本的な事象と因果関係を丁寧に説明しています。そして，入試のためのアドバイスが満載です。
本講座が，みなさんの受験対策にとって，大いに頼れるサポーターになると確信しています。

村山秀太郎

目　次

第16講　朝鮮・東南アジア史① …… p4

第17講　東南アジア史②・イスラーム史（ウマイヤ朝まで） …… p8

第18講　イスラーム史（アッバース朝と分裂） …… p11

第19講　イスラーム王朝史（オスマン朝まで） …… p16

第20講　ウィーン体制・産業革命 …… p21

第21講　19世紀の英・伊・独・露・米国史 …… p27

第22講　19世紀の中東・インド・東南アジア …… p35

第23講　19世紀の東アジア …… p41

第24講　アフリカ分割・第一次世界大戦・ロシア革命 …… p46

第25講　戦間期の欧米・中国 …… p54

第26講　世界恐慌と第二次世界大戦 …… p58

第27講　冷戦（戦後のヨーロッパ） …… p63

第28講　戦後のアメリカ・東アジア …… p68

第29講　20世紀の諸地域 …… p74

第16講
朝鮮・東南アジア史①

〔1〕朝鮮

A．衛氏朝鮮

B．漢の支配

・**武帝**（前漢）による**衛氏朝鮮**の征服

・**朝鮮４郡**（**楽浪郡**・玄菟郡・臨屯郡・真番郡）を置いて，漢の直轄領として統治

C．高句麗〔前１世紀頃～ 668〕（ツングース系）

楽浪郡を滅ぼす（313）

広開土王（好太王）

煬帝（隋）の遠征軍を撃退

新羅・唐（高宗）連合軍により滅ぶ（７C）

→　**渤海**（698 ～ 926）

・**大祚栄**…高句麗の遺民・靺鞨人を率い沿海州に建国（都　**上京竜泉府**）

朝鮮三国時代

三韓時代〔３C～４C〕　→　三国時代〔４C～７C〕

・**馬韓**（半島西南郡）　→　**百済**

・**弁韓**（半島南部）　→　**加羅（加耶）諸国**

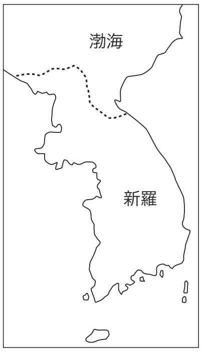
・**辰韓**（半島南東部）　→　**新羅**

D．新羅〔４C半～ 935〕　都　**金城（慶州）**

唐との連合軍

百済（660）・**高句麗**（668）征服　→　半島統一（676）

骨品制



新羅による統一

E．高麗〔918 ～ 1392〕　都　**開城**

王建による建国・半島統一（936）

・**両班**の成立…特権身分の官僚階級（文班・武班）

モンゴルに服属（1259）…**元寇**に出兵

倭寇の侵入・衰退（13C末～）

高麗青磁・金属活字（13C．世界最古）・**『高麗版大蔵経』**（木版印刷）

F．朝鮮〔1392 ～ 1910．**李朝**〕　都　**漢城**（ソウル）

李成桂（**太祖**）による建国．明に服属

朱子学の官学化

両班による党争激化

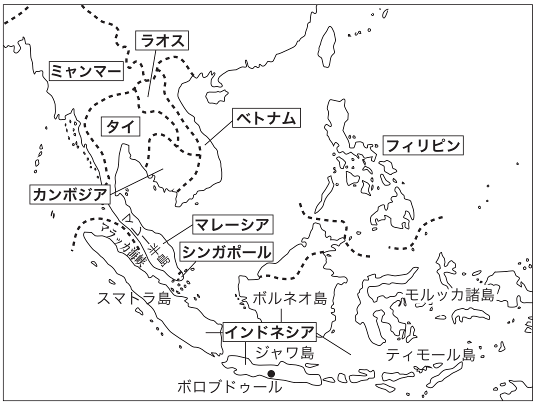
銅活字・訓民正音（1446．ハングル．世宗時代）の制定

壬辰・丁酉倭乱（**豊臣秀吉の朝鮮侵略**．1592・1597）

・**李舜臣**（**亀甲船**による水軍）が撃破

清に服属（17C）

〔2〕東南アジア



東南アジア

①カンボジア（メコン川流域）

A．扶南〔１Ｃ～７Ｃ〕

メコン川下流域に建国…**東南アジア最古の王朝**

港市国家…海上交易で繁栄（オケオ：代表的港市）

カンボジアにより滅ぶ

B．カンボジア（真臘）〔６Ｃ～ 15C．ヒンドゥー教国〕

クメール人…**メコン川中流域**に建国

アンコール（クメール．９Ｃ～ 15C）**朝**

・**アンコール＝ワット**（12C．ヒンドゥー教）

・スールヤヴァルマン２世による造営

②ベトナム

ベトナム中南部

チャンパー

チャム人…後漢からの独立・建国

中国名…**林邑**（後漢～唐）　→　環王（８Ｃ）　→　**占城**（唐末～明）

黎朝大越により滅ぶ（15C）　※17C頃まで残存勢力は存続

ベトナム北部

A．ドンソン文化（前４Ｃ）…**銅鼓**が出土

B．中国王朝による支配（前３Ｃ末～ 10C）

始皇帝（秦）による支配

武帝（前漢）…**南越**の征服

唐の支配…安南都護府

C．大越（ダイベト）国〔11Ｃ～ 19C〕　都　昇竜（現ハノイ）

李朝

陳朝…**字喃（チュノム）**の作製（漢字を改良）　モンゴル軍を撃退

・**明**（永楽帝．15C）による支配

黎朝（15C～ 18C）…独立の回復・**チャンパー**征服（15C）　ベトナム統一

・**西山**（タイソン）**の乱**

D．越南国〔1802 ～ 1945．**阮朝**〕　都　ユエ（フエ）

阮福暎…仏人宣教師ピニョーの支援で建国

仏（ナポレオン３世）によるインドシナ出兵

③ミャンマー（ビルマ）

ピュー

パガン朝〔1044 ～ 1299〕

　ビルマ最初の統一王朝…上座部仏教

　元の侵入で滅亡

タウングー朝〔1531 ～ 1752.　ビルマ人・モン人連合王朝〕

コンバウン朝〔1752 ～ 1885.　**アラウンパヤー朝**〕

　ビルマ最後の統一王朝…**アユタヤ朝**（タイ）を滅ぼす（1767）・

　清に朝貢

　ビルマ戦争…英領インド帝国に併合（1886）

唐代の東南アジア

④タイ

ドヴァーラヴァティー〔７Ｃ～ 11Ｃ.　**モン人**〕…チャオプラヤ下流域

スコータイ朝〔13C ～ 15C〕

　インドシナ半島最初のタイ人王朝…上座部仏教

アユタヤ朝〔1351 ～ 1767〕

　・**コンバウン朝**（ビルマ）により滅亡

ラタナコーシン朝〔1782 ～.　**チャクリ朝**〕　都　バンコク

　ラーマ１世（チャクリ）による建国

　ラーマ４世 ボーリング条約（英）

　ラーマ５世（位1868 ～ 1910.　**チュラロンコン大王**）…近代化政策（西欧化の推進）

　　英仏の緩衝地帯として東南アジアで唯一独立を保持

第16講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①衛氏朝鮮を滅ぼしたのは前漢武帝で楽浪郡を置いた。楽浪郡は４世紀はじめに②モンゴル系の高句麗により滅亡した。③広開土王は高句麗の王でありその碑文は鴨緑江のほとりにある。高句麗は隋の煬帝の攻撃に耐えたが，④新羅により滅亡した。

2　新羅は仏教国で，血縁による身分制度を①骨品制という。高麗は②仏教国で，両班という20世紀まで続く科挙資格と関連した身分制度や世界初の金属活字が生まれた。同国の倭寇撃退のヒーロー③李舜臣が④朱子学を指導原理として朝鮮（李朝）を打ち立てた。

3　１世紀末，①メコン川下流域に東南アジア最古の王朝である②大越が建国された。ベトナム北部には紀元前4世紀から③ドンソン文化が発展し，ベトナム中南部には2世紀末からは④チャム人が王国を建国した。

4　11世紀にビルマを統一したパガン朝は①上座部仏教を信仰したが②モンゴルの侵攻で滅亡した。19世紀後半にビルマのコンバウン朝（アラウンパヤー朝）は③仏領インドシナ帝国に併合されたが，④タイは独立を維持した。

5　①ドヴァーラヴァティーはタイの先住民族②モン人の国である。③大理国の住民であったタイ族は中国の雲南省から南下を開始した。タイの④スコータイ朝の時期に山田長政は日本町をつくった。

解答

1　②→ツングース系　　2　③→李世桂　　3　②→扶南

4　③→英領インド帝国　　5　④→アユタヤ朝

第 17 講
東南アジア史②・イスラーム史（ウマイヤ朝まで）

〔1〕東南アジア

①**インドネシア**

スマトラ

シュリーヴィジャヤ〔7C～8C〕 都　パレンバン

・**大乗仏教**が栄える…義浄（唐僧.『**南海寄帰内法伝**』）の訪問

アチェ王国〔15C末～ 20C.**イスラーム教国**〕…オランダによる征服

ジャワ

シャイレンドラ朝〔8C～9C〕

・**大乗仏教**が栄える…**ボロブドゥール**（寺院）造営

クディリ朝〔928 ～ 1222〕…**ワヤン**（影絵芝居）

シンガサリ朝〔1222 ～ 92〕…元の使者を追い返す

マジャパヒト王国〔1293 ～ 1527頃〕…東南アジア最後の**ヒンドゥー教国**

・イスラーム教徒の侵入により衰亡（1520頃）

バンテン王国〔1527 ～ 1813.**イスラーム教国**〕…ジャワ西部・胡椒貿易で繁栄

マタラム王国〔16C末～ 1755.**イスラーム教国**〕…ジャワ中東部・オランダによる征服

②**マレー半島**

・**マラッカ王国**〔14C末～ 1511.**イスラーム教国**〕

・**東南アジア最初のイスラーム教国**　ポルトガルに滅ぶ（1511）

③**フィリピン**

マゼランがセブ島上陸（1521）.スペイン皇太子フェリペからフィリピンと命名

マニラ市建設（1571.ルソン島.総督レガスピ）

反スペイン闘争…**ホセ＝リサール**らによる民族運動（19C末～）

〔2〕イスラームの成立・発展

イスラーム世界の成立

ビザンツ帝国（**ユスティニアヌス帝**）とササン朝（**ホスロー１世**）の抗争（6C）

メッカ・メディナ（ヒジャーズ地方）の繁栄

クライシュ族の支配強化

ムハンマド…クライシュ族ハーシム家

①**ムハンマド時代**〔622 ～ 632〕

ムハンマドは「最後にして最大の**預言者**」

ヒジュラ（622.聖遷.イスラーム暦元年）

メッカでの有力者らによる弾圧　→　**メディナへ聖遷**（**ヒジュラ**）

ウンマ（イスラーム共同体）成立…**メディナ**（第2の聖地）

メッカ征服（**カーバ神殿**が聖殿）　→　アラビア半島統一・ムハンマドの死（632）

②**正統カリフ時代**〔632 ～ 661〕

・**カリフ**（ムハンマドの後継者）

・アブー＝バクル…**ジハード**（聖戦）により**ミスル**（軍営都市）建設

・ウマル…ビザンツ帝国より**シリア・エジプト**を奪う

ニハーヴァンドの戦い（642）　→　**ササン朝**衰亡

・ウスマーン…『**コーラン**』完成

・**アリー**…暗殺

③**ウマイヤ朝**〔661 ～ 750〕　都　**ダマスクス**

ムアーウィヤ（シリア総督）による建国

・アラブ帝国（アラブ人第一主義）

・アラブ人（特権身分）…**ハラージュ**（土地税）を免除・主要官職の独占

・マワーリー（非アラブ人イスラーム教徒）への**ジズヤ**（人頭税）課税

西方：北アフリカ西進　→　イベリア半島（ヨーロッパ）への侵入

・**西ゴート王国**を征服（711）

・**トゥール・ポワティエ間の戦い**でフランク王国に敗北（732）

東方：インダス川・ソグディアナ（中央アジア）へ

宗派の成立

・**スンナ派**（多数派）…歴代カリフ（正統カリフ時代以来）を正統とする

・**シーア派**（少数派）…アリーとその子孫のみを，ムハンマドの正統な後継者とする

ウマイヤ朝の領域

〔3〕イスラーム教

イスラーム教

唯一神**アッラー**への絶対帰依（イスラーム）

経典『**コーラン**』

教義…**神の前の平等，偶像崇拝・多神教の否定**

啓典の民…ユダヤ教徒・キリスト教徒（後にゾロアスター教徒・仏教徒を含む）

六信・五行

・六信…アッラー・天使・啓典・預言者・来世・予定

・五行…信仰告白・礼拝・喜捨・断食・巡礼

第17講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①ジャワ島の②パレンバンを中心に③7世紀に④シュリーヴィジャヤ王国が成立した。

2　中部①ジャワでは，②仏教遺跡③アンコール＝ワットで知られる④シャイレンドラ朝が生まれた。

3　ジャワ島中南部の①マタラム王国やスマトラ島北部の②マラッカ王国は，③香辛料貿易によって栄えた④イスラーム国家である。

4　富の独占を批判するムハンマドは①メッカの大商人による迫害を受け，②622年に少数の信者を率いて③メディナに移住し，ここにイスラーム教徒（ムスリム）の共同体を建設した。この移住を④ジハード（聖遷）という。

5　第4代カリフの①アリーが暗殺されると，シリア総督の②アブー＝バクルはウマイヤ朝を開いた。ウマイヤ朝はイベリア半島に進出して③西ゴート王国を滅ぼしたが，732年のトゥール・ポワティエ間の戦いで④フランク王国に敗れた。

解答

1　①→スマトラ島　　2　③→ボロブドゥール　　3　②→アチェ王国

4　④→ヒジュラ　　5　②→ムアーウィヤ

第18講
イスラーム史（アッバース朝と分裂）

〔1〕アッバース朝の成立

アッバース朝〔750 ～ 1258〕 都　**バグダード**

アブー＝アルアッバース（位750 ～ 754）

タラス河畔の戦い（751．唐を破る）…**製紙法の西伝**

マンスール（第２代）

都**バグダード**の造営

ハールーン＝アッラシード（第５代）

カール大帝（フランク王国）との交流・イスラーム文化の隆盛

〔2〕イスラーム世界の分裂

ファーティマ朝〔909 ～ 1171〕

チュニジアに建国…**シーア派**

アッバース朝に対抗して「**カリフ**」を自称

カイロへ遷都（10C後半）

後ウマイヤ朝〔756 ～ 1031〕 都　**コルドバ**

アッバース朝に対抗してイベリア半島に建国

アブド＝アッラフマーン３世…ファーティマ朝に対抗して「カリフ」を自称（929)）

アッバース朝

ブワイフ朝…バグダードを占領（946） →　カリフの全権掌握

セルジューク朝…バグダードに入城してブワイフ朝を征服（1055）

〔3〕イスラーム世界の発展

A．西アジア

①**ブワイフ朝**〔イラン系．**シーア派**〕

バグダード占領（946）

・**大アミール**に任命される（アッバース朝カリフの全権掌握）

イクター制を創始

セルジューク朝に滅ぶ（1055）

②**セルジューク朝**〔トルコ系スンナ派〕

トゥグリル＝ベクによる建国

ブワイフ朝を征服（1055）．**スルタン**の称号獲得

マリク＝シャー（最盛期）

宰相ニザーム＝アルムルク…**イクター制**を継承・整備

ニザーミーヤ学院

小アジアへの侵入・ビザンツ帝国を圧迫・イェルサレム占領　→　十字軍の遠因

マンジケルトの戦い（1071）…セルジューク軍がビザンツ軍を撃破

ホラズム＝シャー朝などの侵攻．ルーム＝セルジューク朝などに分裂・衰亡

③**イル＝ハン国**〔モンゴル系〕 都　タブリーズ

フレグ（フラグ）…アッバース朝を滅ぼし建国

ガザン＝ハン

・宰相ラシード＝アッディーン…『集史』（モンゴル民族を中心とした歴史書）

・イスラーム教への改宗・国教化（1295）

B．中央アジア

①**サーマーン朝**〔イラン系〕 都　ブハラ

カラハン朝により滅ぶ

②**カラハン朝**〔トルコ系〕

・中央アジア初の**トルコ系**イスラーム王朝．トルキスタンのトルコ化促進

③**カラキタイ**〔西遼．モンゴル系契丹〕

・**耶律大石**による建国・トルキスタン支配

④**ホラズム=シャー朝**〔トルコ系〕

チンギス＝カン（ハン）により滅ぶ

C．アフガニスタン・北インド

①**ガズナ朝**〔トルコ系〕

北インドへの侵入・イスラーム化（11C）

②**ゴール朝**〔イラン系〕

・北インドへの侵入・支配・イスラーム化

③**デリー＝スルタン朝**〔1206 ~ 1526〕 都　**デリー**

奴隷王朝〔トルコ系〕…インド初のイスラーム王朝

・**アイバク**（ゴール朝マムルーク）による建国

ハルジー朝〔トルコ系〕

トゥグルク朝〔トルコ系〕

サイイド朝〔トルコ系〕

ロディー朝〔アフガン系〕

・パーニーパットの戦い（1526）…**バーブル**に滅ぶ（**ムガル帝国**）

カズナ朝・ゴール朝の最大領域

南インド（デカン高原）

ヴィジャヤナガル王国〔ヒンドゥー教国〕

・鄭和の南海大遠征・ヴァスコ＝ダ＝ガマ．カリカット到達（1498）

D．東南アジア

マラッカ王国〔14C末~ 1511〕…東南アジア最初のイスラーム教国

・ポルトガル人の侵入により滅亡（1511）

E．イベリア半島

①**後ウマイヤ朝〔756 ～ 1031〕** 都　**コルドバ**

ファーティマ朝との北アフリカを巡る抗争

②**ムラービト朝〔ベルベル人，1056 ～ 1147〕** 都　マラケシュ

モロッコに建国…北アフリカ地中海沿岸（マグリブ地方）へ拡大

・イベリア半島南部支配

ガーナ王国を滅ぼす

③**ムワッヒド朝〔ベルベル人，1130 ～ 1269〕** 都　マラケシュ

モロッコに建国・ムラービト朝征服．イベリア半島南部支配

④**ナスル朝〔1232 ～ 1492〕** 都　**グラナダ（アルハンブラ宮殿）**

イベリア半島最後のイスラーム王朝

スペイン王国によりグラナダ陥落・滅亡（1492）…レコンキスタ完了

F．エジプト

①**ファーティマ朝**〔909 ～ 1171．**シーア派**カリフ国〕 都　**カイロ**

②**アイユーブ朝**〔1169 ～ 1250〕 都　**カイロ**

サラディン（サラーフ=アッディーン．クルド人）による建国

イェルサレム奪回（1187）　→　第３回十字軍を撃退

マムルーク軍団により滅ぶ（1250）

③**マムルーク朝**〔1250 ～ 1517〕

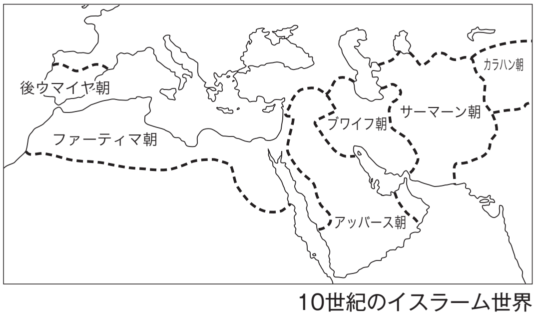
アイユーブ朝の**マムルーク**（トルコ系軍人奴隷）による建国

バイバルス

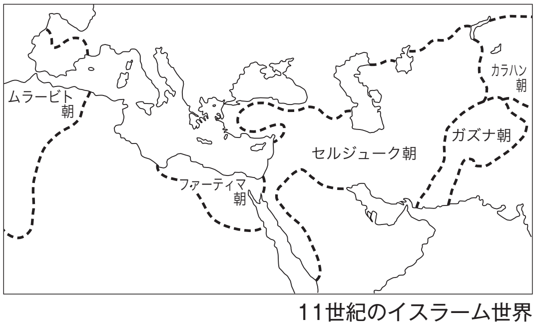
・**カリフ**を擁立・モンゴル軍（フレグ）を撃退

十字軍を撃退・アッコン（十字軍の拠点）を征服（1291）

セリム１世（オスマン帝国）に滅ぶ（1517）



10世紀のイスラーム世界



11世紀のイスラーム世界

12世紀のイスラーム世界

13世紀のイスラーム世界

第18講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　①アッバース朝第２代カリフの②ハールーン＝アッラシードは，肥沃な③イラク平原の中心に円形の首都④バグダードを造営し，帝国の基礎を固めた。

2　①スンナ派の中でも過激な一派の②ファーティマ朝は，③10世紀初めの北アフリカに興り，969年にはエジプトを征服して首都④カイロを造営した。

3　①イラン人の軍事政権②ブワイフ朝は946年に③バグダードに入城し，④スルタンからイスラーム法を施行する権限を与えられた。

4　北アフリカでは①マグリブ地方のモロッコに同地の先住民の②ヴァンダル人がムラービト朝，ムワッヒド朝が③マラケシュを首都として相次いで建設され，④イベリア半島にまで版図を広げレコンキスタ運動と対決した。

5　イベリア半島最後のイスラーム王朝は①アラブ人のナスル朝であり，その都②グラナダには③アルハンブラ宮殿において高度で繊細なイスラーム文化が栄えたが，同宮殿は④1453年にスペインの支配に下った。

6　アフガニスタンを拠点とするトルコ系の①カラハン朝から自立したのが②ゴール朝であるが，その武将アイバクはデリーを都に奴隷王朝を建てるが，これを最初として５つのイスラーム王朝がデリーを支配した。これを③デリー＝スルタン朝という。イスラーム勢力の進出により拠点が破壊されて④仏教は消滅した。

7　エジプトにアイユーブ朝を建てたのはクルド人①サラディン。ファーティマ朝を倒して②スンナ派の信仰を復活，アイユーブ朝を倒したのがトルコ系の③セルジューク朝で，その第５代の④バイバルスはモンゴル軍を撃退，アッバース朝のカリフをカイロに復活させたのでカイロはバグダードに代わりイスラーム世界の政治経済文化の中心となった。

解答

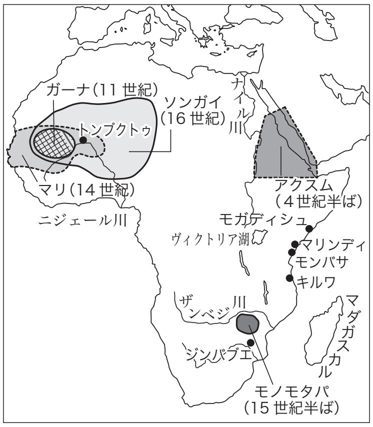
1　②→マンスール　　2　①→シーア派　　3　④→カリフ

4　②→ベルベル人　　5　④→1492　　6　①→ガズナ朝

7　③→マムルーク朝

第19講
イスラーム王朝史（オスマン朝まで）

〔1〕サハラ以南のアフリカ



16世紀までのアフリカ

＜古代王朝（イスラーム化以前）＞

クシュ王国〔前10C～後４C〕

クシュ人による最古の黒人国家（ナイル川上流）

アクスム王国〔紀元前後～ 12C〕

セム系民族がエチオピアに建国

キリスト教を受容

＜イスラーム王朝＞

ガーナ王国〔7C ～ 13C〕

ムラービト朝（ベルベル人）の侵入で衰亡

マリ王国〔13C ～ 15C〕 中心都市　**トンブクトゥ**

マンサ＝ムーサ王（位14C）…メッカ巡礼・イブン＝バットゥータ来訪

ソンガイ王国〔15C ～ 16C〕

モノモタパ王国〔15C～ 17C〕 都　**ジンバブエ**（石造遺跡）

・アフリカ南部（ザンベジ川）に建国

＜海港都市＞

・**ムスリム商人**の進出・影響（７C～８C） →　スワヒリ語成立

・モガディシュ（ソマリア）

・マリンディ（ケニア）…鄭和の分遣隊・ヴァスコ＝ダ＝ガマの来航（15C）

・ザンジバル（タンザニア）

・キルワ（タンザニア）

・モザンビーク（モザンビーク）

〔2〕ティムール朝の興亡

ティムール朝〔1370 ～ 1507〕 都　**サマルカンド**

ティムール…トルコ系イスラーム王朝の建国（スンナ派）

西チャガタイ＝ハン国出身・自称チンギス＝カン（ハン）の子孫

・**イル＝ハン国**滅亡後のイランを征服・キプチャク＝ハン国・西北インドを攻略

・**アンカラの戦い**（1402）…オスマン帝国（バヤジット１世を捕虜化）に大勝

明（**永楽帝**時代）への遠征途上に病死

ウズベク族の侵入により滅亡

ティムール朝の領域

ウズベク３ハン国

ブハラ＝ハン国

ヒヴァ＝ハン国

コーカンド＝ハン国

〔3〕イスラーム3帝国

①**サファヴィー朝**〔1501 ～ 1736〕

イスマーイール1世による建国

シーア派（**十二イマーム派**）の国教化

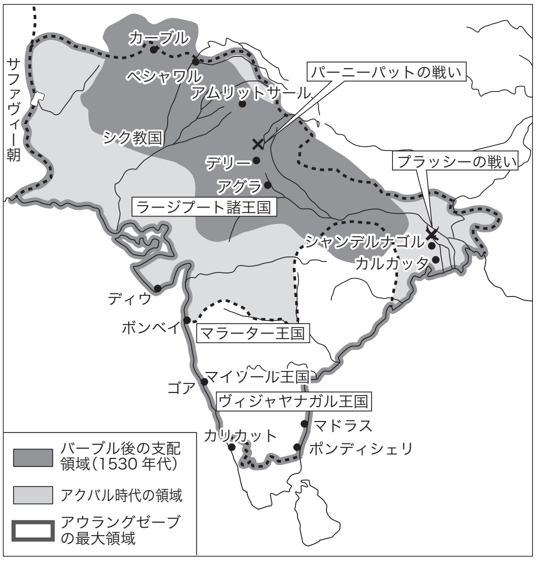
称号**シャー**の使用

アッバース1世

新都**イスファハーン**（**イマームのモスク**）

アフガン人の侵入で衰亡

②**ムガル帝国**〔1526 ～ 1858．スンナ派〕（公用語ペルシア語）



ムガル帝国

バーブル…ティムールの子孫

ウズベク族に追われパンジャーブ地方に侵入

パーニーパットの戦い（1526）…ロディー朝を破り建国

アクバル（第3代）

アグラへの遷都

ジズヤの廃止　ヒンドゥー教徒との融和策

シャー＝ジャハーン（第5代）

タージ＝マハル廟の造営（アグラ）

ムガル（インド＝イスラーム）文化の最盛期

アウラングゼーブ（第6代）　最大領土（デカン高原征服）

・**ジズヤの復活**．ヒンドゥー教徒・シーア派弾圧

異教徒の反乱

・**シク教徒**（パンジャーブ地方）…ヒンドゥー教改革派（開祖**ナーナク**）

・**ラージプート族**（インダス川下流），ヒンドゥー教国

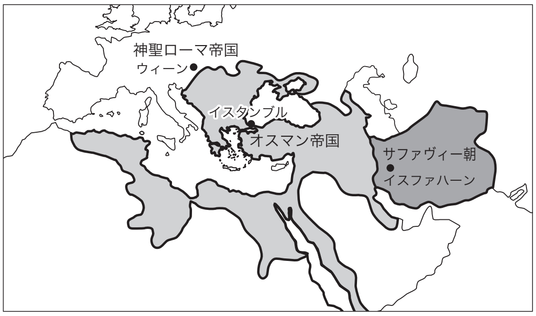
・**マラーター同盟**（デカン高原）…**マラーター王国**（シヴァージー）中心の同盟，ヒンドゥー教国

英仏の侵略（17C）

・英…**マドラス・ボンベイ・カルカッタ**

・仏（ルイ14世時代）…**ポンディシェリ・シャンデルナゴル**

③**オスマン帝国**〔1299 ~ 1922. スンナ派〕



オスマン帝国最大領土（16世紀）

オスマン１世による建国（アナトリア西部）

ムラト１世（第３代）

ビザンツ帝国よりアドリアノープル獲得・ブルサから遷都

バヤジット１世（第４代）

ニコポリスの戦い（1396）…ジギスムント率いるヨーロッパ連合軍に勝利

アンカラ（アンゴラ）**の戦い**（1402）…ティムールに敗北・中断

メフメト２世（第７代）

・コンスタンティノープル占領. **ビザンツ帝国の滅亡**（1453）

・**イスタンブル**への遷都

セリム１世（第９代）

マムルーク朝を征服（1517）…メッカ・メディナの支配権を獲得

スレイマン１世（第10代）

ハンガリー征服（1526. モハーチの戦い）

ウィーン包囲（第１次. 1529. 失敗）

・神聖ローマ皇帝カール５世圧迫

・仏王フランソワ１世と同盟（1535）

プレヴェザの海戦（1538）

・スペイン（カルロス１世）・教皇・ヴェネツィア連合艦隊を撃破

セリム２世（第11代）…カピチュレーション（恩恵的特権）を正式に認める

レパントの海戦で敗北（1571）…地中海支配権の一時後退

オスマン帝国の制度

・ティマール制（イクター制の発展）…騎士（シパーヒー）は与えられた封土から租税収入

・デウシルメ…キリスト教徒を改宗させ，要職に登用する制度

・「スルタンの奴隷」，**イェニチェリ**の組織化

・**ミッレト**…宗教別の共同体

第19講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　1076年の①ムラービト朝による②ガーナ王国の征服は西アフリカのイスラーム化を促し，その後におこった「黄金の国」マリ王国やソンガイ王国の支配階級はイスラーム教徒であった。ソンガイ王国は西アフリカの隊商都市の大部分を支配し，北アフリカとの交易で栄え，とくに③ニジェール川中流の交易都市④モガディシュは内陸アフリカにおけるイスラームの学問の中心地として発展した。

2　ティムールは，①キプチャク＝ハン国や北インドに侵入し，のち②小アジアに攻め入ってアンカラの戦い（③1402年）で④セルジューク朝を破り，スルタンを捕虜とした。

3　①サファヴィー朝は建国後，国内統一のために②スンナ派を国教とし，古代以来イランの王を意味する③シャーの称号を用い，④イラン人の民族意識の高揚に努めた。

4　サファヴィー朝は，①アッバース１世のときに最盛期を迎え，オスマン帝国と戦って領土の一部をとり返し，②イギリス人を③ホルムズ島から追放し，さらに新首都④イスファハーンを建設した。

5　バーブルは，①1526年の②ニハーヴァンドの戦いでデリー＝スルタン朝最後の③ロディー軍に勝利し，④ムガル帝国の端緒を築いた。

6　ムガル帝国は，第5代①イスマーイール１世が②タージ＝マハル廟を造らせ，インド＝イスラーム文化の最盛期を迎えた。しかし，その後は，西北インドでは③シク教徒が，西インドではヒンドゥー教国家の④マラーター王国が登場し，異教徒の勢力が拡大した。

7　①アウラングゼーブはヒンドゥー教徒と②イスラーム教徒の融合を図り，非イスラーム教徒に課されていた人頭税（③ジズヤ）を廃止して，ヒンドゥー勢力を④味方につけた。

8　①13世紀末，西方に進出したトルコ人は小アジア②西北部にオスマン帝国を建設し，小アジア側のビザンツ帝国領を奪うと，やがて③バルカン半島に進出して④コンスタンティノープル（現在のエディルネ）を首都にした（1366年）。

9　オスマン帝国は，①セリム１世のもとで最盛期を迎え，②サファヴィー朝から南イラクを奪い，北アフリカにも支配を広げたばかりでなく，ハンガリーを征服し，③1529年には④ウィーンを包囲した。

10　オスマン帝国は1538年の①プレヴェザの海戦に勝利して地中海の制海権を握ったが，②レパントの海戦で敗れ，西地中海への進出は阻まれた。領土拡大後のオスマン帝国では，③ミッレトと呼ばれる非ムスリムの共同体を認め，④イェニチェリと呼ばれる特権をもったヨーロッパ商人が活躍した。

解答

1　④→トンブクトゥ　　2　④→オスマン帝国　　3　②→シーア派
4　②→ポルトガル人　　5　②→パーニーパットの戦い　　6　①→シャー＝ジャハーン
7　①→アクバル　　8　④→アドリアノープル　　9　①→スレイマン１世
10　④→カピチュレーション

第 20 講
ウィーン体制・産業革命

〔1〕ウィーン体制（1815 ～ 48）**の成立**

ウィーン会議（1814 ～ 15）

A．ナポレオン戦争後のヨーロッパ秩序の再建

墺（**メッテルニヒ**）・仏（**タレーラン**）・露（**アレクサンドル１世**）

正統主義（**仏外相タレーラン**の提唱）

『会議は踊る，されど進まず』

B．ウィーン議定書（1815）

ブルボン朝復活…**フランス・スペイン**・ナポリ

ロシア…ロシア皇帝がポーランド国王を兼任

イギリス…**セイロン島・ケープ植民地**（旧オランダ領）・マルタ島を領有

オランダ…墺領**ネーデルラント（ベルギー）を併合**

ドイツ連邦…35君主国・４自由市（議長国：墺）

オーストリア…ヴェネツィア・ロンバルディアを領有

プロイセン…ラインラントを領有

スイス…**永世中立国**

C．ウィーン体制

保守反動体制

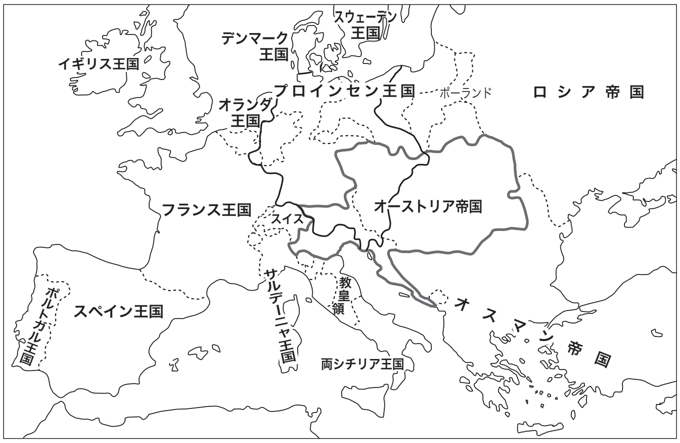
神聖同盟

…**アレクサンドル１世**の提唱

不参加…**英・ローマ教皇・オスマン帝国**

四国同盟（1815）

…英露墺普．**フランスの加盟**（1818）で**五国同盟へ**



ウィーン会議後のヨーロッパ

〔2〕ウィーン体制の動揺

①自由主義・国民主義（ナショナリズム）運動

独‥**ブルシェンシャフト（ドイツ学生同盟）**の運動

伊‥**カルボナリ（炭焼党）**の反乱

スペイン立憲革命（1820）

露‥**デカブリスト（十二月党員）の乱**（1825）

ニコライ１世の即位日に自由主義的青年貴族将校らが反乱，鎮圧

②ラテンアメリカ諸国の独立

・**クリオーリョ**（現地生まれの白人）・**インディオ**（大陸の先住民）・**黒人奴隷**

・**メスティーソ**（白人とインディオの混血）・**ムラート**（白人と黒人の混血）

独立運動の指導（**クリオーリョ**）…**サン＝マルティン・シモン＝ボリバル**

諸国の独立

契機…**ハイチの独立**（1804．仏領）…ラテンアメリカ初の独立

トゥサン＝ルヴェルチュール（黒人指導者）

メキシコ…イダルゴ神父蜂起（1810）

アルゼンチン・チリ・ペルー…サン＝マルティン指導

大コロンビア（のちコロンビア・エクアドル・ベネズエラ）・ボリビア…シモン＝ボリバル指導

ブラジル…ポルトガルからの独立

英（カニング外相）…独立を支持

米（**モンロー大統領**）…**モンロー宣言**（1823）

パン＝アメリカ会議（1826．パナマ．シモン＝ボリバル提唱）

③ギリシア独立戦争（1821 ～ 29）

オスマン帝国からの独立

・**バイロン**（英ロマン派詩人）参戦・**ドラクロワ**（仏ロマン派画家『キオス島の虐殺』）の支持

・**露英仏**による支援　→　ナヴァリノの海戦（1827）での勝利

アドリアノープル条約（1829．露＝土）・ロンドン会議（1830）で承認

〔3〕ウィーン体制の破綻

①フランス・七月革命とその影響

ブルボン復古王政（1814 ～ 30）

ルイ18世…**立憲君主政**

シャルル10世…反動政治

・**アルジェリア遠征**（1830）

・七月勅令…議会の解散

七月革命（1830）

“栄光の三日間”…パリ市街戦（ラ＝ファイエット指導）　→　シャルル10世は亡命

『民衆を率いる自由の女神』（**ドラクロワ**）

ルイ＝フィリップ（1830 ~ 48．**オルレアン家**）即位…**七月王政**

ヨーロッパ諸国への影響

ベルギー独立…**オランダからの独立**（1830）

ポーランド蜂起（1830 ~ 31）…露による鎮圧

イタリア…**カルボナリ蜂起**（**イタリア反乱**．1831）…墺軍が鎮圧

→**青年イタリアの結成**（1831）…**マッツィーニ**指導

イギリス…**第１回選挙法改正**（1832）

②フランス・二月革命とその影響

改革宴会（選挙法改正を求める政治集会）…ギゾー内閣が禁止　→　**二月革命**へ発展

第二共和政（1848 ~ 52）

臨時政府…ラマルティーヌ（ブルジョワ共和派）・**ルイ＝ブラン**（社会主義者）

国立作業場（失業者救済）の設置

四月普通選挙…ブルジョワ共和派の大勝　→　国立作業場の閉鎖

六月蜂起（六月暴動）

ルイ＝ナポレオン大統領就任（1848 ~ 52）…大統領選挙で当選

・**1851年クーデタ**…大統領権限拡大・任期延長（10年）

ヨーロッパ諸国への影響（1848年革命）…**諸国民の春**

ウィーン三月革命…**メッテルニヒの失脚**　→　**ウィーン体制の崩壊**

ベルリン三月革命

フランクフルト国民議会（1848 ~ 49）

・統一問題…**大ドイツ主義**（墺中心）　⇔　**小ドイツ主義**（普中心）

・**小ドイツ主義**に基づく憲法制定

・普国王（フリードリヒ＝ヴィルヘルム４世）の帝冠拒否により統一失敗

イタリア民族運動…リソルジメント（イタリア統一運動）

・サルデーニャ王国（カルロ＝アルベルト）…北イタリアで墺に敗北（1848）

・**マッツィーニ（青年イタリア）**…**ローマ共和国**建設（1849）

ハンガリー民族運動…**コシュート**が独立指導

ベーメン民族運動…パラツキーが独立指導

イギリス…**チャーティスト運動の高揚**

③フランス・第二帝政（1852 ~ 70）

ナポレオン３世の即位（帝政の開始）

クリミア戦争（1853 ~ 56）

第２次アヘン戦争（**アロー戦争**）（1856 ~ 60）

インドシナ出兵（1858 ~ 62）

イタリア統一戦争（1859）

メキシコ遠征（1861 ~ 67）

ドイツ＝フランス（独仏）戦争（プロイセン＝フランス（普仏）戦争，1870 ~ 71）

スダン（セダン）で降伏・退位（1870）

④フランス・第三共和政（1870 ~ 1940）

臨時政府の成立

ティエール

講和条約…アルザス・ロレーヌを独へ割譲

パリ＝コミューン（1871.3 ~ 5）…世界最初の労働者政権

臨時政府（独軍の援助）による攻撃で崩壊

第三共和政憲法の制定（1875）

小党分立・対独復讐心（**ブーランジェ事件**：1887 ~ 89・**ドレフュス事件**：1894 ~ 99）

〔4〕イギリス産業革命

農業革命（18C半）

…**第２次囲い込み運動**　→　ヨーマンは都市へ・賃金労働者

…**ノーフォーク農法**（四輪作農法．大麦→クローヴァー→小麦→かぶ）

インド綿布の輸入　→　綿製品への需要増大

①**木綿工業**の機械化（**工場制機械工業**）…繊維革命

ジョン＝ケイ（英）…**飛び杼**（18C前半）

ハーグリーヴズ（英）…**ジェニー**（多軸）**紡績機**（18C後半）

アークライト（英）…**水力紡績機**（18C後半）

クロンプトン（英）…**ミュール紡績機**（18C後半）

カートライト（英）…**力織機**（18C後半）…蒸気機関の使用

ホイットニー（米）…**綿繰り機**（18C末．綿の繊維を種子から離す機械）

②**蒸気機関**（動力革命）　→　**交通革命**

ニューコメンによる発明・実用化（18C初期）　→　**ワット**が改良（18C後半）

鉄工業（18C初期）…ダービーが**コークス製鉄法**開発

石炭業発達（エネルギー革命）

③交通革命

蒸気船（19C初期）…**フルトン**（米）

蒸気機関車（19C初期）…トレヴィシック（英）が発明

・**スティーヴンソン**（英）…実用蒸気機関車の開発（1814）

・試験走行（ストックトン～ダーリントン）

・営業運転（**マンチェスター～リヴァプール**）

工業都市の成立

マンチェスター…木綿工業の中心地

リヴァプール…貿易港

バーミンガム…製鉄

産業革命期のイギリス

〔5〕社会主義の誕生

イギリス…**ロバート＝オーウェン**

ニューラナーク紡績工場（スコットランド）

ニューハーモニー共同村（アメリカ）

工場法制定（1833）へ影響

フランス

サン＝シモン…搾取のない社会

フーリエ…生産や消費を協同で行う社会

ルイ＝ブラン…国立作業場（二月革命臨時政府に参加）設立

プルードン…私有財産を否定（財産は窃盗）

ドイツ

マルクス・エンゲルス…『**共産党宣言**』（1848．マルクスとエンゲルス），『**資本論**』（マルクス）

第 20 講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　ナポレオン戦争の処理のための①ウィーン会議は，オーストリアの②メッテルニヒが主宰，フランス外相③タレーランの正統主義が指導原理となり，ロシア皇帝④アレクサンドル２世は神聖同盟をもって秩序維持を唱えた。

2　ウィーン議定書でイギリスが獲得したのが①キプロス島とセイロン島，②オランダがベルギー，③オーストリアがヴェネツィア，ロシアが④ポーランドの事実上の統治国となった。

3　ウィーン体制下で王家による支配への抵抗が諸地域で起こり，ドイツの①ブルシェンシャフト，イタリアの②カルボナリ，ロシアの③デカブリストの乱は失敗に終わったが，ギリシアの④ロシア帝国からの独立は成功した。

4　ラテンアメリカ諸国の①スペインからの独立はサン＝マルティン，シモン＝ボリバルら②メスティーソの活躍，③モンロー米大統領，④カニング英外相の支援などにより実現した。

5　①1830年の②二月革命の結果，フランスは③ルイ＝フィリップのオルレアン朝になり，同革命の影響で，④ベルギーはオランダから独立した。

解答

1　④→アレクサンドル１世　　2　①→マルタ島　　3　④→オスマン帝国

4　②→クリオーリョ　　5　②→七月革命

第 21 講
19 世紀の英・伊・独・露・米国史

〔1〕イギリス

①**世界の工場**…“**パクス＝ブリタニカ**”

資本主義の確立

・**産業資本家**による**自由放任主義**（自由競争・自由貿易）の主張

・**アダム＝スミス**…『**諸国民の富（国富論）**』（1776）

労働問題

・資本家階級（ブルジョワジー）　VS　**労働者階級（プロレタリアート）**

・**女性・子供の労働**（未熟練労働者）

長時間低賃金労働

労働条件改善のための**労働組合**の結成と組織的な組合運動の展開

社会主義思想による労働運動の理論化

工場法の制定（1833）…**ロバート＝オーウェン**らによる提唱

・**機械打ちこわし運動**…**ラダイト運動**（1811 ～ 17）

②**自由主義的改革**

市民革命によるブルジョワ民主主義の実現・産業革命による産業資本家の台頭

審査法（1673．公職就任者を国教徒に限定）の廃止（1828）

カトリック教徒解放法の制定（1829）

・オコンネルの活躍

第 1 回選挙法改正（1832）

腐敗選挙区の廃止

産業資本家への参政権拡大

→労働者らは参政権要求運動（チャーティスト運動）の展開へ.

東インド会社の貿易独占権廃止

インド貿易独占権の廃止（1813）・**中国貿易独占権の廃止**（1833）・**商業活動の停止**（1834）

穀物法（1815．穀物価格の下落防止）の廃止（1846）

コブデン・ブライトらによる**反穀物法同盟**（1839．マンチェスター）

航海法（1651．植民地貿易の独占）の廃止（1849）…**自由貿易主義**の確立

③**ヴィクトリア時代**（1837 ～ 1901）“**パクス＝ブリタニカ**”

二大政党政治

保守党（トーリ党）‥**ディズレーリ**…帝国主義政策（大英国主義）

自由党（ホイッグ党）‥**グラッドストン**…自由主義的改革（小英国主義）

選挙法改正

・**第２回**（1867 ～ 68）…**都市労働者**に選挙権拡大

・**第３回**（1884．グラッドストン内閣）…**農業労働者・鉱山労働者**に選挙権拡大

教育法（1870）・**労働組合法**（1871）

フェビアン協会（1884）…ウェッブ夫妻・バーナード＝ショー

議会主義（漸進的社会改良主義）による社会主義

自治領の成立…白人系植民地

カナダ連邦（1867）

オーストラリア連邦（1901）・**ニュージーランド**（1907）・**南アフリカ連邦**（1910）

④**アイルランド**

クロムウェル…**アイルランド征服**・植民地化（1649）

グレートブリテン＝アイルランド連合王国（1801）…イギリスによる**アイルランド併合**

ジャガイモ飢饉（1840年代半）…凶作・多数の餓死者

アイルランド土地法（1870）…小作権の安定

アイルランド自治法案（1886・93．グラッドストン内閣）…保守党の反対で廃案

シン＝フェイン党（1905）

アイルランド自治法の成立（1914）…アスキス内閣（自由党）．実施延期

アイルランド武装蜂起（**イースター蜂起**．1916）

アイルランド自由国（1922．自治領）…自治法の実施（英ロイド＝ジョージ内閣）

デ＝ヴァレラ内閣成立（1932）…独立運動

アルスター（北アイルランド）…イギリス領

エール（1937）へと改称

アイルランド（1949）…英連邦離脱（独立）

〔**2**〕**イタリアの統一**

サルデーニャ王国による統一活動

ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世（1849 ～ 61）が主導

首相**カヴール**

クリミア戦争への参戦（1855）

プロンビエール密約（1858）…仏（**ナポレオン３世**）との密約．

統一戦争の援助を条件に**サヴォイア・ニース**の割譲を約束．

イタリアの統一

イタリア統一戦争（1859）
・ナポレオン３世の背信（墺とのヴィラフランカの講和．1859）
・**ロンバルディア獲得**（1859）
中部イタリア併合（1860）．仏へ**サヴォイア・ニース**の割譲（1860）
ガリバルディの活躍
千人隊（赤シャツ隊）を率い**シチリア占領**（1860）
両シチリア王国をサルデーニャ王へ献上（1860）
イタリア王国の成立（1861．都：トリノ）
ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世
ヴェネツィア併合（1866）…**普墺戦争**のとき
教皇領占領（1870）…**独仏（普仏）戦争**のとき
ローマ遷都（1871）
教皇…「ヴァチカンの囚人」としてイタリア王国と対立　→　ラテラノ条約（1929）
未回収のイタリア
・**南チロル・トリエステ**（墺領）　→　サン＝ジェルマン条約により回収（1919）

〔３〕ドイツの統一
Ａ．ブルシェンシャフト（ドイツ学生同盟）
メッテルニヒの抑圧（1819）

Ｂ．フランクフルト国民議会（1848 ～ 49）
小ドイツ主義による統一
→　普王（フリードリヒ＝ヴィルヘルム４世）の拒否

Ｃ．プロイセンの発展と統一活動
ドイツ関税同盟（1834）…経済学者**リスト**（保護貿易主義）の理論に基づく
プロイセンを中心とするドイツの経済的統一（墺を除く）
ヴィルヘルム１世
首相**ビスマルク**（1862 ～ 90．**ユンカー**出身）
鉄血政策
ユンカー…地主貴族（エルベ川以東）
デンマーク戦争（1864）…シュレスヴィヒ・ホルシュタイン問題
プロイセン＝オーストリア（普墺）戦争（1866）
ドイツ連邦解体　→　**北ドイツ連邦**（1867 ～ 71）形成
オーストリア＝ハンガリー（二重）帝国の成立（1867 ～ 1918）
ドイツ＝フランス（独仏，プロイセン＝フランス（普仏））戦争（1870 ～ 71）
スペイン王位継承問題
ナポレオン３世は**スダン（セダン）**で降伏（1870）
講和条約（1871）…仏から**アルザス・ロレーヌ**地方・賠償金獲得

D．ドイツ帝国の成立（1871 ～ 1918．首都ベルリン）

皇帝**ヴィルヘルム１世**の即位

ドイツ皇帝に即位（1871．ヴェルサイユ宮殿で戴冠式）

初代帝国宰相**ビスマルク**（1871 ～ 90）

保護関税法（1879）

文化闘争…中央党（南独のカトリック教徒）との対立

社会主義者鎮圧法（1878 ～ 90）の制定…**ドイツ社会主義労働者党**の結成（1875）

社会政策の実施…「アメとムチの政策」

疾病保険（1883）・災害保険（1884）など

〔４〕ロシア

①**アレクサンドル１世**（1801 ～ 25）

ロシア遠征（ナポレオン戦争）を撃退

神聖同盟を提唱…ヨーロッパの憲兵（19C．ウィーン体制下）

②**ニコライ１世**（1825 ～ 55）

デカブリストの乱（1825）・**ポーランド蜂起**（1830 ～ 31）を鎮圧

ギリシア独立戦争・エジプト＝トルコ戦争・クリミア戦争（1853 ～ 56）への参戦

③**アレクサンドル２世**（1855 ～ 81）

クリミア戦争での敗北

→　**農奴解放令**（1861）

ポーランドの反乱（1863 ～ 64）の鎮圧

ロシア＝トルコ（露土戦争．1877 ～ 78）…サン=ステファノ条約でブルガリアを保護国化

ナロードニキの運動（1860 ～ 70年代）

インテリゲンツィア（知識人階級）による農民への啓蒙活動

“ヴ＝ナロード（人民の中へ）”　→　ナロードニキ（人民主義者）

ミール（農村共同体）を基盤に平等社会の実現を目指す

ニヒリズム（虚無主義）　→　アナーキズム（無政府主義）と結合

テロリズム…**アレクサンドル２世暗殺**（1881．アレクサンドル３世即位）

〔5〕アメリカ合衆国

憲法制定会議（1787．**フィラデルフィア**）

連邦派と**州権派**の対立

合衆国大統領

ワシントン（第１代）

アダムズ（第２代）

ジェファソン大統領（第３代）

・アメリカ=イギリス（米英）戦争

モンロー大統領（第５代）

・**モンロー宣言**（1823）…相互不干渉主義（**モンロー主義**）　→　孤立主義

ジャクソン大統領（第７代．**西部出身**）

・**ジャクソニアン=デモクラシー**

・二大政党の成立

・ジャクソン派（州権派）…**民主党**（1828）

・反ジャクソン派（連邦派）…**共和党**（1854）

・**先住民強制移住法**（1830）…ミシシッピ川以西への追放（「涙の旅路」）

領土の拡大（1783．パリ条約）…**ミシシッピ川以東のルイジアナ**

ルイジアナ（1803．ミシシッピ川以西）…仏（ナポレオン）より買収

フロリダ（1819）…スペインより買収

テキサス（1845）…メキシコより独立・併合

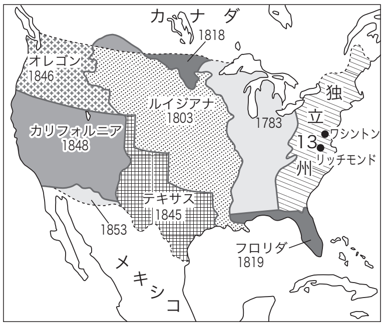
オレゴン（1846）…英とのオレゴン協定により併合

カリフォルニア…**アメリカ=メキシコ戦争**（1846～48）に勝利・獲得

→太平洋岸到達・**ゴールド=ラッシュ**（1848）で**フロンティア**進展

アラスカ（1867）…露（アレクサンドル２世）から買収

ハワイ（1898）…米西戦争の際に併合



アメリカ合衆国の領土拡大

西漸運動（西部開拓）…**フロンティア（辺境）**の西進　→　1890年頃に消滅

「**マニフェスト=デスティニー（明白な天命）**」

南北戦争（1861 ～ 65）

　・**北部**（商工業・産業資本家）

　　・**保護貿易（保護関税政策）・連邦主義・奴隷制反対・共和党**

　・**南部**（農業・プランテーション経営）

　　・**自由貿易・州権主義・奴隷制推進・民主党**

　・**奴隷制**

　　・反対派＝自由州（北部）　・推進派＝奴隷州（南部）

　　・『**アンクル＝トムの小屋**』（**ストウ夫人**．1852）

　ミズーリ協定（1820）

　・ミズーリ州は奴隷州，以後，北緯36度30分以北は自由州，以南は奴隷州

　カンザス＝ネブラスカ法（1854）

　・ミズーリ協定破棄，両地方が自由州か奴隷州かは住民が決定

　・**民主党**に対抗して**共和党**が結成される（1854）

　大統領選挙（1860）…**リンカン**（共和党）の当選・大統領就任

　南部…**アメリカ連合国**（1861．首都リッチモンド．大統領ジェファソン＝デヴィス）の分離

　　→　**南北戦争**へ発展

　南軍の優勢

　北軍の巻返し

　・**ホームステッド（自営農地）法**（1862）…西部による北軍支持

　・**奴隷解放宣言**（1863）…南部の奴隷が対象．北軍支持

　ゲティスバーグの戦い（1863）…北軍の勝利

　・リンカン…『**人民の人民による人民のための政治**』（ゲティスバーグ演説）

　北軍優勢　→　リッチモンド陥落（1865）

　大陸横断鉄道（1869）

　労働力として**移民**の増加（1840年代以降）

　　・アイルランド系，中国・インド系のクーリー（苦力）

　アメリカ労働総同盟（AFL．1886）結成…サミュエル＝ゴンパーズ指導

〔6〕メキシコ

スペインに対する独立宣言・独立（1821）

テキサスの独立　→　米による併合（1845）

　アメリカ＝メキシコ戦争（1846 ～ 48）　→　カリフォルニアなどの割譲

フアレス大統領

　メキシコ内乱（1858 ～ 61）

　仏（ナポレオン３世）は英西とメキシコ出兵（1861 ～ 67）

ディアス大統領（1876 ～ 80，84 ～ 1911）…独裁政権

メキシコ革命（1910 ～ 17）…ラテンアメリカ初の反帝民主革命

　マデロ（自由主義者）…独裁政権打倒・大統領就任

　サパタ（農民軍指導者）…土地改革などを主張

　憲法制定（1917）

第21講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　19世紀のイギリスでは①産業資本家に有利な自由貿易政策が実現し，コブデン・ブライトらが参加した反穀物法同盟による運動の結果，②1846年に穀物法が廃止され，49年には③工場法も廃止され，また，1833年には④東インド会社の中国貿易独占権の廃止が実施された。

2　①アレクサンドル２世は②1861年に③農奴解放令を出し，農奴に人格的自由を認めた。しかし④フィンランドの反乱（1863年）後，皇帝は再び専制政治を強化した。

3　①サルデーニャ王位についた②ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世のもとで，自由主義者の③マッツィーニが首相となって工業化を推進し，ナポレオン３世と密約を結んで1859年に④オーストリアと開戦した。

4　①1861年３月にイタリア王国が成立し，ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世が王位に就いた。その後，1866年に②オーストリア領であった③ロンバルディアを併合し，④1870年にはローマ教皇領も占領して国家統一が実現した。

5　ビスマルクは南ドイツで有力なカトリック教徒を警戒し，①文化闘争を開始して②カトリック教徒を抑圧，③1878年には，皇帝狙撃事件をきっかけに社会主義者鎮圧法を制定して，④共産党を弾圧したが，他方では災害保険・疾病保険・養老保険などの社会保険制度を実施して労働者の統合を試みた。

6　アメリカは1803年①フランスからミシシッピ川②以西のルイジアナ（1800年③スペイン領からフランス領となる）を買収して領土を倍増した後，19年スペインから④テキサスを買収した。

7　1820年に，北緯36度30分以北には奴隷州をつくらないと定めた①ホームステッド法が結ばれた。しかし，②カンザス・ネブラスカの両准州が自由州となるか奴隷州となるかは住民の意志で決定するとの法律が③1854年に制定されると，奴隷制反対を唱える④共和党が結成され，奴隷制をめぐる南北の対立は決定的になった。

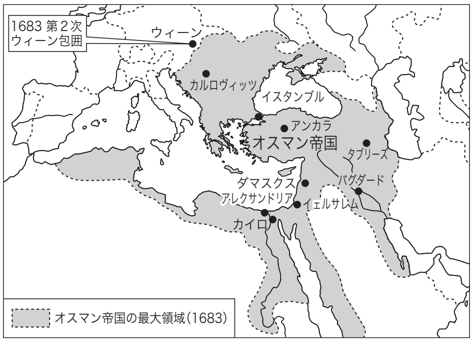
8　1863年，①ジェファソン＝デヴィスは南部反乱地域の②奴隷解放宣言を出し，内外世論の支持を集めた。そして同年の③ゲティスバーグの戦いに勝利をえ，65年，南部の首都④リッチモンドが陥落して南軍は降伏し，合衆国は再統一された。

解答

1　③→航海法　2　④→ポーランド　3　③→カヴール　4　③→ヴェネツィア
5　④→ドイツ社会主義労働者党　6　④→フロリダ　7　①→ミズーリ協定
8　①→リンカン

第22講
19世紀の中東・インド・東南アジア

〔1〕オスマン帝国と東方問題



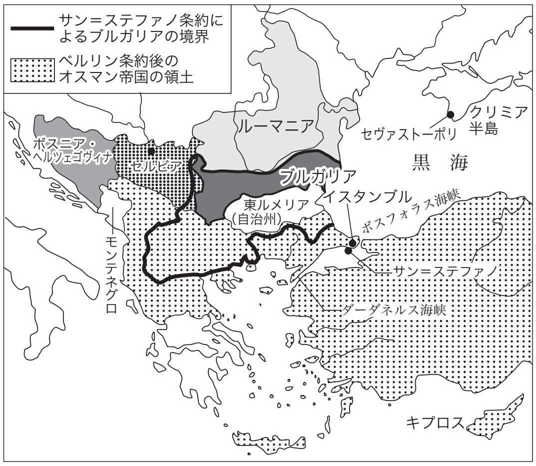
オスマン帝国の最大領域

オスマン帝国の衰退

第２次ウィーン包囲の失敗（1683）
露の南下政策…アゾフ海の喪失（1696．**ピョートル１世**）
カルロヴィッツ条約（1699）
…**墺**へ**ハンガリー**の割譲
ワッハーブ王国の独立（18C半）
エジプト（**ムハンマド＝アリー**）の自立（19C初）
露の南下政策…クリミア半島の喪失（1783．**エカチェリーナ２世**）

東方問題

①**ギリシア独立戦争**（1821 ～ 29）露の南下成功
②**エジプト＝トルコ戦争**（1831 ～ 33．第１次）露の南下成功
　ムハンマド＝アリー（エジプト総督）…ギリシア独立戦争後に**シリア要求**
③**エジプト＝トルコ戦争**（1839 ～ 40．第２次）
　ムハンマド＝アリー…エジプト・シリアの世襲的統治権を要求
　ロンドン会議（1840）露の南下は挫折
　・ムハンマド＝アリー…シリアを放棄・**エジプト・スーダン総督の世襲権のみ獲得**
④**クリミア戦争**（1853 ～ 56）
　聖地管理権問題
　・仏（ナポレオン３世）
　・露（ニコライ１世）
　パリ条約（1856）
　・**ダーダネルス・ボスフォラス両海峡**の閉鎖．黒海の中立化．露の南下政策は挫折
⑤**ロシア＝トルコ（露土）戦争**（1877 ～ 78）
　サン＝ステファノ条約（1878）
　・**ルーマニア・セルビア・モンテネグロの独立**
　・**ブルガリア**の自治国化（**露の保護国**）．露の南下成功
　ベルリン会議（1878）
　ベルリン条約（1878）…**ビスマルク**（誠実な仲介人）による調停



19世紀後半のバルカン半島

・サン＝ステファノ条約　破棄
・**ルーマニア・セルビア・モンテネグロ**の独立承認
・**ブルガリア**…領土縮小・**オスマン帝国の宗主権下の自治国**．露の南下阻止
・墺…**ボスニア・ヘルツェゴヴィナ**の**行政権**を獲得
・**“ヨーロッパの火薬庫”**
　・**パン＝ゲルマン主義**（墺・独）　VS　**パン＝スラヴ主義**（露）

近代化の試み
　イェニチェリ軍団の解散
　タンジマート（**西欧化改革**．1839 ～ 76）
　・ギュルハネ勅令（1839．**アブデュルメジド１世**）…タンジマート開始
　・**ミドハト憲法**（1876）
　　・宰相**ミドハト＝パシャ**（**アブデュルハミト２世時代**）による制定
　　・**露土戦争の勃発**（1877）**により停止**

青年トルコ政権
　青年トルコの結成（1889．**統一と進歩委員会**）…ミドハト憲法の復活を要求
　青年トルコ革命（1908．無血革命）…日露戦争の影響
　・**ミドハト憲法の復活**
　・革命の混乱期…墺‥**ボスニア・ヘルツェゴヴィナ併合**　・**ブルガリア独立**
　青年トルコ政権（1909 ～ 18）…独墺へ接近　→　第一次大戦参戦・敗北

〔２〕エジプト
ムハンマド＝アリー…**エジプト総督**…事実上独立
英仏による支配
　スエズ運河開通（1869）…**レセップス**（仏）
　スエズ運河会社株の買収（1875．英**ディズレーリ**内閣）
　ウラービー運動（1881 ～ 82）…エジプト初の民族運動
　　英による鎮圧・保護国化（1882．1914に正式に保護国化）

〔３〕アラビア半島
ワッハーブ派（イブン＝アブドゥル＝ワッハーブが開祖）
・原始イスラーム教への回帰を唱える新宗派
ワッハーブ王国の建国（18C半ば）　→　1932年のサウジアラビア王国

〔４〕イラン（**カージャール朝**（1796 ～ 1925．都　テヘラン））
　トルコマンチャーイ条約（1828）…ロシアとの不平等条約・国境調整．
　バーブ教徒の乱（1848 ～ 50）
　タバコ＝ボイコット運動（1891 ～ 92）
　イラン立憲革命（1905 ～ 11）…日露戦争の影響

・**英露協商**（1907）の締結・英露による干渉　→　改革の挫折

・英露協商…露はイラン北部に，英はイラン南東部とアフガニスタンを勢力範囲とし，チベットは相互内政不干渉を協定

〔5〕インド（ムガル帝国）

英東インド会社によるインドの植民地化

ベンガル知事（1758．初代：**クライヴ**）

徴税方式

ザミンダーリー制（地主層に課税，ベンガル地方）

ライヤットワーリー制（個別農民に課税，マドラス付近）

シク戦争・マラーター戦争・マイソール戦争

インド大反乱（1857 ~ 59．**シパーヒーによる大反乱**）

ムガル皇帝の統治復活宣言

イギリスによる鎮圧　→　**ムガル帝国滅亡**　→　**東インド会社解散**

インド帝国成立（1877 ~ 1947）

ヴィクトリア女王…**インド皇帝**を兼任（1877．ディズレーリ内閣）

インド国民会議の創設（1885．ボンベイ大会）

国民会議派の結成…親英的

ベンガル分割令（1905）

インド民族運動

国民会議派**カルカッタ大会**（1906．日露戦争の影響）…反英闘争

“4綱領”採択…**ティラク**主導

英貨排斥・民族教育・スワデーシ（国産品愛用）・**スワラージ**（自治獲得）

全インド=ムスリム連盟結成（1906）…親英的

国民会議派（ヒンドゥー教徒中心）に対抗…反英闘争の分断

〔6〕東南アジア

Ａ.**インドネシア**…オランダ支配

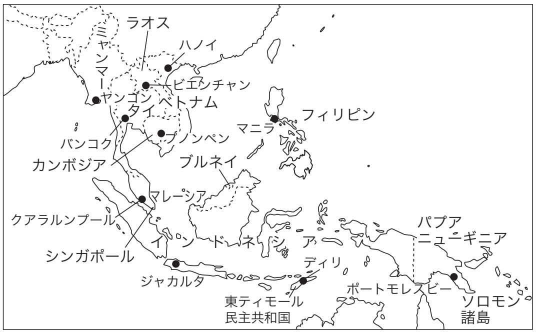
オランダ東インド会社…**香辛料貿易**

・**バタヴィア**（**ジャワ島**）建設（1619）

・**アンボイナ事件**（1623）…英勢力を駆逐して**モルッカ**（香料）**諸島**を確保

・**強制栽培制度**（1830年以降．総督ファン=デン=ボス）…ジャワ島

・アチェ王国（16C初以降．スマトラ）を征服…アチェ戦争（1873 ~ 1912）



東南アジア

オランダ領東インドの成立（1904）

サレカット=イスラム（**イスラーム同盟**．1911）…自治を要求

B.**マレー半島・北ボルネオ**…イギリス支配

海峡植民地（①+②+③）

①**ペナン**②**マラッカ**（オランダより獲得）

③**シンガポール**（1819．英ラッフルズがジョホール王より買収）

→**マレー連合州**（1895）の形成

C.**ビルマ**…イギリス支配

ビルマ戦争

英による**コンバウン（アラウンパヤー）朝**の征服

ビルマ併合　→　インド帝国への編入（1886）

D.**タイ**…**ラタナコーシン（チャクリ）朝**…独立維持

ラーマ５世（チュラロンコン．1868～1910）

E.**インドシナ半島**…インドシナ３国（ベトナム・カンボジア・ラオス）…フランス支配

阮朝（1802～1945．越南国．ベトナム．都フエ）

・**阮福暎**…仏宣教師ピニョーの援助で西山政権を倒し建国

仏（**ナポレオン３世**）による**インドシナ遠征**（1858～67）

・仏越戦争（1858～62．ベトナム南部）

・サイゴン条約（1862）…**コーチシナ東部獲得**

・**カンボジアの保護国化**（1863）・コーチシナ西部占領（1867）

インドシナ半島

インドシナ連邦の成立（1887）

・アンナン・トンキン（ベトナム中部・北部）進出・占領（1870年代）

・黒旗軍（劉永福）による抵抗（1873～85）

・**フエ（ユエ）条約**（1883・84）…**ベトナムの保護国化**

・**清仏戦争**（1884～85：**天津条約**）…清はベトナムの**宗主権**を放棄

・**フランス領インドシナ連邦**（ベトナム・カンボジア）の成立…総督府ハノイ

・**ラオス**…保護国化（1893）　→　**インドシナ連邦に編入**（1899）

ベトナム民族運動（反フランス運動）

・**ファン=ボイ=チャウ**…**維新会**（1904）　→　ベトナム光復会（1912）…辛亥革命がモデル

・**ドンズー（東遊）運動**（20Ｃ初）…日本への留学運動．日本は留学生を追放（日仏協約）

Ｆ.**フィリピン**…スペイン　→　アメリカ支配

フィリピン独立運動（19Ｃ後半以降）

・**ホセ＝リサール**…医師，小説でスペインのフィリピン支配を非難

・**アギナルド**…**フィリピン革命**（1896 ～ 1902）を指導し大統領就任

アメリカ＝スペイン（米西）戦争（1898．パリ条約）…米はフィリピンを獲得

フィリピン＝アメリカ戦争（1899 ～ 1902）

第 22 講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　オスマン帝国による①第２次ウィーン包囲の失敗は，同国に致命的な打撃をもたらし，その後の②カルロヴィッツ条約（1699年）によって，オスマン帝国は③ハンガリー・トランシルヴァニアなどを④ロシアに割譲した。

2　19世紀初め以降，①イェニチェリ軍団の解散など諸改革を行っていた②オスマン帝国では，③アブデュルハミト２世が司法・行政・財政・軍事の徹底した西欧化改革（④タンジマート）を開始した。

3　①18世紀の半ばころ，イブン＝アブドゥル＝ワッハーブは，②バルカン半島で③イスラーム教の原点回帰を唱える④ワッハーブ派の運動を起こした。

4　①1858年，イギリスは東インド会社を②再編して直接的な統治に乗りだし，③1877年には④ヴィクトリア女王がインド皇帝に即位してインド帝国が成立した。

5　①イギリスは，東南アジアから中国への貿易活動の拡大をねらい，18世紀末から19世紀初めにかけてマレー半島の②ペナン・マラッカ・③シンガポールを入手し，３都市を④マレー連合州として成立させた（1826年）。

6　ベトナムの植民地化に成功したフランスは，1863年以来保護国としていた①カンボジアと併せて，②1887年に③フランス領インドシナ連邦を成立させ，1899年には④タイも編入した。

解答

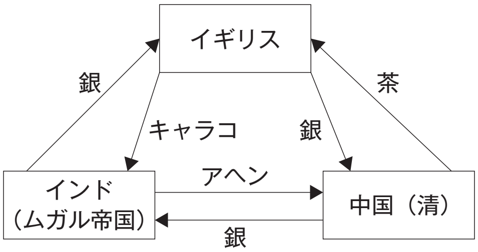
1　④→オーストリア　　2　③→アブデュルメジド１世　　3　②→アラビア半島

4　②→解散させて　　5　④→海峡植民地　　6　④→ラオス

第 23 講
19 世紀の東アジア

〔1〕19世紀前半の清

道光帝（1820 ~ 50）



三角貿易

・**三角貿易**の成立
・欽差大臣**林則徐**が**広州**で**アヘン**廃棄（1839）
・**アヘン戦争**（1840 ~ 42）
・**南京条約**（1842）
…行商（**公行**）の廃止，**香港島の割譲**
五港（広州，厦門，福州，寧波，上海）の開港
・虎門寨追加条約（1843）…不平等条約（関税自主権の喪失など）
・**望厦条約**（対米．1844），**黄埔条約**（対仏．1844）

咸豊帝（1850 ~ 61）
・**第２次アヘン戦争**（**アロー戦争**，1856 ~ 60）…アロー号事件を口実に開戦
・**天津条約**（1858）
…キリスト教の布教の自由，外国人の内地旅行の自由，アヘンの貿易の公認，南京や漢口などの開港
・**北京条約**（1860）…九竜半島南部の割譲，**天津**の開港
・**総理各国事務衙門**（**総理衙門**）の設立（1861）

〔2〕19世紀後半の清

太平天国の乱（1851 ~ 64）
・**太平天国**
…**洪秀全**が広西省で上帝会を結成，「**滅満興漢**」をスローガンに挙兵（1851）
…**義勇軍**（**郷勇**）と常勝軍により鎮圧（1864）
…**曽国藩**の湘軍（湘勇），**李鴻章**の淮軍（淮勇），ゴードンとウォードの常勝軍

洋務運動
・**洋務運動**…李鴻章，曽国藩，左宗棠らによる近代化事業の推進．「**中体西用**」
・**同治中興**…同治帝（1861 ~ 75）の安定した治世，**西太后**が実権を掌握
・**清仏戦争**（1884 ~ 85）…ベトナムに対する，清の宗主権の喪失（**天津条約**．1885）
・**日清戦争**（1894 ~ 95）
…**遼東半島**，**台湾**と**澎湖諸島**の割譲と**開港場における工場設置**の承認（**下関条約**．1895）
→遼東半島は，のちに露独仏の干渉により清へ返還（**三国干渉**）

列強による中国分割

・ロシア　…**東清鉄道の敷設権**を獲得（1896），**旅順・大連**を租借（1898）
・フランス　…**広州湾**を租借（1899）
・ドイツ　…**膠州湾**を租借（1898）
・イギリス　…**九竜半島（新界）**と**威海衛**を租借（1898）
・アメリカ　…**門戸開放**，**機会均等**，**領土保全**を主張（ジョン＝ヘイ）

変法（変法自強．1898）
・**戊戌の変法**（1898）
…**康有為**ら公羊学者（儒学者）を中心に，日本やロシアをモデルに改革を目指す
・**戊戌の政変**（1898）…**西太后**によるクーデタ
→**光緒新政**へ…中央集権国家の確立を目指す
・**西太后**のもとで**袁世凱**が主導．**科挙を廃止**（1905），**憲法大綱**の発布（1908）

義和団戦争（1900 ～ 01）…「**扶清滅洋**」
・清は**義和団**を支援して列強に宣戦を布告，列強8カ国による共同出兵
・列強が北京駐兵権を獲得（**北京議定書**（辛丑和約）．1901）

〔3〕19世紀の日本，朝鮮半島

日本の近代化
・ペリー来航（1853）
・**日米和親条約**（1854）
・**日米修好通商条約**（1858）…不平等条約
・**明治維新**（1868）
…**大日本帝国憲法**の制定（1889），**第1回帝国議会**の開設（1890）

朝鮮の変容
・**高宗**（1863 ～ 1907）…事大主義（**大院君**）と独立主義（**閔妃**一族）の争い
・**江華島事件**（1875）
・**日朝修好条規**（1876）…３港（釜山，仁川，元山）の開港
・**壬午軍乱**（1882）
…**閔氏**への軍事反乱，**大院君**が政権獲得
…清の介入で閔氏の復権，閔妃一族の事大主義への転向
・**甲申政変**（1884）
…独立主義（**金玉均**）によるクーデタの失敗
→朝鮮出兵の際に日清両国の相互通告を規定（**天津条約**．1885）
・**甲午農民戦争**（東学（党）の乱．1894）
…**東学**（**崔済愚**が創始者）の幹部である**全琫準**を指導者とする農民蜂起
…日清両国の介入から**日清戦争**（1894 ～ 95）勃発→日本の勝利（下関条約．1895）
・**大韓帝国**の成立（1897）

日露戦争（1904 ~ 05）

・ロシアは**大韓帝国**から退場し，日本が指導・監督権を獲得（**ポーツマス条約**．1905）

日本の韓国併合

・**第２次日韓協約**（1905）

…**（韓国）統監府**の設置，**伊藤博文**が初代韓国統監（1906 ~ 09）

…**大韓帝国**は外交権を喪失し，**日本が保護国化**

・**ハーグ密使事件**（1907）…高宗がハーグで開催されていた万国平和会議に密使を送る

・**第３次日韓協約**（1907）…日本が**大韓帝国**の内政権を掌握

・武装抗日闘争（**義兵闘争**）…安重根による伊藤博文暗殺（1909）

・日本による**韓国併合**（1910）…**朝鮮総督府**の設置，日本による朝鮮統治（1910 ~ 45）

第23講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　自由貿易を望むイギリスは①アマーストを清に派遣したが，交渉は失敗した。欽差大臣の②林則徐によるアヘン廃棄を口実としたアヘン戦争に勝利したイギリスは，③北京条約を結んで，清から④香港島を割譲された。

2　英仏は1856年から①第２次アヘン（アロー）戦争を起こし，1858年に②天津条約で南京や漢口などを開港させた。さらに戦争が再開すると，英仏軍は③円明園を破壊し，敗戦した清は1861年に外交機関として④理藩院を設置した。

3　①曽国藩が建国した太平天国は纏足の廃止などを唱えた。太平天国の乱の鎮圧に活躍した李鴻章らは，②「中体西用」を標語に③洋務運動を開始したが，清仏戦争と④日清戦争に相次いで敗北して運動は頓挫した。

4　19世紀末に列強による中国分割が進展し，ロシアは①大連・旅順を租借すると，イギリスは②威海衛などを租借した。ドイツも③膠州湾を租借し，フランスは④沿海州を1899年に租借した。

5　公羊学者の①康有為らによって近代化を目指す②戊戌の政変が実施されたが，西太后らによるクーデタで失敗に終わった。また，20世紀初頭からの③光緒新政において④科挙の廃止などが行われた。

6　朝鮮王朝は①日朝修好条規で開国すると，事大主義と独立主義が対立した。②壬午軍乱で事大主義が主流となると，③大院君は甲申政変を起こした。④甲午農民戦争（東学の乱）が勃発すると，日清両国は朝鮮に出兵した。

7　1897年に①大韓帝国が成立すると，朝鮮における優先権を巡って，②日露戦争へ至った。第2次日韓協約で③朝鮮総督府を設置した日本に対して④義兵闘争が激化するが，1910年に日本は韓国を併合した。

解答

1　③→南京条約　2　④→総理各国事務衙門（総理衙門）　3　①→洪秀全

4　④→広州湾　5　②→戊戌の変法　6　③→金玉均

7　③→(韓国) 統監府

第 24 講
アフリカ分割・第一次世界大戦・ロシア革命

〔1〕アフリカ分割

アフリカの探索

リヴィングストン（英．宣教師・探検家）…ヴィクトリア瀑布発見

スタンリー（米．探検家）によるリヴィングストン救出・内陸探検

ベルリン＝コンゴ（ベルリン）会議（1884 ～ 85）…**ビスマルク**主催

ベルギーによる**コンゴ自由国**の領有をめぐる紛争を調停・承認

先に占領した国が領有できる原則を確認　→　アフリカ分割へ

A．イギリス　“アフリカ縦断政策”

①北アフリカ

エジプト

スエズ運河会社株買収（1875．ディズレーリ内閣）

ウラービー運動（1881 ～ 82）．鎮圧・**保護国化**（1882）

スーダン

マフディー運動（1881 ～ 98）…鎮圧　→　英軍人ゴードンの戦死

ファショダ事件（1898）

…**縦断政策**（英）と**横断政策**（仏）との衝突．仏の譲歩

英仏協商（1904）…英の**エジプト**・仏の**モロッコ**での優越権を相互承認

②南アフリカ

ケープ植民地

ケープ植民地首相**セシル＝ローズ**（1890 ～ 96）の帝国主義政策

・**ローデシア**（現ジンバブエ・ザンビア）占領

南アフリカ（南ア・ブール）戦争（1899 ～ 1902）

ブール人…オランダ系移民の子孫（17C以降）

トランスヴァール共和国・オレンジ自由国建国…世界一の金・ダイヤ鉱山発見

植民相**ジョゼフ＝チェンバレン**による戦争指導

南アフリカ連邦成立（1910．英自治領）

・**アパルトヘイト**（白人優位の人種差別・人種隔離政策）の実施

B．フランス　“アフリカ横断政策”

①西アフリカ

・**アルジェリア攻略**（1830．シャルル10世）

・**チュニジア保護国化**（1881）

②東アフリカ

・ジブチ（仏領ソマリランド）…横断政策の東端

・マダガスカル島領有

③**ファショダ事件**（1898）…仏の譲歩で対立解消　→　**英仏協商**（1904）

④**モロッコ事件**（1905・11）　→　仏の**モロッコ保護国化**（1912）

C．**ドイツ**

①西アフリカ…トーゴランド・カメルーン領有…ギニア湾岸

②西南アフリカ（現ナミビア）領有

③**東アフリカ**（タンガニーカ）領有

④**モロッコ事件**（1905・11）

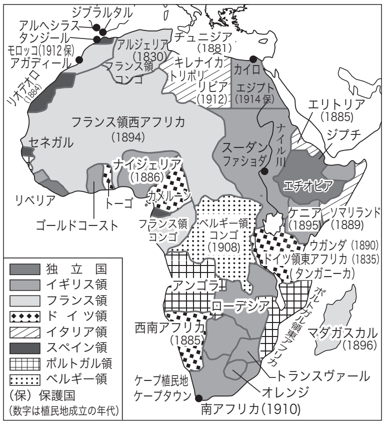
・**第１次**（1905．**タンジール事件**）

・皇帝ヴィルヘルム２世がタンジール（モロッコ）訪問

・**アルヘシラス会議**（1906．スペイン）

・**第２次**（1911．**アガディール**事件）

・独海軍がアガディール港入港



アフリカにおける列強の植民地(20世紀初め)

D．**イタリア**

エリトリア　→　**ソマリランド**（1889）

エチオピア侵入（1895 ～ 96）…**アドワの戦い**（1896）で大敗

イタリア=トルコ（伊土）**戦争**（1911 ～ 12）

・トリポリ・キレナイカ（現**リビア**）獲得

E．**ベルギー**

国王レオポルド２世…**スタンリー**のコンゴ川流域探検を援助

コンゴ（1885．王の私有領）進出．列強の反発

ベルリン会議（1884 ～ 85）…ベルギー領**コンゴ自由国**（1908．列強の承認）

F．**その他**

ポルトガル…アンゴラ・モザンビーク

独立国（第一次世界大戦勃発前）

・**エチオピア帝国**

・**リベリア共和国**（1847）…米解放奴隷による建国（首都：モンロビア）

〔２〕太平洋分割

イギリス

オーストラリア…**アボリジニー**（先住民）

・タスマン（蘭）の探検（17C半）　→　クック（英）の探検（1770）

・**オーストラリア連邦**（1901．英帝国内の自治領）…白豪主義
・**ウェストミンスター憲章**（1931）により独立
ニュージーランド…**マオリ人**（先住民）

〔3〕国際的対立の激化
ヴィルヘルム２世の**世界政策**
再保障条約の更新拒否（1890）
・**露仏同盟**の成立（1891）
・**英露協商**の成立（1907）…**三国協商**の成立
三国協商（英仏露）　⇔　**三国同盟**（独墺伊）…「武装した平和」

〔4〕バルカン問題…“ヨーロッパの火薬庫”
・**パン=ゲルマン主義**（独墺）　⇔　**パン=スラヴ主義**（**セルビア**・露）
・**青年トルコ革命**（1908）による混乱
・**ブルガリア独立**
・墺…**ボスニア・ヘルツェゴヴィナ併合**　→　セルビアと対立激化
第１次バルカン戦争（1912 ～ 13）
・**バルカン同盟**の結成（1912）…ロシア指導
・**セルビア・モンテネグロ・ギリシア・ブルガリア**
・バルカン同盟　VS　オスマン帝国（敗北）…**バルカン同盟の勝利**
第２次バルカン戦争（1913）
・**ブルガリア**…オスマン帝国より過大な領土の取得
・ブルガリア　VS　セルビア・モンテネグロ・ギリシア・ルーマニア・オスマン帝国
→ブルガリアは，ドイツ陣営に接近

〔5〕反戦・平和運動
万国平和会議（1899・1907．ニコライ２世の提唱）…国際仲裁裁判所の設立
第2インターナショナル（1889 ～ 1914）
パリ大会（1889．国際社会主義者大会）
・**ドイツ社会民主党**（マルクス主義）**中心**
・反戦決議（1912．バーゼル臨時大会）
各国社会主義政党…自国政府の戦争遂行を支持　→　第２インターナショナル崩壊

〔6〕第一次世界大戦（1914 ～ 18）
原因・勃発
サライェヴォ事件（1914.6/28．ボスニア州都）
セルビア青年による**墺帝位継承者夫妻**（フランツ=フェルディナント）の暗殺
墺が**セルビアへ宣戦**　→　大戦勃発（1914.7/28）
ヨーロッパ戦線…シュリーフェン作戦（独）
西部戦線（独）…ベルギー侵犯　→　**マルヌの戦い**（1914．対仏戦）…膠着状態

東部戦線（独）…**タンネンベルクの戦い**（1914）
極東戦線
日本による独軍撃破（1914）…**膠州湾占領**・青島攻略・**南洋諸島占領**
・**二十一ヵ条の要求**（1915．対袁世凱）

戦争の特徴
総力戦
新兵器…**戦車・毒ガス・潜水艦・飛行機**など
塹壕戦
挙国一致体制
秘密外交（秘密条約）
・イタリア
・ロンドン秘密条約（1915）
・イギリス
・**フサイン・マクマホン協定**（1915．対アラブ）・**バルフォア宣言**（1917．対ユダヤ）
・**サイクス・ピコ協定**（1916．英仏露）　・**インド自治の約束**（1917）

大戦の転機・終結
独…**ヴェルダンの戦い**（1916）
ソンムの戦い（1916）
無制限潜水艦作戦（1917.2）　→　**アメリカの参戦**（1917.4）
露…**ロシア革命**（1917）　→　**ブレスト=リトフスク条約**…**単独講和**（1918）
同盟国の降伏（1918）…**ブルガリア**（９月）・**オスマン帝国**（10月）・**オーストリア**（11月）
ドイツ革命（1918.11）
・キール軍港の水兵反乱
・**レーテ**（労働者・兵士評議会）の組織　→　ヴィルヘルム２世の亡命
・臨時政府による降伏.

〔７〕ロシア革命前史
帝国主義政策
アレクサンドル３世（1881 ～ 94）・**ニコライ２世**（1894 ～ 1917）時代
独占資本の形成（**仏資本の導入**）…重工業化・**シベリア鉄道**（1891）
革命的諸政党の成立
ロシア社会民主労働党（1898．マルクス主義）　→　ロンドン大会で分裂（1903）
ボリシェヴィキ（多数派．**レーニン**指導）…社会主義革命を主張
メンシェヴィキ（少数派．**プレハーノフ**指導）…ブルジョワ革命を主張
エスエル（社会主義者革命家党．SR．1901）…**ナロードニキ**の流れをくむ社会主義政党
立憲民主党（カデット．1905）…ブルジョワ政党

第１次ロシア革命（1905）…**ニコライ２世**（日露戦争中）
冬宮（**ペテルブルク**）
血の日曜日事件（1905）
ソヴィエト（評議会）の結成
ウィッテ首相（1905 ～ 06）
十月宣言（1905．十月勅令）
ドゥーマ（議会）の開設・憲法の制定などを約す
ストルイピン首相（1906 ～ 11）…**反動政治**
農地改革で**ミール**（農村共同体）**の解体**

〔**8**〕**ロシア革命**（1917）

A．**二月（三月）革命**
ペトログラード蜂起（労働者のストライキ）
ソヴィエト（評議会）結成
ニコライ２世の退位
二重権力構造
┌**臨時政府（立憲民主党中心）**
└**ソヴィエト（エスエル・メンシェヴィキ中心）**

B．**十月（十一月）革命**
レーニン帰国（1917.4/16）
『**四月テーゼ**』「全ての権力をソヴィエトへ」
ケレンスキー（エスエル右派）臨時政府…ボリシェヴィキ弾圧
ボリシェヴィキ武装蜂起（**レーニン**指導）．ケレンスキー臨時政府を打倒
全ロシア＝ソヴィエト会議（1917.11）
『**土地に関する布告**』…土地の私有権の廃止
『**平和に関する布告**』…**無併合・無償金・民族自決**の即時講和
ボリシェヴィキ（プロレタリア）独裁（1918.1）
憲法制定議会選挙（1917.11）…エスエルの勝利　→　議会の解散
共産党（1918.3）に改称
ブレスト＝リトフスク条約（1918.3．全権**トロツキー**）
コミンテルン（**第３インターナショナル**）結成（1919 ～ 43．モスクワ）
ソヴィエト社会主義共和国連邦（1922 ～ 91．首都：**モスクワ**）
４共和国（**ロシア・ウクライナ・ベラルーシ・ザカフカース**）で結成
ソヴィエト社会主義憲法制定（1924）

C．内戦

反革命軍…帝政派将校・地主・諸政党

対ソ干渉戦争…チェコ兵捕虜救出（**シベリア出兵**．1918 ～ 22）が口実

赤軍の組織（1918）

ソ連の承認

独（**ラパロ条約**．1922）

英仏伊（1924）・日本（1925）・米（1933）

D．経済政策

チェカ（全ロシア非常委員会．1917）

戦時共産主義（1918 ～ 21）

私企業禁止・中小工場国有化・農民へ穀物強制徴発

ネップ（**新経済政策・ＮＥＰ**．1921 ～ 28）

・小規模な私企業や私営商業可・小農の経営許可・穀物強制徴発の廃止

・クラーク（富農）・ネップマン（小ブルジョワ）

〔**9**〕**スターリン体制**（1920年代末～ 53）

・**世界革命論**〈**トロツキー**〉　⇔　**一国社会主義論**〈**スターリン**〉

・**トロツキー**‥党除名（1927）・国外追放（1929）・暗殺（1940．メキシコ）

・**粛清**（1934 ～ 38．大粛清：1936 ～ 37）

五ヵ年計画（1928 ～）

・第１次（1928 ～ 32）

・農業の集団化‥**ソフホーズ**（国営農場）・**コルホーズ**（集団農場）

・第２次（1933 ～ 37）

・第３次（1938 ～ 42）

国際連盟加入（1934）

スターリン憲法の制定（1936）

第 24 講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　ブール人は，ケープ地域の①ドイツ人の子孫で，ケープ植民地がイギリス領になってから北進し，②トランスヴァール共和国とオレンジ自由国を建てた。両国でダイヤモンドと③金が発見されたため，④セシル＝ローズらに注目されるようになった。

2　フランスは，1881年に①チュニジアを保護国にし，さらにサハラ砂漠地域を抑え，アフリカを横断して②ジブチ・マダガスカルと連結しようとした。この計画はイギリスの縦断政策と衝突し，1898年に③ファショダ事件が起ったが，④イギリスが譲歩して解決した。

3　イタリアは，1880年代ソマリランド・①エリトリアを獲得し，さらに②エチオピアに侵入したが，96年アドワの戦いで敗れ，後退した。しかし，1911 ～ 12年，イタリア＝トルコ戦争を起こして，③エジプトから④リビア（トリポリ・キレナイカ）を奪った。

4　1890年にドイツがロシアとの①再保障条約の更新を見送り海外進出に乗り出すと，イギリス，②フランス，ロシアはドイツを警戒して③三国協商を成立させ，ドイツ，オーストリア，④スペインの三国同盟との対立が表面化した。

5　①サライェヴォ事件が発生してオーストリアが②ブルガリアに宣戦したことをきっかけに，第一次世界大戦が始まった。戦争は長期化し，総力戦となったが，1917年に③アメリカが参戦すると、④協商国側が優位に立った。

6　第一次世界大戦中，①イギリスは②フサイン・マクマホン協定でアラブ人の独立を約束した一方，③サイクス・ピコ協定でユダヤ人の④シオニズム運動を支援する姿勢を見せるなど，秘密外交で大きな矛盾を発生させた。

7　①1917年４月，②ボリシェヴィキの指導者③レーニンがスイスから帰国して革命をさらに進める方針（四月テーゼ）を示し，ソヴィエト内でボリシェヴィキの勢力拡大に努めて，新たに首相となった④トロツキーと対立した。

8　ソ連では，1920年代末ごろに実権を握った①スターリンが②戦時共産主義にかえた全面的な社会主義建設を目指し，1928年に③第１次五ヵ年計画を実施した。農業の集団化を進め，集団農場のコルホーズと国営農場の④ソフホーズに農民を強制的に編入した。

解答

1　①→オランダ人　　2　④→フランス　　3　③→オスマン帝国

4　④→イタリア　　5　②→セルビア　　6　③→バルフォア宣言

7　④→ケレンスキー　　8　②→ネップ（新経済政策・NEP）

第 25 講
戦間期の欧米・中国

〔1〕ヴェルサイユ体制

敗戦国との講和条約

・**ヴェルサイユ条約**（対独講和条約）

…**アルザス・ロレーヌ**のフランスへの割譲（返還），ポーランド回廊のポーランド編入，**巨額の賠償金**，全海外植民地の放棄，ラインラント非武装など

・**サン＝ジェルマン条約**（対オーストリア講和条約）

・**トリアノン条約**（対ハンガリー講和条約）

・**ヌイイ条約**（対ブルガリア講和条約）

・**セーヴル条約**（対オスマン帝国講和条約）

パリ講和会議（1919．米ウィルソン，英ロイド＝ジョージ，仏クレマンソー）

・**「十四カ条」**（1918）

…米大統領**ウィルソン**が，レーニンの「**平和に関する布告**」（1917）に対抗して発表

…**民族自決**，**国際連盟**の構想

・**国民国家の形成**

…フィンランド，エストニア，ラトヴィア，リトアニア，ポーランド，チェコスロヴァキア，（ハンガリー），セルブ＝クロアート＝スロヴェーン王国（のちにユーゴスラヴィアと改称）

国際連盟

・本部…ジュネーヴ（スイス）

・常任理事国…英・仏・伊・日

・アメリカは孤立主義により不参加，ソ連・ドイツは排除される

・軍事制裁手段を持たず

国際協調の模索

・イタリアによるフィウメ併合（1924）

・ギリシア＝トルコ戦争（1919 ～ 22）

・ポーランド＝ソヴィエト戦争（1920 ～ 21）

・フランス・ベルギーによる**ルール占領**（1923 ～ 25）

→アメリカの**ドーズ案**により，ドイツは経済復興へ

・**ロカルノ条約**（1925．独**シュトレーゼマン**，仏**ブリアン**）

・ドイツの**国際連盟**加入（1926）

・**不戦条約**（1928．ブリアン・ケロッグ条約）

〔2〕戦間期の欧米

イギリス

・**第４回選挙法改正**（1918．男子普通選挙・30歳以上の女性参政権の承認）

・第１次**マクドナルド内閣**成立（1924．**労働党**・自由党連立内閣）

フランス

・**ルール工業地帯**占領（1923）→撤退（1925）

ドイツ

・**ヴァイマル憲法**採択（1919），**ヴァイマル共和国**成立（大統領エーベルト）

・**インフレーション**の拡大

　→レンテンマルクの発行（**シュトレーゼマン**），アメリカによるドーズ案の提案

イタリア…ファシズム体制の成立

・**ムッソリーニ**が，**ファシスト党**創設（1919）

・「**ローマ進軍**」（1922）→のち，ムッソリーニが首相就任（1922 ～ 43）

・**フィウメ併合**（1924）

・**アルバニア保護国化**（1926 ～ 27）

・**ラテラノ（ラテラン）条約**（1929）…ヴァチカン市国の独立承認，カトリックの国教化

アメリカ合衆国

・**共和党政権**…ハーディング（1921 ～ 23），クーリッジ（1923 ～ 29），フーヴァー（1929 ～ 33）

・**ワスプ（WASP）**の黄金時代→**アメリカ的生活様式（大量生産・大量消費社会）**の展開，**大衆文化**（娯楽）の登場

・**アメリカ社会の暗黒面**

…サッコ・ヴァンゼッティ事件（1920），**禁酒法**（1919 ～ 33），クー＝クラックス＝クラン（KKK）の復活，**移民法**（1924）

〔3〕第一次世界大戦前後の中国

辛亥革命

・**中国同盟会**の結成（1905．東京）…**孫文**，**三民主義**（民族主義・民権主義・民生主義）

・**清**による幹線鉄道国有化宣言（1911）

・**四川暴動**（1911）→新軍（清）の**武昌蜂起**（1911．10．10）を誘発し，**辛亥革命**（1911 ～ 12）が勃発

・**中華民国**の建国（1912．臨時大総統**孫文**，**南京**）

　…宣統帝（溥儀）は退位，清朝は滅亡（1912）

　…**袁世凱**が臨時大総統に就任（1912．北京），帝政を開始（1916）

・**中華革命党**の結成（1914．孫文）

第一次世界大戦と中国
・**二十一カ条の要求**（1915）…旧ドイツ権益（山東半島）継承の要求など
・**石井・ランシング協定**（1917）…日本の中国における特殊権益をアメリカ合衆国が承認
・ワシントン体制（第一次世界大戦後の東アジア・太平洋の国際秩序）
・**ワシントン会議**（1921 ～ 22）
　…**四カ国条約**（太平洋地域の現状維持，日英同盟解消）
　…**九カ国条約**（中国の主権尊重，門戸開放，石井・ランシング協定破棄，二十一カ条要求の一部破棄）
　…**海軍軍備制限条約**（**主力艦比率**を，**英：米：日＝５：５：３**）

新文化運動（文学革命）
・**白話（口語）文学**
　…**胡適**（「文学改良芻議」），**陳独秀**（『**新青年**』），**魯迅**（『**狂人日記**』，『阿Q正伝』）

第一次世界大戦後の中国
①五・四運動～国共合作
・**五・四運動**（1919）
・**中国国民党**の結党（1919．孫文）
・**中国共産党**の結党（1921．陳独秀）
　…**コミンテルン**（第3インターナショナル．1919）の指導下で結党．「連ソ・容共・扶助工農」
・**第１次国共合作**（1924 ～ 27）

②五・三〇運動～国共合作の崩壊
・**五・三〇運動**（1925．上海）
　→**北伐**（1926 ～ 28）の開始
・**蔣介石**（浙江財閥の支持）による実権掌握
　…**上海クーデタ**（1927. 4. 12）
　…**南京**に**国民政府**の樹立（1927）→第1次国共合作の崩壊（**国共分裂**）
　…**張作霖**を北京から追放→**北伐**の完成（1928）

③国民政府の中国統一
・**張作霖爆殺事件**（**奉天事件**．1928）
・張作霖の息子・**張学良**が日本に対抗．国民政府を容認
　→国民政府の中国統一（1928）
・**柳条湖事件**（1931）…**満洲事変**（1931 ～ 33）の始まり
　→**満洲国**（1932 ～ 45）の建国，愛新覚羅溥儀，日本の傀儡政権

④中華ソヴィエト共和国臨時政府の樹立
・**南昌起義**（1927. 8. 1）…**紅軍**の結成
・**中華ソヴィエト共和国臨時政府**（1931 ～ 34．主席**毛沢東**，**瑞金**）の樹立
・**長征**（1934 ～ 36）…中国国民党の攻撃によって中国共産党が根拠地を**瑞金**から**延安**へ移動

第 25 講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　パリ講和会議で①トリアノン条約を結んだドイツは多額の賠償金を課せられた。②ウィルソン大統領は「十四カ条」内で民族自決を掲げ，戦後に③セルブ＝クロアート＝スロヴェーン王国や④チェコスロヴァキアが誕生した。

2　1923年にフランス・ベルギーが①ルール占領を起こした。ドイツの賠償金償却について②ドーズ案が採用されると，国際協調の機運が高まり，シュトレーゼマンなどによって③セーヴル条約が結ばれ，ドイツは④国際連盟に加入した。

3　戦後の欧州では，イギリスで①第3回選挙法改正により女性参政権が認められる一方，イタリアでは②ムッソリーニがファシズム体制を築いた。戦間期のアメリカでは③共和党が政権を維持したが，④禁酒法はマフィアの台頭を招いた。

4　孫文は1905年に①中国同盟会を組織し，②辛亥革命が生じると帰国して，1912年に③中華民国臨時大総統に就任した。その後，宣統帝退位と引き換えに④李鴻章に臨時大総統職を譲った。

5　戦後の中国では，①新文化運動（文学革命）が起こり，②胡適らが白話（口語）文学を提唱した。1919年には中国人意識形成の契機となった③五・三〇運動が生じ，④中国国民党も結党された。

6　第1次国共合作は①上海クーデタで崩壊し，中国国民党の蔣介石は②張作霖を北京から追って北伐を完成させた。中国共産党は③中華ソヴィエト共和国臨時政府を江西省に樹立したが，長征で④瑞金に根拠地を移した。

解答

1　①→ヴェルサイユ条約　　2　③→ロカルノ条約　　3　①→第 4 回選挙法改正

4　④→袁世凱　　5　③→五・四運動　6　④→延安

第 26 講
世界恐慌と第二次世界大戦

〔1〕世界恐慌と欧米の展開

世界恐慌

・**1929年10月24日（木曜日）**…**ウォール街**のニューヨーク株式市場で**株価の大暴落**

・米英仏…ブロック経済による対応

アメリカ合衆国

・**フーヴァー大統領**（共和党．1929 ～ 33）
…フーヴァー＝モラトリアム→効果なし

・**フランクリン＝ローズヴェルト**大統領（民主党．1933 ～ 45）
…「**ニューディール**」政策
…**AAA**（**農業調整法**），**NIRA**（**全国産業復興法**），
TVA（テネシー川流域開発公社），**ワグナー法**，**産業別組合会議**（CIO），社会保障法
…ラテンアメリカに対する**善隣外交**，金本位制からの離脱，**ソ連の承認**（**1933**）

イギリス

・第2次マクドナルド内閣（労働党．1929 ～ 31）…失業保険削減によりマクドナルドは労働党除名.

・**マクドナルド挙国一致内閣**（1931 ～ 35）
…財政削減，金本位制廃止（1931）
…**オタワ連邦会議**（イギリス連邦経済会議．1932）でスターリング＝ブロックの形成

フランス

・フラン＝ブロック

ナチス＝ドイツ（第三帝国，1933 ～ 1945）

・**国民社会主義ドイツ労働者党**（**ナチ党**．1920，党首**ヒトラー**）成立
…ヴェルサイユ体制打破・**ユダヤ人排斥**

・**ミュンヘン一揆**（1923）

・世界恐慌の発生（1929）→**ナチ党**が第一党（1932）

・**ヒトラー内閣の成立**（1933，大統領ヒンデンブルク）

・**国会議事堂放火事件**（1933）

・**国際連盟脱退**（1933）

・**全権委任法**（1933）→ナチ党の**一党独裁**へ

・ヒトラーの**総統**（**フューラー**）就任（1934）

〔2〕ファシズム諸国をめぐる国際情勢

年代	ファシズム諸国（独・伊）	欧米諸国
1935	・住民投票で**ザール地方編入**（独） ・**再軍備宣言**（独） ・**エチオピア侵攻**（伊）	 ・仏ソ相互援助条約 ・コミンテルン第7回大会 …**人民戦線戦術**の採択
1936	・**エチオピア併合**（伊） ・**ラインラント進駐**（独） ・**ベルリン＝ローマ枢軸**の形成 ・**日独防共協定**	・**ブルム人民戦線内閣**（仏）成立 ・**アサーニャ人民戦線内閣**（西）成立 →**フランコ**将軍のクーデタ →**スペイン内戦**（1936～39）へ発展 独伊，フランコ将軍側を支援 ソ連・国際義勇軍，政府側を支援 →フランコ将軍の勝利
1937	・**日独伊三国防共協定**	・**ゲルニカ**空爆（独・伊） …**ピカソ**「ゲルニカ」

〔3〕第二次世界大戦直前期

日中戦争

・**八・一宣言**（1935）…**中国共産党**による**抗日民族統一戦線**の提案
・**西安事件**（1936）…**張学良**による**蔣介石**の監禁→国共内戦の停止
・**盧溝橋事件**（1937.7.7）…日中両軍が衝突
　→**日中戦争**（1937～45）…日本による南京占領（1937.12）
・**第２次国共合作**（1937.9．武漢→重慶）

ナチス＝ドイツの侵略…民族自決を掲げた拡張政策

・**オーストリア併合**（1938）
・**ズデーテン地方（チェコスロヴァキア）**返還を要求（1938）
・**ミュンヘン会談**（1938）…**宥和政策**
・**チェコスロヴァキア解体**（1939）
・**ダンツィヒ**併合と**ポーランド回廊**への鉄道・道路敷設を要求（1939）
・**独ソ不可侵条約**の締結（1939）

〔4〕第二次世界大戦

年代	ヨーロッパにおける戦争	太平洋戦争
1939	9 ポーランド侵攻（独） →英仏による対独宣戦	
1940	4 デンマークとノルウェー侵攻（独） 5 オランダとベルギー侵攻（独） 5 **チャーチル挙国一致内閣の成立**（英） 5 ダンケルク撤退（英・仏） 6 イタリアの参戦，**パリ占領**（独） 7 **ヴィシー政府**成立（仏．首班ペタン） →ド＝ゴールは国外よりレジスタンスの呼びかけ 9 **日独伊三国同盟**	3 南京国民政府の樹立（主席**汪兆銘**） 9 仏領インドシナ北部（北部仏印）へ進駐（日） 9 **日独伊三国同盟**
1941	6 **独ソ戦**開始 8 **大西洋上会談**（米・英）…**連合国** 12 対米宣戦布告（独・伊）	4 **日ソ中立条約**の締結 7 仏領インドシナ南部（南部仏印）へ進駐（日） 11「ハル＝ノート」の提示（日・米） 12/8 **真珠湾（パールハーバー）攻撃**（日） …**太平洋戦争**（1941 ～ 45）の勃発
1942	7 **スターリングラードの戦い**（～ 43.2）	2シンガポール占領（日） 6 **ミッドウェー海戦**
1943	1 カサブランカ会談（米・英） 7 連合軍のシチリア上陸 9 **イタリア無条件降伏**（バドリオ政権） 11**テヘラン会談**（米・英・ソ）	2 ガダルカナル島から撤退（日） 11 **カイロ会談**（米・英・中）
1944	6 連合軍の**ノルマンディー上陸** 8 **パリ解放**	6 サイパン島上陸（米）
1945	4 ヒトラー自殺（独） 5 ベルリン陥落，**ドイツ無条件降伏**	2 **ヤルタ会談**（米・英・ソ） 3 東京大空襲（米） 6 沖縄本島占領（米） 7 **ポツダム会談**（米・英・ソ） 8/6 **広島**に**原子爆弾**投下（米） 8/8 対日参戦（ソ） 8/9 **長崎**に**原子爆弾**を投下（米） 8/14 **ポツダム宣言受諾**（日） 8/28 北方領土侵略（～ 9/5，ソ） 9/2 降伏文書調印（日）

第 26 講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　1929年10月24日に①ワシントンのウォール街で株価が暴落し，世界恐慌が生じた。②フーヴァー大統領は有効な手を打てず，フランクリン＝ローズヴェルト大統領は③ニューディール政策で，④AAA（農業調整法）などを制定した。

2　世界恐慌時のイギリスでは，①マクドナルドが1931年に失業保険削減の提案をすると，②労働党を除名された。これに対してマクドナルドは挙国一致内閣を組閣し，③金本位制を廃止した。1932年には④ロンドンでイギリス連邦経済会議を開き，ブロック経済を採用した。

3　ヴェルサイユ体制の打破などを掲げた①ナチ党は，1923年に②ミュンヘン一揆を起こしたが失敗した。しかしヒトラーは政権につくと，1933年に③ヴァイマル憲法を成立させて一党独裁への道を開き，1934年に④総統に就任した。

4　ファシズム諸国に脅威を感じたコミンテルンは，①人民戦線戦術を採択し，スペインに②ブルム内閣が成立した。地主らの反発を背景に③フランコ将軍がクーデタを起こし，④スペイン内戦へと発展した。

5　中国共産党は①八・一宣言で抗日民族統一戦線の結成を呼び掛け，翌1936年には②張作霖が西安事件を起こした。1937年7月の③盧溝橋事件で日中戦争が勃発すると，9月に④第2次国共合作が成立した。

6　1938年9月の①ミュンヘン会談でイギリスなどはドイツに対する②善隣外交を選択した。1939年8月に③独ソ不可侵条約を結んだナチス＝ドイツは，9月に④ポーランドに侵攻して第二次世界大戦が引き起こされた。

7　ヨーロッパでの侵攻を続けるドイツは，1940年までに①デンマーク，オランダ等に進軍し，②パリも占領した。1942年の③スターリングラードの戦いを転換点にドイツは敗色が濃くなり，1944年6月に連合軍がフランスの④ダンケルクに上陸した。

8　1941年7月に日本が①仏領インドシナ南部に進駐すると，日米関係は悪化し，12月の②真珠湾攻撃で太平洋戦争が始まった。米英ソは③カイロ会談でソ連の対日参戦を取り決め，同年８月には④アメリカにより原子爆弾が投下された。

解答

1　①→ニューヨーク　　2　④→オタワ　　3　③→全権委任法
4　②→アサーニャ　　5　②→張学良　　6　②→宥和政策
7　④→ノルマンディー　　8　③→ヤルタ会談

第 27 講
冷戦（戦後のヨーロッパ）

〔1〕冷戦のはじまり

戦後のドイツ

・**4国分割占領**と**共同管理**（1945．米・英・仏・ソ）
・**ドイツ連邦共和国**（西ドイツ，首都ボン，首相**アデナウアー**）の成立（1949）
・**ドイツ民主共和国**（東ドイツ，首都東ベルリン）の成立（1949）

米ソ冷戦のはじまり

年代	西側陣営	東側陣営
1945	・核保有（米） ・**アトリー**労働党内閣の成立（英） …「ゆりかごから墓場まで」	
1946	・**「鉄のカーテン」**演説（チャーチル） ・ギリシアでの内戦の開始	
1947	・**トルーマン＝ドクトリン**（米） …「封じ込め」政策 ・**マーシャル＝プラン**（米）…財政支援計画	・**人民民主主義**による体制の成立（東欧） ・**コミンフォルム**（共産党情報局）結成
1948	・**西側管理地区通貨改革**（西独） ・**西ヨーロッパ連合条約**（ブリュッセル条約，英・仏・ベネルクス３国）	・**チェコスロヴァキア＝クーデタ** ・**ベルリン封鎖** ・コミンフォルムからユーゴスラヴィア（ティトー）除名
1949	・**北大西洋条約機構**（**NATO**）成立 ・**ドイツ連邦共和国**（西独）成立	・**経済相互援助会議**（**コメコン**）成立 ・核保有（ソ） ・**ドイツ民主共和国**（東独）成立
1950	・**朝鮮戦争**の勃発	
1951	・**サンフランシスコ平和条約**締結（日） ・**日米安全保障条約**締結	
1952	・日本の主権回復（4.28）	
1953		・スターリン死去（ソ） …**フルシチョフ**共産党第一書記就任（ソ）
1954	・**パリ協定**（西ドイツの主権回復を合意）	
1955	・西ドイツのNATO加盟	・**ワルシャワ条約機構**（東ヨーロッパ相互援助条約）成立

西側諸国の軍事同盟

・OAS（米州機構，1948）
・NATO（北大西洋条約機構，1949）
・ANZUS（太平洋安全保障条約，1951）
・SEATO（東南アジア条約機構，1954）
・METO（バグダード条約機構，1955）

〔2〕冷戦の展開

ソ連の「雪どけ」

・**アジア＝アフリカ会議（バンドン会議，1955**）…**平和十原則**の発表
・**ジュネーヴ4巨頭会談**（米・英・仏・ソ，1955）
・日ソ共同宣言（1956）
・フルシチョフによる**スターリン批判**（1956）
・**ポズナニ暴動**（ポーランド反政府・反ソ暴動，1956）
　…**ゴムウカ（ゴムルカ**）が収拾，ソ連介入を回避
・**ハンガリー事件（ハンガリー反ソ運動，1956）**…ナジ＝イムレ首相，ソ連の軍事介入で鎮圧
・キャンプ＝デーヴィッド会談（米 **アイゼンハワー**，ソ **フルシチョフ，1959**）

米ソの緊張

・U2型機（米偵察機）撃墜事件（1960）
・**ベルリンの壁**建設（1961）
・**キューバ危機**（1962，米 **ケネディ**，ソ **フルシチョフ**）
　…**バティスタ政権**（親米政権）による独裁体制
　…**キューバ革命**（1959，**カストロ**，**ゲバラ**）でバティスタ政権を打倒，社会主義宣言
　…アメリカの経済制裁，キューバ断交を受け，カストロがフルシチョフに接近
　　→ソ連がミサイル基地をキューバに設置
　　→内政不干渉を条件に，ソ連は核ミサイル基地を撤去，ホットラインの開通

〔3〕冷戦の終結

核軍縮と緊張緩和（デタント）

・**部分的核実験禁止条約**（米・英・ソ，1963）
・**核拡散防止条約**(NPT，1968)
・**戦略兵器制限交渉**（SALTⅠ/Ⅱ，米ソ，1969～72，72～79）
・**ブラント**首相の**東方外交**（西独）…オーデル＝ナイセ線の承認（1970）
・東西ドイツの相互承認（1972）→翌年国連加盟
・全欧安全保障協力会議（CSCE）…人権尊重・東西間の国際関係改善など，ヘルシンキ宣言の採択

デタントの終わりと「新冷戦」

・**「プラハの春」**（**ドプチェク**，チェコスロヴァキア，1968）を，ソ連が軍事介入で弾圧
　…ブレジネフ＝ドクトリン（制限主権論）
・ソ連によるアフリカ諸国への積極介入
・ソ連による**アフガニスタン侵攻**（1979）…**「新冷戦」**の始まり
　→**レーガン**米国大統領（1981 ～ 89）と対立

冷戦の終結

・ポーランドで自主管理労組「**連帯**」の結成（指導者ワレサ，1980）
・**ゴルバチョフ**がソ連共産党書記長就任（1985 ～ 91）
　…**ペレストロイカ**（建て直し，1986）
　…**グラスノスチ**（情報公開）
　…**新思考外交**，新ベオグラード宣言（1988）
・**チョルノービリ（チェルノブイリ）原子力発電所事故**（1986）
・**中距離核戦力**（INF）**全廃条約**（米ソ．1987）
・ソ連のアフガニスタン撤退（1989）
・**ベルリンの壁開放**（東独，1989）
…**ドイツ統一**（1990），**コール**首相（西独，1982 ～ 98，キリスト教民主同盟）
　→東欧社会主義圏は消滅へ（東欧革命）
・**マルタ会談**（米 **ブッシュ（父）**，ソ **ゴルバチョフ**，1989）…**冷戦の終結**を宣言

〔4〕冷戦終結後のロシア

エリツィン（1991 ～ 99）

・**バルト3国独立回復**（1991）
・**ソ連崩壊**（1991.12）
　…**ロシア連邦**成立（1991.12．初代大統領**エリツィン**），**独立国家共同体（CIS）**の結成
・**NATO**の東方拡大①（1999．ポーランド・チェコ・ハンガリー加盟）

プーチン（2000 ～ 08，12 ～）

・**NATO**の東方拡大②（2004．バルト3国・スロヴァキア・スロヴェニア・ブルガリア・ルーマニア加盟）
・オレンジ革命（ウクライナ．2004）
・NATO加盟を目指したジョージアへのロシア軍事介入（2008）
・マイダン革命（ウクライナ．2014）…ロシアによる**クリミア半島併合**（2014）
・ロシアによる**ウクライナ侵攻**（2022 ～）

第 27 講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　戦後のドイツは分割占領されたが，1948年西側管理地区の①通貨改革に反発して②ベルリンの壁建設が実施された。西ドイツである③ドイツ連邦共和国はパリ協定で主権を回復すると，1955年に④NATOに加盟した。

2　アメリカは対共産圏「封じ込め」政策の①トルーマン＝ドクトリンを発表し，ヨーロッパにおける反共の姿勢を示した。1948年に②ユーゴスラヴィアでクーデタが生じると，西側は③西ヨーロッパ連合条約を締結した。これに対して東側は，1955年に④ワルシャワ条約機構を結成した。

3　①ジュネーヴでの4巨頭会談を経て，「雪どけ」を迎えるが，1960年には②偵察機の撃墜事件をきっかけに再び米ソの関係は冷え込んだ。1959年に③カストロとゲバラが革命を成功させ，ソ連に接近すると，④1961年にキューバ危機が生じた。

4　1963年に米英ソは①核拡散防止条約に調印し，西独首相②ブラントが東方外交を行うなどデタントが進んだ。しかし1964年に③ブレジネフがソ連の指導者になると，1979年に④アフガニスタンに軍事侵攻して「新冷戦」が幕を開けた。

5　ポーランドでの①ワレサらによる「連帯」の抵抗を間近に目撃したゴルバチョフは，②ペレストロイカ（建て直し）を1986年に着手した。③チョルノービリ原発事故を機に情報公開を進め，④ヤルタ会談で，米ブッシュ（父）大統領とともに冷戦の終結を宣言した。

6　1991年9月に①バルト3国が独立し，12月に旧ソ連圏による独立国家共同体②（CIS）が結成された。2000年にロシア連邦大統領に就任した③エリツィンは，2014年に④クリミア半島をロシアに併合した。

解答

1　②→ベルリン封鎖　2　②→チェコスロヴァキア　3　④→ 1962 年
4　①→部分的核実験禁止条約　5　④→マルタ会談　6　③→プーチン

第28講
戦後のアメリカ・東アジア

〔1〕**戦後国際秩序**

ブレトン＝ウッズ体制

- ブレトン＝ウッズ会議（1944.7）…自由貿易体制，**金・ドル本位制**の導入
- **国際通貨基金**（**IMF**）設立（1945.12）
- **国際復興開発銀行**（IBRD，世界銀行）設立（1945.12）
- **「関税と貿易に関する一般協定」**（GATT）調印（1947.10）

国際連合

- **サンフランシスコ会議**（1945.4 ～ 6）…国際連合憲章の採択
- **国際連合**…ニューヨークに本部，**総会**（多数決の原理）と**安全保障理事会**（常任理事国（米英仏ソ中）に**拒否権**），軍事制裁，**ユネスコ**（国際連合教育科学文化機関，UNESCO），国際労働機関（ILO），世界保健機関（WHO）

〔2〕**戦後のアメリカ合衆国**

1　トルーマン大統領（1945 ～ 53，民主党）

- **トルーマン＝ドクトリン**（「封じ込め」政策，1947）
- **朝鮮戦争**の開戦（1950）
- 日米安全保障条約調印（1951.9）

2　アイゼンハワー大統領（1953 ～ 61，共和党）

- **朝鮮戦争**の休戦（1953）
- 「巻き返し政策」…「スプートニク＝ショック」（1957）
- キャンプ＝デーヴィッド会談（1959.9）
- **軍産複合体**への警告（1961）

3　ケネディ大統領（1961 ～ 63，民主党）

- 初のカトリック教徒の大統領，アイルランド系移民の子孫
- **ニューフロンティア政策**…**公民権**の拡大
- 「進歩のための同盟」…反共主義に基づくラテンアメリカ諸国との協力・団結
- **キューバ危機**（1962）

4　ジョンソン大統領（1963 ～ 69，民主党）

- **公民権法**の制定（1964）
- **「偉大な社会」**（1965）…貧困の解消，人種差別廃止
- **北爆**の開始（1965）…**ベトナム戦争**への介入（1965 ～ 73）

5　ニクソン大統領（1969～74，共和党）
- 「法と秩序」
- 戦略兵器制限交渉（SALT1）開始（1969）
- **ドル＝ショック**（1971）…金・ドル兌換停止，**ブレトン＝ウッズ体制**の崩壊
- **ニクソン訪中**（1972）…**中国の国連代表権交代**（1971）
- **ベトナム（パリ）和平協定**（1973）…**ベトナム戦争**から撤退
- ウォーターゲート事件（1972～74）

6　フォード大統領（1974～77，共和党）
- **緊張緩和（デタント）**…ヘルシンキ宣言（1975）

7　カーター大統領（1977～81，民主党）
- **「人権外交」**
- **イラン＝イスラーム革命**（1979）
- ニカラグア革命（1979）
- ソ連の**アフガニスタン侵攻**（1979）
- スリーマイル島原子力発電所事故（1979）

8　レーガン大統領（1981～89，共和党）
- 「強いアメリカ」
- **「小さな政府」**…レーガノミクス，**新自由主義**
- **中距離核戦力（INF）全廃条約**の調印（1987）

9　ブッシュ（父）大統領（1989～93，共和党）
- **マルタ会談**（1989）…**冷戦終結**
- **湾岸戦争**（1991）

10　クリントン大統領（1993～2001，民主党）
- **パレスチナ暫定自治協定（オスロ合意）**調印の仲介（1993）
- NATOの東方拡大…ポーランド，チェコ，ハンガリーのNATO加盟（1999）

11　ブッシュ（子）大統領（2001～09，共和党）
- **同時多発テロ事件**（2001.9.11）
- **「対テロ戦争」**（**アフガニスタン攻撃**．2001）
- **イラク戦争**（2003）

12　オバマ大統領（2009～17，民主党）
- 核兵器廃絶演説（プラハ演説．2009）
- 医療保険制度改革（オバマ＝ケア．2010）
- イラン核合意（2015）

13　トランプ大統領（2017 ～ 21，共和党）
・「アメリカ第一主義」…イラク核合意の破棄

14　バイデン大統領（2021 ～ 25，民主党）
・国際協力の重視

15　トランプ大統領（2025 ～，共和党）

〔3〕戦後の東アジア

1　戦後の中華人民共和国

中華人民共和国の成立
・**中華人民共和国**の成立（国家主席**毛沢東**，首相**周恩来**，首都**北京，1949.10.1**）
・**中ソ友好同盟相互援助条約**（1950）…**朝鮮戦争**への人民義勇軍を派遣
・土地改革法（1950）

中ソ対立と「大躍進」
・中ソ対立
…フルシチョフの**スターリン批判**（1956），中印の軍事衝突（1962），**ダマンスキー島（珍宝島）事件**（1969）
・「**大躍進**」（第2次五カ年計画，1958）
…**人民公社**の設立（農業集団化）→数千万人の餓死者を出して失敗

プロレタリア文化大革命
・実権派（**劉少奇**・**鄧小平**）の台頭と**毛沢東**の失脚
・**プロレタリア文化大革命**（1960年代後半）
…**紅衛兵**の組織，**実権派**の失脚と**毛沢東**の復権，**「四人組」**の台頭
・**周恩来**死去（1976.1）→（第1次）天安門事件（1976.4.5）
・**毛沢東**死去（1976.9），華国鋒（1976 ～ 80）による**「四人組」**逮捕（1976）

西側諸国との接近
・ニクソン訪中（1972）→米中国交正常化（1979）
・日中平和友好条約（1978）

改革開放政策（鄧小平．1978）
・「**四つの現代化**」（1975．**周恩来**）
・人民公社の解体と農業生産請負制
・経済特区の設置（1980．深圳，厦門，珠海，汕頭）
・**社会主義市場経済**（1990年代に憲法に明記）
・（第2次）**天安門事件**（1989.6.4）

現代の中国

・**江沢民**中国共産党総書記（1989 ～ 2002）・国家主席（1993 ～ 2003）
・**香港返還**（1997）…サッチャー・鄧小平間で返還合意，**一国二制度**
・**マカオ返還**（1999）
・**WTO**（**世界貿易機関**）加盟（2001）

・**胡錦濤**中国共産党総書記（2002 ～ 12）・国家主席（2003 ～ 13）

・**習近平**中国共産党総書記（2012 ～）・国家主席（2013 ～）
　…**一帯一路**（2013）
　…南沙諸島（スプラトリー諸島），尖閣諸島など，近隣諸国との摩擦
・香港国家安全維持法の制定（2020）

2　戦後の朝鮮半島

・**大韓民国**（大統領**李承晩．1948**），**朝鮮民主主義人民共和国**(首相**金日成．1948**）成立
・**朝鮮戦争**（1950 ～ 53）…**朝鮮戦争休戦協定**（板門店，1953），**北緯38度線**

大韓民国（韓国）

・**朴正熙**大統領（1963 ～ 79）…**開発独裁**，**漢江の奇跡**，**日韓基本条約**（1965）
・**光州事件**（1980）…軍部による民主化運動の弾圧
・**盧泰愚**大統領（1988 ～ 93）…**南北朝鮮の国際連合同時加盟**（1991）
・**金大中**大統領（1998 ～ 2003）…太陽政策，南北首脳会談（2000）

朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）

・金正日朝鮮労働党総書記（1997 ～ 2011）…核開発，六カ国協議

第28講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　戦後のブレトン＝ウッズ体制では①変動相場制が導入され，②国際復興開発銀行（IBRD）などが設立された。1945年6月に③サンフランシスコ会議で国際連合憲章が採択され，国際連合は④ニューヨークに本部を置いた。

2　トルーマン大統領が介入した①朝鮮戦争を，②アイゼンハワー大統領が休戦に導いた。続くケネディ大統領は，初の③カトリック系大統領であり，公民権運動を背景に④ニューディール政策を掲げた。

3　ジョンソン大統領は①「強いアメリカ」をスローガンに貧困解消に努める一方，②北爆を開始しベトナム戦争に本格介入した。続くニクソン大統領は，③金・ドル兌換停止，④中華人民共和国訪問という２つの「ショック」を世界にもたらした。

4　①マルタ会談で冷戦を終結させたブッシュ（父）大統領は，ソ連と協同して②イラク戦争にあたった。彼の息子であるブッシュ（子）大統領は，2001年に③同時多発テロを経験し，④アフガニスタンを攻撃した。

5　毛沢東は1958年からの①「大躍進」の失敗で失脚した。しかし1966年からの②プロレタリア文化大革命で復権し，実権派の③江沢民・鄧小平を失脚させた。この時期に④ダマンスキー島（珍宝島）で中ソの武力衝突も生じた。

6　鄧小平のもとで1978年から①改革開放政策が始まり順調に経済成長する一方，1989年6月の②光州事件で米中関係は悪化した。1997年に③香港が返還されて一国二制度となるも，2013年に国家主席となった④習近平のもとで形骸化した。

解答

1　①→金・ドル本位制　2　④→ニューフロンティア政策　3　①→「偉大な社会」
4　②→湾岸戦争　5　③→劉少奇　6　②→（第２次）天安門事件

第29講
20世紀の諸地域

〔1〕20世紀の南アジア

1　インド

独立までのインド

・**1919年インド統治法**，**ローラット法**制定（1919）
→アムリットサール事件（1919）
・**ガンディー**…**非暴力・不服従**，**「塩の行進」**（1930）
・**ネルー**…**プールナ＝スワラージ**（完全独立）決議（1929）
・**1935年インド統治法**制定…連邦制と各州の自治を容認

戦後のインド（独立後のインド）

・**インド独立法**制定（1947）
…**インド連邦**（1947～50．ヒンドゥー教主体，首相**ネルー**）
・インド共和国憲法発布．**インド共和国**の成立（1950）
・「第三世界」を牽引
…**平和五原則**の発表（周恩来，ネルー．1954）
…**アジア＝アフリカ会議**（**バンドン会議**．1955）…**平和十原則**（反植民地主義，平和共存など）
…**第1回非同盟諸国首脳会議**（ベオグラード．1961）
・計画経済の推進→のち経済の自由化（1991）

2　パキスタン

・インドと分離独立（1947．ジンナー）
・パキスタン＝イスラーム共和国の成立（1956．首都カラチ→イスラマバード）
・**カシミール帰属問題**…**第1次インド＝パキスタン（印パ）戦争**（1947），**第2次印パ戦争**（1965）
・**第3次印パ戦争**（1971）…**バングラデシュ**（旧東パキスタン）の分離独立

3　スリランカ（セイロン）

・イギリス連邦内自治領セイロンとして独立（1948）
・バンダラナイケ首相（世界初の女性首相．1960～65，1970～77，1994～2000）
…完全独立（1972），国称を**スリランカ**に変更
・スリランカ内戦（1983～2009）
…シンハラ人（アーリア系，上座部仏教，多数派）とタミル人（ドラヴィダ系，ヒンドゥー教，少数派）の対立

〔2〕20世紀の東南アジア

1　ベトナム

独立までのベトナム

・**ホー＝チ＝ミン**
…ベトナム青年革命同志会結成（1925）
…**インドシナ共産党**結党（1930．1951年にベトナム労働党に改名）
…**ベトナム独立同盟会（ベトミン）**結成（1941）
・**ベトナム民主共和国**（北ベトナム）独立（1945）…**ホー＝チ＝ミン**大統領（1945 ~ 69）

インドシナ戦争（1946 ~ 54）

・旧宗主国フランスは**ベトナム国**（元首バオダイ．1949 ~ 55）を樹立して対立
・**ディエンビエンフー**の陥落（1954.5）
・**ジュネーヴ休戦協定**（1954）…**北緯17度線**を暫定境界線とし，2年後に南北統一選挙を約束
アメリカは調印を拒否.
→**ベトナム共和国**（南ベトナム．**ゴ＝ディン＝ジエム**大統領．1955 ~ 75）成立
…アメリカの支援・北ベトナムと対立
→**南ベトナム解放民族戦線**（ベトコン）結成へ（1960）

ベトナム戦争

・トンキン湾事件（1964）を口実に，**北爆**の開始（米ジョンソン大統領．1965）
・**ベトナム（パリ）和平協定**（1973），**米軍のベトナム撤退**（米ニクソン大統領．1973）
・**サイゴン**陥落（1975．南ベトナムの崩壊）
・**ベトナム社会主義共和国**（首都ハノイ．1976 ~）

現代のベトナム

・**カンボジア侵攻**（1978）
・**中越戦争**（1979）
・「**ドイモイ**」（**刷新**）の開始（1986）
・**ASEAN**（**東南アジア諸国連合**）加盟（1995）

2　カンボジア

・カンボジア独立（1953．国王シハヌーク）…**ジュネーヴ休戦協定**で国際的に独立承認（1954）
・**カンボジア内戦**（1970 ~ 91）
・民主カンプチア（民主カンボジア．1975 ~ 79）
…赤色クメール（クメール＝ルージュ，ポル＝ポト派）による急進左派支配・大量虐殺
・**ベトナム軍のカンボジア侵攻**（1978 ~ 89）
→民主カンプチアの崩壊と親ベトナム派ヘン＝サムリン政権の樹立（1979）
・カンボジア和平協定（1991）…カンボジア内戦の終結
・カンボジア王国（1993 ~．国王シハヌーク．首相フン＝セン）

3　ラオス

・ラオス独立（1953）…**ジュネーヴ休戦協定**で国際的に独立承認（1954）
・ラオス愛国戦線が完全独立を目指す（1960年代前半～）
・ラオス人民民主共和国成立（1975）

4　ビルマ

・ビルマ（ミャンマー）独立運動
…**タキン党**の結党（1930），アウン＝サン書記長（1939 ～ 40）
…ビルマ統治法（1937）によりインド帝国から分離
・ビルマ連邦共和国独立（1948）
・ネ＝ウィンのクーデタにより，社会主義政権樹立（1962）
・軍部のクーデタ（1988）
・ミャンマー連邦に改称（1989）
・民政復活（2011）…アウン＝サン＝スー＝チーによる民主化運動（1988 ～ 2011）
・軍部のクーデタ（2021）

5　タイ

・**タイ立憲革命**（1932）
・サリット政権（1959 ～ 63），**開発独裁**
・**ASEAN**創設に参加（1967）
・**アジア通貨危機**（1997）…タイの通貨バーツの急落がきっかけ

6　マレー半島諸国

・**マラヤ連邦**成立（1957）
・**マレーシア**成立（1963）
…マラヤ連邦＋北ボルネオ（サラワク，サバ）+シンガポール
…マハティール首相（1981 ～ 2003，2018 ～ 20），プミプトラ政策（マレー人優遇），「ルックイースト」政策
・**シンガポール**の分離・独立（1965）
…リー＝クアンユー首相（1959 ～ 90），**開発独裁**

7　インドネシア

・**インドネシア国民党**結成（党首**スカルノ**．1927）
・**インドネシア共和国**独立（1945）
・**スカルノ**大統領（1945 ～ 67）…旧宗主国オランダとの武力闘争，ハーグ協定（1949）で独立達成
・**アジア＝アフリカ会議（バンドン会議**，1955）…スカルノ主導
・**九・三〇事件**（1965）…共産党弾圧，**スカルノ**失脚
・**スハルト**大統領(1968~98)…**開発独裁**, 東ティモール併合(1976), **アジア通貨危機**で辞任(1998)
・東ティモール民主共和国の分離・独立（2002）

８　フィリピン

・**フィリピン独立法**成立（1934）…ケソン大統領の**独立準備政府**発足（1935）
・**フィリピン共和国**独立（1946）
・**マルコス**大統領（1965 ～ 86），開発独裁
　…二月革命（1986）でマルコス政権崩壊
・コラソン＝アキノ大統領（1986 ～ 92．フィリピン初の女性大統領）

〔３〕20世紀の中東

１　パレスチナ問題

イギリスによる三枚舌外交（第一次世界大戦時）

・**フセイン・マクマホン協定**（1915）
・**サイクス・ピコ協定**（英仏露．1916）
・**バルフォア宣言**（1917）
　→戦後は英仏の**委任統治領**に（英イラク・トランスヨルダン・パレスチナ，仏シリア・レバノン）

戦後のパレスチナ

・**アラブ連盟**（**アラブ諸国連盟**）の結成（1945）
・**パレスチナ分割案**（国連総会．1947.11）
・**イスラエル**の建国（1948.5）
　…**第１次中東戦争**（**パレスチナ戦争**．1948 ～ 49）
　…イスラエルが領土を拡大，大量の**パレスチナ難民**が発生
・**第２次中東戦争**（**スエズ戦争**．1956 ～ 57）…エジプト大統領**ナセル**の**スエズ運河国有化**に起因
・**パレスチナ解放機構**（**PLO**）結成（第1回パレスチナ国民会議．1964）
・**第３次中東戦争**（6日戦争．1967）
　…イスラエルが領土拡大（ゴラン高原，ヨルダン川西岸地区，ガザ地区，**シナイ半島**を獲得）
・**第４次中東戦争**（1973）
　…**アラブ石油輸出国機構**（**OAPEC**．1968年に結成）と**石油輸出国機構**（**OPEC**，1960年に結成）による石油戦略，**第１次石油危機**（**オイル＝ショック**）
・**エジプト＝イスラエル平和条約**（1979）
・パレスチナ人による（第1次）**インティファーダ**の激化（1987）
・**パレスチナ暫定自治協定**（**オスロ合意**．1993）
　…PLO議長**アラファト**，イスラエル首相**ラビン**（1992 ～ 95）
　…**イェリコ・ガザ地区**に**パレスチナ暫定自治政府**の成立（1994）
・第２次インティファーダの開始（2000）
・イスラエルとハマースの武力衝突（2023 ～）

2　トルコ共和国

・**セーヴル条約**（1920）

・**ローザンヌ条約**（1923）

・**トルコ共和国**の成立（1923）…**ムスタファ＝ケマル**大統領（アタチュルク．1923 ～ 38）

・**トルコ革命**…憲法発布，政教分離，文字改革，女性参政権など

・キプロス紛争への軍事介入（1964）

3　イラン

・**パフレヴィー朝**（**レザー＝ハーン**，1925 ～ 79）

…ペルシアから**イラン**に改称（1935）

・**モサッデグ**（モサデグ）首相による石油国有化（1951）

→**パフレヴィー２世**によるクーデタ

→「白色革命」の開始（1963），農地改革，女性参政権など

・**イラン＝イスラーム共和国**の樹立（**イラン＝イスラーム革命**，指導者**ホメイニ**，1979）

…石油産業国有化により（**第２次**）**石油危機**（**オイル＝ショック**）

・**イラン＝イラク戦争**（1980 ～ 88）

4　イラク

・独立の達成（1932）

・イラク革命（1958）

・**サダム＝フセイン**大統領（1979 ～ 2003）

…**イラン＝イラク戦争**（1980 ～ 88）

…**クウェート侵攻**（1990）

…**湾岸戦争**（1991）

…**イラク戦争**（2003）

5　サウジアラビア

・**サウジアラビア王国**（**イブン＝サウード**，1932 ～）

6　エジプト

・**エジプト王国**（1922 ～ 53）…イギリスから条件つきの独立

・**エジプト革命**（1952）…**ナセル**らによる王制打倒

・**エジプト共和国**（1953 ～）…**ナセル**大統領（1956 ～ 70）の就任

…**スエズ運河国有化**（1956）から**スエズ戦争**（**第２次中東戦争**）勃発

…**アスワン＝ハイダム**建設（1960 ～ 70）

・**サダト**大統領（1970 ～ 81）

・ムバラク大統領（1981 ～ 2011）

…**「アラブの春」**で政権崩壊（2011.2）

〔4〕20世紀のアフリカ

1　アフリカ諸国の独立

1959年以前の独立国

・リビア独立（1951）
・スーダン独立（1956）
・**モロッコ独立**（1956）
・**チュニジア独立**（1956）
・**ガーナ独立**（1957）…**ンクルマ（エンクルマ**）首相，最初の黒人国家
・ギニア独立（1958）

「アフリカの年」（1960）

・17の新興独立国…ブルキナファソ，ガボン，カメルーン，コートジボワール，コンゴ民主共和国，コンゴ共和国，セネガル，ソマリア，ベナン，チャド，中央アフリカ，トーゴ，ナイジェリア，ニジェール，マダガスカル，マリ，モーリタニア

南アフリカ共和国

・イギリス連邦から離脱・独立（1961）
・デクラーク大統領（1989 ～ 94）…**アパルトヘイトの法的撤廃**（1991）
・平等選挙の実施（1994）…**マンデラ**大統領（1994 ～ 99，初の黒人大統領）

アルジェリア

・アルジェリア独立戦争（1954 ～ 62），民族解放戦線（FLN），エヴィアン協定（1962）

ルワンダ

・ベルギーから独立（1962）
・**ルワンダ内戦**（1990 ～ 94）

2　独立後のアフリカ

・**アフリカ統一機構**（**OAU**）発足（1963 ～ 2002）
・第1回発展途上国閣僚会議（1967）
…アルジェ憲章（途上国への特恵関税，先進国による途上国援助などの要求）の採択
・ナイジェリア内戦（ビアフラ戦争，1967 ～ 70）
・アンゴラ内戦（1975 ～ 2002）
・**ソマリア内戦**（1988 ～）

〔5〕20世紀のラテンアメリカ

1　チリ

・**アジェンデ**大統領（1970 ～ 73）…史上初の選挙による社会主義政権
・チリ軍部クーデタ（1973）…米支援の**ピノチェト**大統領（1974 ～ 90）の軍事独裁
・民政移行（1990）

2　アルゼンチン

・**ペロン**大統領（1946 ~ 55，73 ~ 74）…民族主義的政策，外国資本国有化
・イサベル＝ペロン大統領（1974 ~ 76，史上初の女性大統領）
・軍事政権（1976 ~ 83）
・**フォークランド**（マルビナス）**戦争**（1982．英サッチャー）
・民政移行（1983）

3　グアテマラ

・アルベンス大統領の左翼政権（1951 ~ 54）
・米国支援のもとでの亡命グアテマラ人の反政府軍の侵攻（1954）
…グアテマラ内戦（1960 ~ 96）

4　キューバ

・**キューバ革命**（指導者**カストロ**や**ゲバラ**，1959）
…バティスタ政権（1940 ~ 44，52 ~ 58）崩壊
…アメリカと断交（1961.米アイゼンハワー大統領）
…社会主義宣言（1961.5）
・アメリカ合衆国と国交回復（2015）

5　ブラジル

・ヴァルガス大統領（1930 ~ 45，51 ~ 54）…民族主義政策
・軍部クーデタ（1964）…軍事政権（1964 ~ 85）
・民政移行（1985）

第 29 講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　ネルーは①プールナ＝スワラージを1929年に決議し，②ガンディーは1930年に「塩の行進」を行った。独立後のインドはパキスタンと③カシミール帰属問題で対立する一方，バンドン会議で④平和五原則の採択に参加した。

2　1945年にホー＝チ＝ミンは①ベトナム共和国の独立を宣言し，フランスとの間に②インドシナ戦争が生じた。続くベトナム戦争では③ベトナム（パリ）和平協定で米軍が撤退した後，④ベトナム社会主義共和国が成立した。

3　カンボジアは①ジュネーヴ休戦協定で独立が認められた。②シハヌークが民主カンプチアを建てると，ベトナムの軍事介入を招き，③1979年には中越戦争が生じた。④カンボジア和平協定をもって，内戦は終結した。

4　①パレスチナ分割案を受けてイスラエルが建国され，②第２次中東戦争でイスラエルはシナイ半島などを占領した。PLOの議長に就任した③アラファトはイスラエル首相ラビンと④オスロ合意を結んで自治政府を発足させた。

5　①ガーナは1957年に独立し，最初の黒人国家となった。17カ国が独立した②1960年は「アフリカの年」と呼ばれる。南アフリカ共和国では1994年に初の黒人大統領として③デクラークが就任し，旧ベルギー領の④ルワンダでは大虐殺が生じた。

6　1970年にチリで史上初の選挙による①ピノチェト社会主義政権が誕生したが，軍部クーデタで崩壊した。アルゼンチンは②イギリスとの③フォークランド戦争で敗北した。キューバでは革命を経て，④社会主義国家が誕生した。

解答

1　④→平和十原則　　2　①→ベトナム民主共和国　　3　②→ポル＝ポト

4　②→第３次中東戦争（6 日戦争）　　5　③→マンデラ　　6　①→アジェンデ

Ⓒ RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。